

上平地区複合施設に関する市民アンケート調査 結果報告書

令和元年 7 月

上尾市

目次

1. 調査の概要

- (1) 調査の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 調査の方法・・ 1
- (3) 報告書記載事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (4) 回収結果・・ 1

2. 調査結果

- (1) 回答者の属性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (2) 複合施設の候補について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- (3) 公共施設マネジメントへの関心について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- (4) 複合施設に取り入れる市民サービスについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
- (5) 上平地区の複合施設の検討の進め方について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
- (6) 上平地区複合施設に関する市民ワークショップへの参加について・・・・ 34
- (7) 自由な意見（公共施設マネジメントを効果的に進めるためのアイデアについて）・・・・ 34

3. 参考資料

- (1) 上平地区複合施設に関する市民アンケート調査票・・・・・・・・・・・・・・ 58

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

図書館本館等の施設を複合化した「新図書館複合施設整備事業」の見直しに伴い、新図書館複合施設建設予定地だった上平地区の土地（上尾市大字西門前 580-1 外 10 筆、敷地面積約 7,200 m²）に新たに建設することになった複合施設（以下「上平地区複合施設」という。）について、「上尾市上平地区複合施設検討委員会」を設置し、その基本的事項を審議する。

今後具体的な審議を行うにあたり、上平地区複合施設に関する市民の方の意見を参考とするためにアンケート調査を実施する。

(2) 調査の方法

・調査地域	上尾市全域
・調査対象者	上尾市に在住する 18 歳以上の市民 3,000 人を、住民基本台帳より地区バランスを考慮して無作為抽出により選定した。
・配付回収方法	郵送配付－郵送回収法
・調査期間	令和元年 5 月 10 日（調査票発送）～5 月 24 日
・調査内容項目	<ul style="list-style-type: none">・回答者の属性・複合施設の候補について・公共施設マネジメントへの関心について・複合施設に取り入れる市民サービスについて・上平地区複合施設の検討の進め方について・上平地区複合施設に関するワークショップへの参加について・自由な意見

(3) 報告書記載事項

比率はすべて、各設問の有効回答数に対する百分率（%）を示している。

比率は、小数点第 2 位を四捨五入して示している。そのため、比率の合計が 100%にならない場合がある。

本文やグラフ・表中の選択肢表記は、語句を簡略化している場合がある。

グラフ中の比率表記は、0%を省略している場合がある。

(4) 回収結果

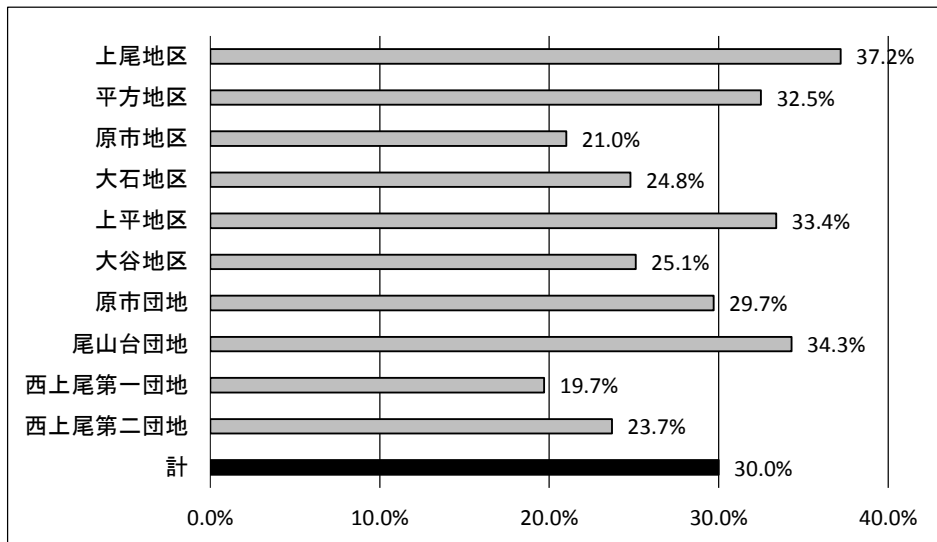
有効回収票数は 901 票、有効回収率は 30.0%（≒901/3,000）であった。

地区別の配付数と回収状況は次のとおりである。

【上平地区複合施設に関する市民アンケート調査地区別回収状況】

	配布数	回収数	回収率
上尾地区	870	324	37.2%
平方地区	114	37	32.5%
原市地区	434	91	21.0%
大石地区	600	149	24.8%
上平地区	380	127	33.4%
大谷地区	395	99	25.1%
原市団地	37	11	29.7%
尾山台団地	35	12	34.3%
西上尾第一団地	76	15	19.7%
西上尾第二団地	59	14	23.7%
無回答	—	22	—
計	3,000	901	30.0%

【地区別回収率】



【地区区分図】



2. 調査結果

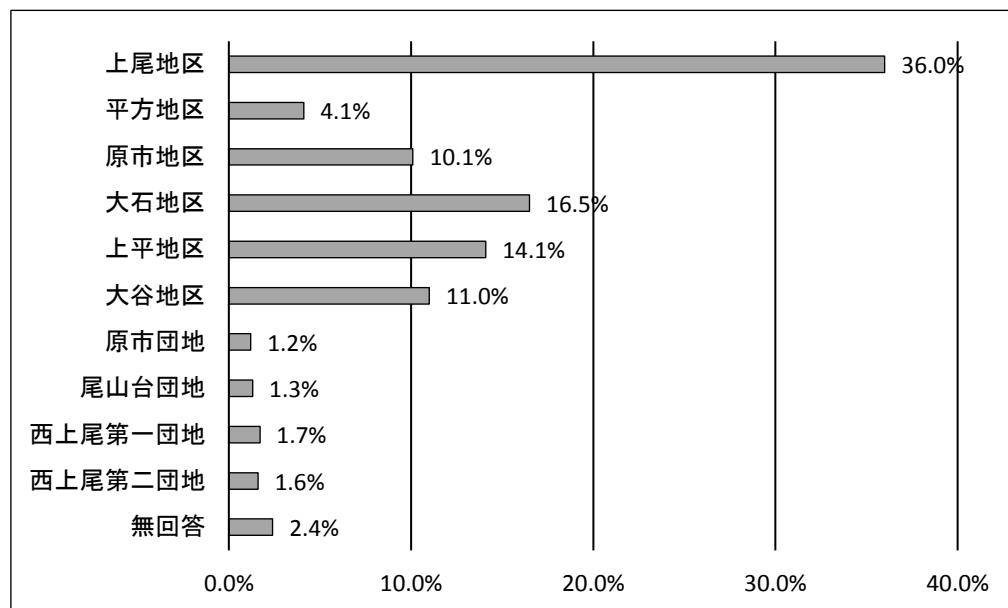
(1) 回答者の属性

A. 居住地区

【居住地区割合】

	回収数	回収率	平成31年4月1日時点 18歳以上人口割合
上尾地区	324	36.0%	28.6%
平方地区	37	4.1%	3.8%
原市地区	91	10.1%	14.4%
大石地区	149	16.5%	19.5%
上平地区	127	14.1%	13.1%
大谷地区	99	11.0%	13.1%
原市団地	11	1.2%	1.2%
尾山台団地	12	1.3%	1.3%
西上尾第一団地	15	1.7%	2.6%
西上尾第二団地	14	1.6%	2.3%
無回答	22	2.4%	—
計	901	100%	100%

総数=901

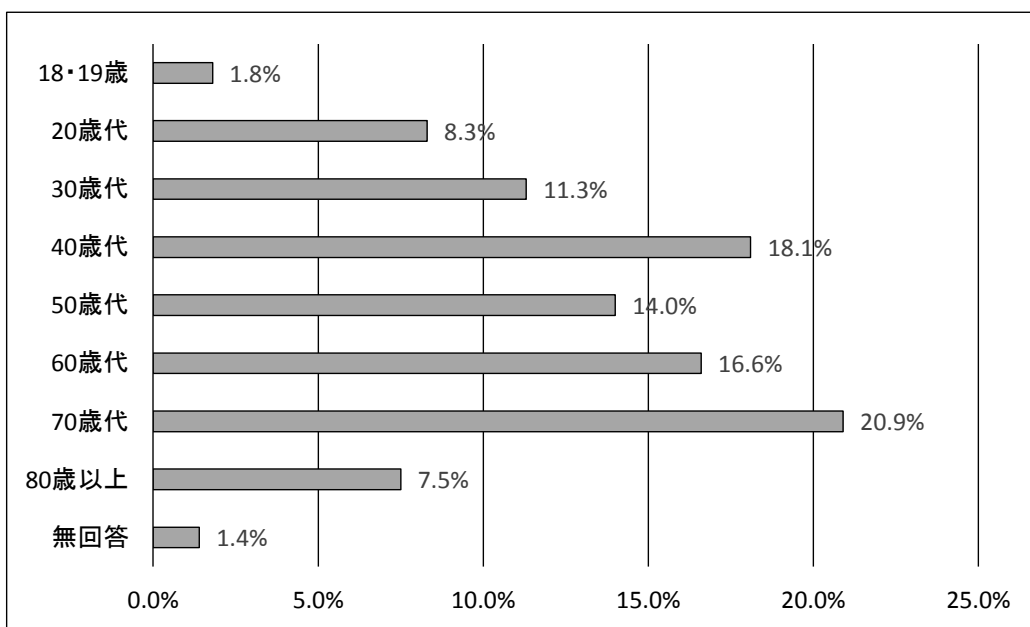


B. 年齢

【年齢回答数・割合】

	回答数	回答割合	平成31年4月1日時点 18歳以上人口割合
18・19歳	16	1.8%	2.4%
20歳代	75	8.3%	11.8%
30歳代	102	11.3%	13.5%
40歳代	163	18.1%	19.0%
50歳代	126	14.0%	15.2%
60歳代	150	16.6%	14.1%
70歳代	188	20.9%	15.6%
80歳以上	68	7.5%	8.4%
無回答	13	1.4%	—
計	901	100%	100%

総数=901

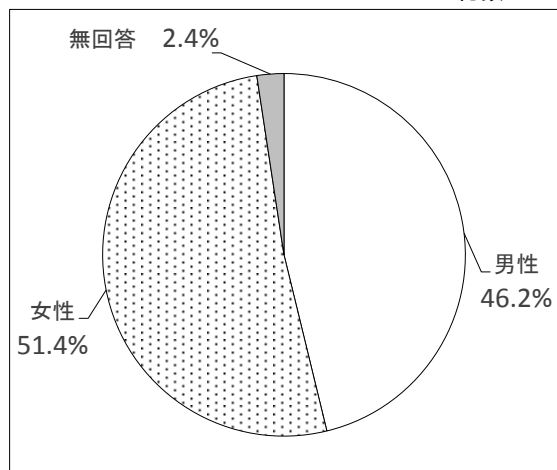


C. 性別

【性別回答数・割合】

	件数	割合
男性	416	46.2%
女性	463	51.4%
無回答	22	2.4%
計	901	100%

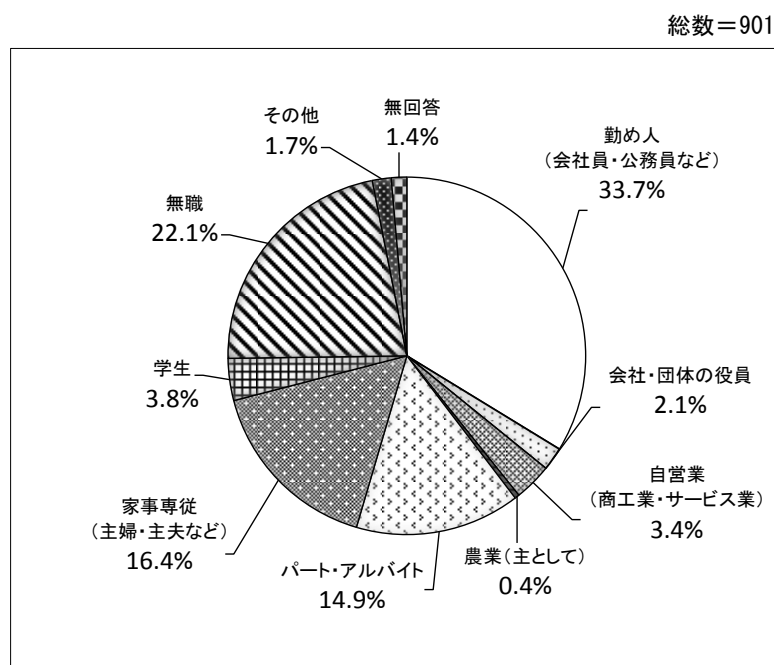
総数=901



D. 職業

【職業回答数・割合】

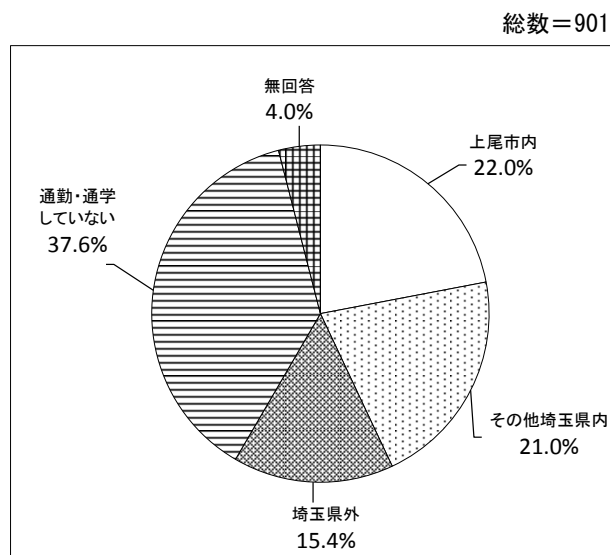
	回答数	回答割合
勤め人（会社員・公務員など）	304	33.7%
会社・団体の役員	19	2.1%
自営業（商工業・サービス業）	31	3.4%
農業（主として）	4	0.4%
パート・アルバイト	134	14.9%
家事専従（主婦・主夫など）	148	16.4%
学生	34	3.8%
無職	199	22.1%
その他	15	1.7%
無回答	13	1.4%
計	901	100%



E. 通勤・通学先

【通勤・通学先回答数・割合】

	回答数	回答割合
上尾市内	198	22.0%
その他埼玉県内	189	21.0%
埼玉県外	139	15.4%
通勤・通学していない	339	37.6%
無回答	36	4.0%
計	901	100%



(2) 複合施設の候補について

【問1】

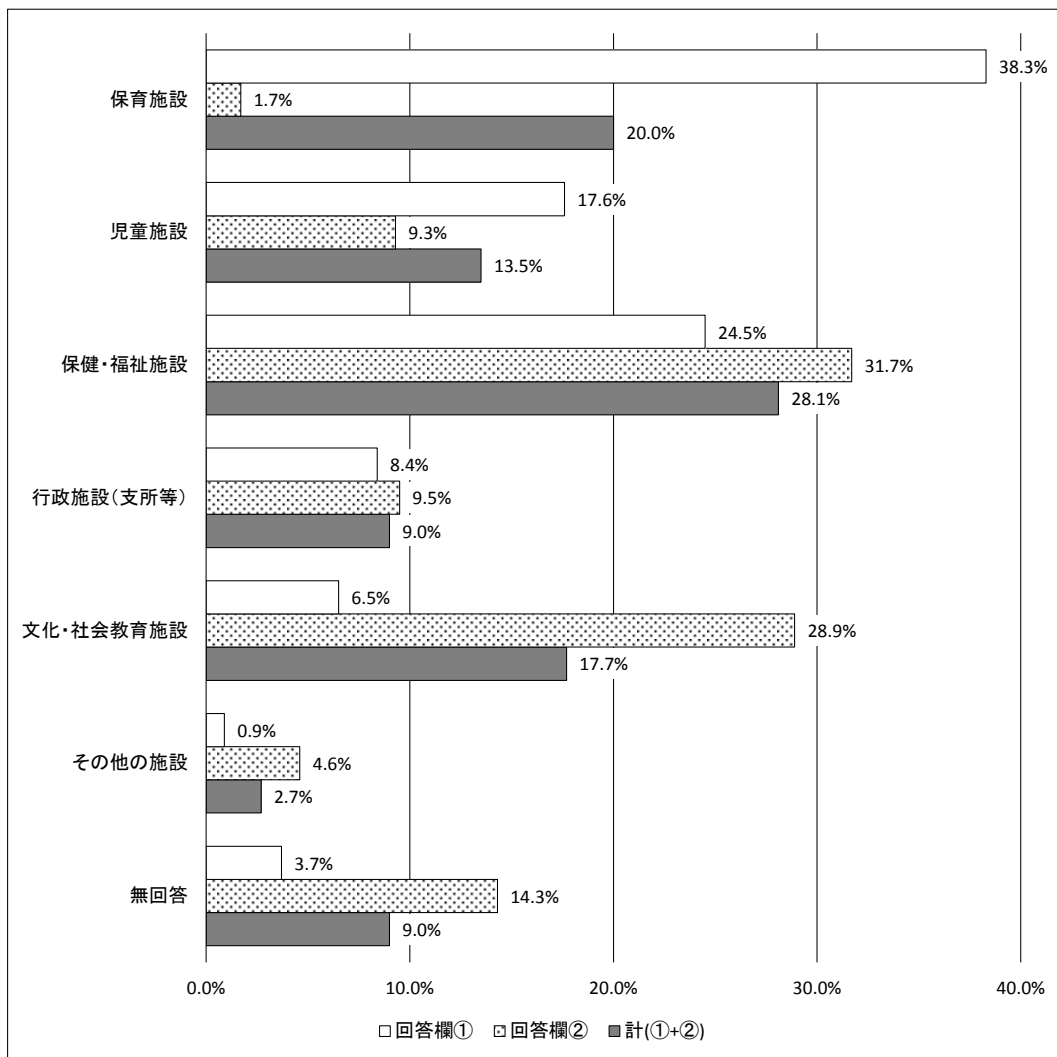
あなたが上平地区複合施設の候補として望ましいと思うものは次のうちどれですか。次の中から選んで、番号を記入してください。(2つまで)

【回答総数・割合】

	回答数			回答割合		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
保育施設	345	15	360	38.3%	1.7%	20.0%
児童施設	159	84	243	17.6%	9.3%	13.5%
保健・福祉施設	221	286	507	24.5%	31.7%	28.1%
行政施設(支所等)	76	86	162	8.4%	9.5%	9.0%
文化・社会教育施設	59	260	319	6.5%	28.9%	17.7%
その他の施設	8	41	49	0.9%	4.6%	2.7%
無回答	33	129	162	3.7%	14.3%	9.0%
計	901	901	1,802	100%	100%	100%

総数：回答欄①、回答欄②=901

計(①+②)=1,802



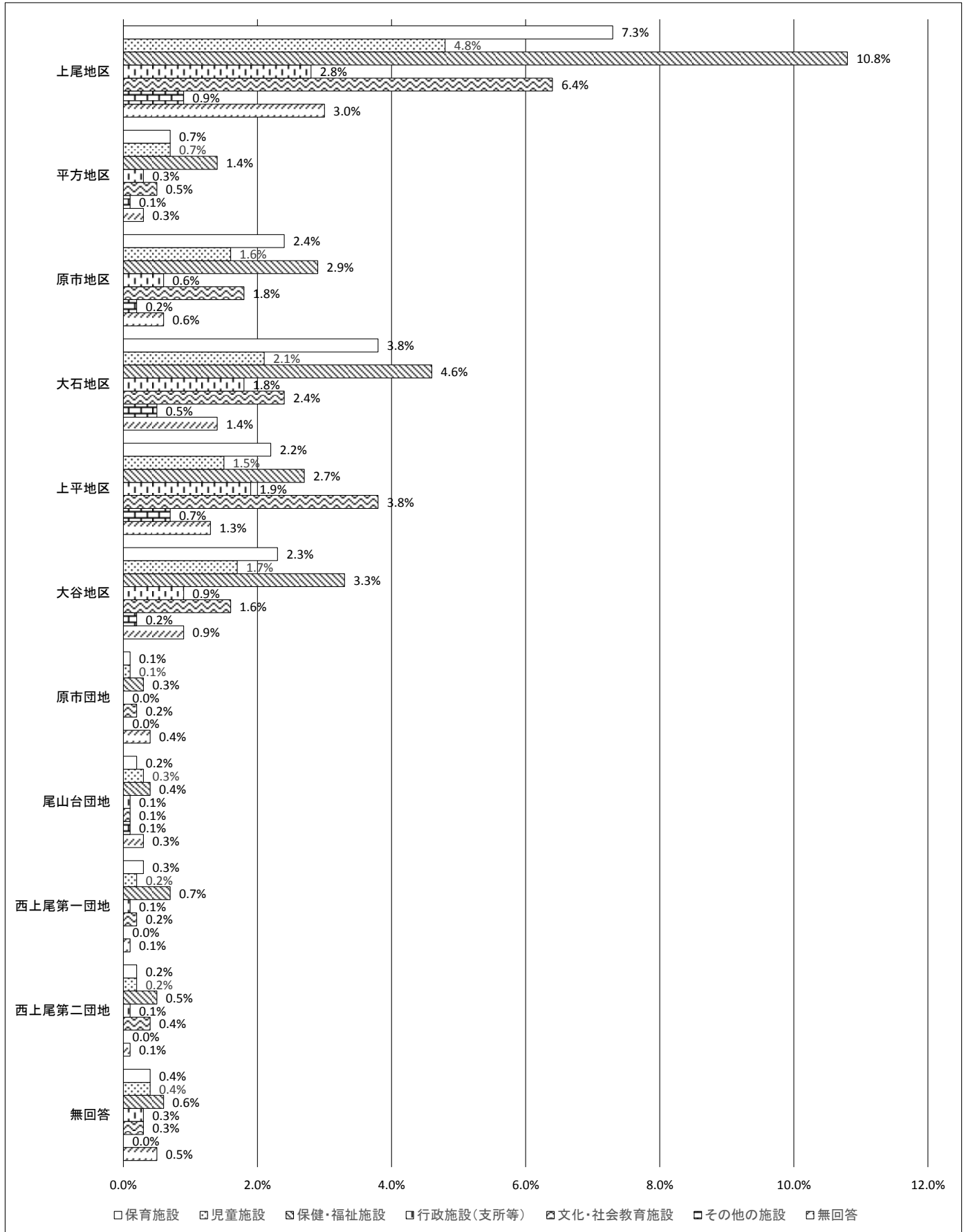
【地区別回答総数、割合】

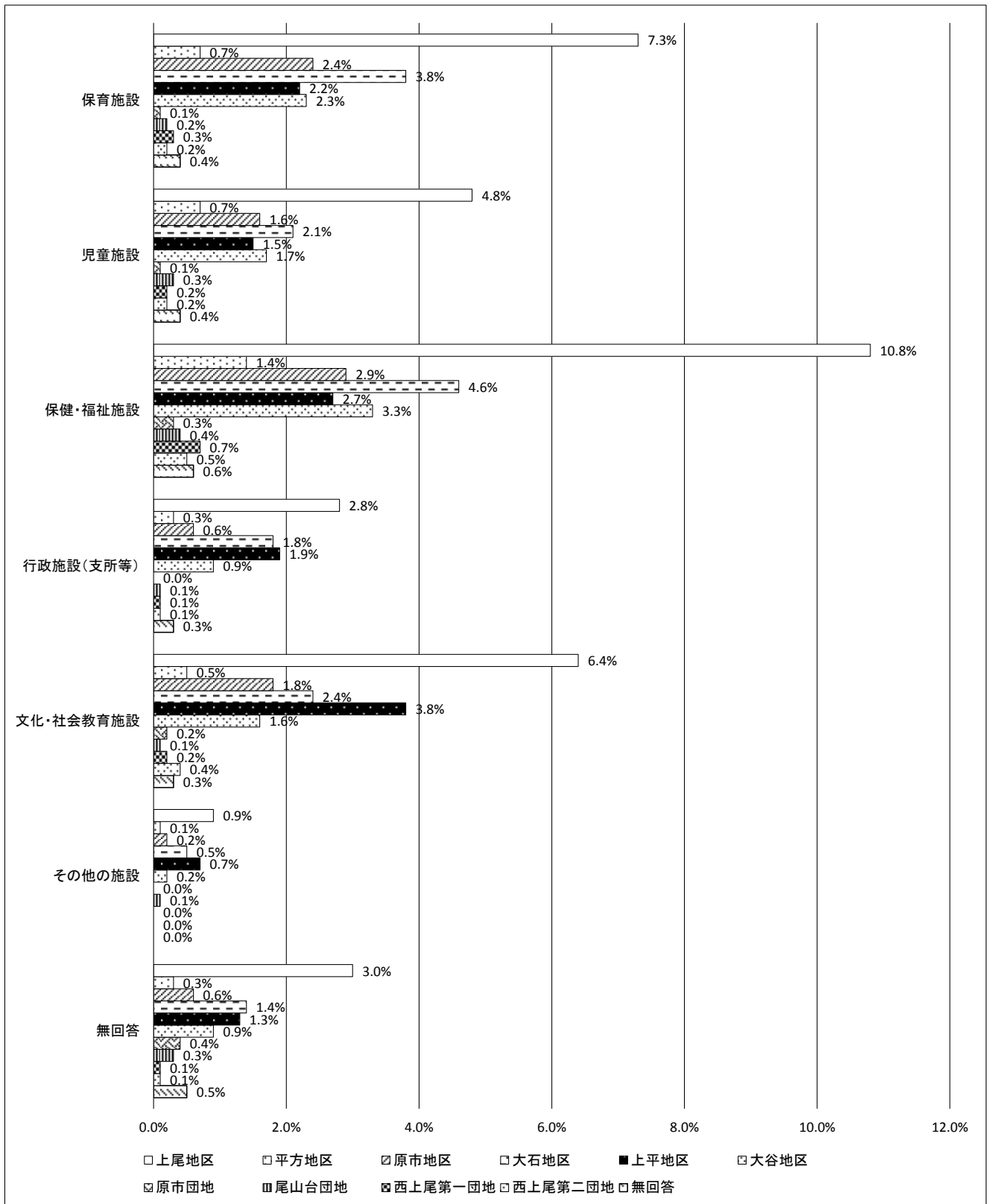
	保育施設			児童施設			保健・福祉施設			行政施設（支所等）		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
上尾地区	128	3	131	56	31	87	87	107	194	27	24	51
平方地区	13	0	13	11	2	13	8	18	26	4	1	5
原市地区	40	3	43	21	8	29	18	34	52	4	7	11
大石地区	63	6	69	18	19	37	41	41	82	12	20	32
上平地区	39	1	40	21	6	27	20	28	48	21	14	35
大谷地区	40	2	42	21	9	30	21	39	60	6	11	17
原市団地	2	0	2	2	0	2	4	2	6	0	0	0
尾山台団地	3	0	3	3	2	5	4	3	7	0	2	2
西上尾第一団地	6	0	6	2	1	3	6	7	13	0	2	2
西上尾第二団地	4	0	4	1	2	3	6	3	9	0	2	2
無回答	7	0	7	3	4	7	6	4	10	2	3	5
計	345	15	360	159	84	243	221	286	507	76	86	162

	文化・社会教育施設			その他の施設			無回答			計		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
上尾地区	18	97	115	0	16	16	8	46	54	324	324	648
平方地区	0	9	9	0	2	2	1	5	6	37	37	74
原市地区	5	27	32	0	4	4	3	8	11	91	91	182
大石地区	5	39	44	3	6	9	7	18	25	149	149	298
上平地区	22	46	68	3	10	13	1	22	23	127	127	254
大谷地区	5	23	28	2	2	4	4	13	17	99	99	198
原市団地	0	4	4	0	0	0	3	5	8	11	11	22
尾山台団地	0	1	1	0	1	1	2	3	5	12	12	24
西上尾第一団地	1	3	4	0	0	0	0	2	2	15	15	30
西上尾第二団地	3	5	8	0	0	0	0	2	2	14	14	28
無回答	0	6	6	0	0	0	4	5	9	22	22	44
計	59	260	319	8	41	49	33	129	162	901	901	1,802

	保育施設			児童施設			保健・福祉施設			行政施設（支所等）		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
上尾地区	14.2%	0.3%	7.3%	6.2%	3.4%	4.8%	9.7%	11.9%	10.8%	3.0%	2.7%	2.8%
平方地区	1.4%	0.0%	0.7%	1.2%	0.2%	0.7%	0.9%	2.0%	1.4%	0.4%	0.1%	0.3%
原市地区	4.4%	0.3%	2.4%	2.3%	0.9%	1.6%	2.0%	3.8%	2.9%	0.4%	0.8%	0.6%
大石地区	7.0%	0.7%	3.8%	2.0%	2.1%	2.1%	4.6%	4.6%	4.6%	1.3%	2.2%	1.8%
上平地区	4.3%	0.1%	2.2%	2.3%	0.7%	1.5%	2.2%	3.1%	2.7%	2.3%	1.6%	1.9%
大谷地区	4.4%	0.2%	2.3%	2.3%	1.0%	1.7%	2.3%	4.3%	3.3%	0.7%	1.2%	0.9%
原市団地	0.2%	0.0%	0.1%	0.2%	0.0%	0.1%	0.4%	0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
尾山台団地	0.3%	0.0%	0.2%	0.3%	0.2%	0.3%	0.4%	0.3%	0.4%	0.0%	0.2%	0.1%
西上尾第一団地	0.7%	0.0%	0.3%	0.2%	0.1%	0.2%	0.7%	0.8%	0.7%	0.0%	0.2%	0.1%
西上尾第二団地	0.4%	0.0%	0.2%	0.1%	0.2%	0.2%	0.7%	0.3%	0.5%	0.0%	0.2%	0.1%
無回答	0.8%	0.0%	0.4%	0.3%	0.4%	0.4%	0.7%	0.4%	0.6%	0.2%	0.3%	0.3%
計	38.3%	1.7%	20.0%	17.6%	9.3%	13.5%	24.5%	31.7%	28.1%	8.4%	9.5%	9.0%

	文化・社会教育施設			その他の施設			無回答			計		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
上尾地区	2.0%	10.8%	6.4%	0.0%	1.8%	0.9%	0.9%	5.1%	3.0%	36.0%	36.0%	36.0%
平方地区	0.0%	1.0%	0.5%	0.0%	0.2%	0.1%	0.1%	0.6%	0.3%	4.1%	4.1%	4.1%
原市地区	0.6%	3.0%	1.8%	0.0%	0.4%	0.2%	0.3%	0.9%	0.6%	10.1%	10.1%	10.1%
大石地区	0.6%	4.3%	2.4%	0.3%	0.7%	0.5%	0.8%	2.0%	1.4%	16.5%	16.5%	16.5%
上平地区	2.4%	5.1%	3.8%	0.3%	1.1%	0.7%	0.1%	2.4%	1.3%	14.1%	14.1%	14.1%
大谷地区	0.6%	2.6%	1.6%	0.2%	0.2%	0.2%	0.4%	1.4%	0.9%	11.0%	11.0%	11.0%
原市団地	0.0%	0.4%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.6%	0.4%	1.2%	1.2%	1.2%
尾山台団地	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.2%	0.3%	0.3%	1.3%	1.3%	1.3%
西上尾第一団地	0.1%	0.3%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%	1.7%	1.7%	1.7%
西上尾第二団地	0.3%	0.6%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%	1.6%	1.6%	1.6%
無回答	0.0%	0.7%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.6%	0.5%	2.4%	2.4%	2.4%
計	6.5%	28.9%	17.7%	0.9%	4.6%	2.7%	3.7%	14.3%	9.0%	100%	100%	100%





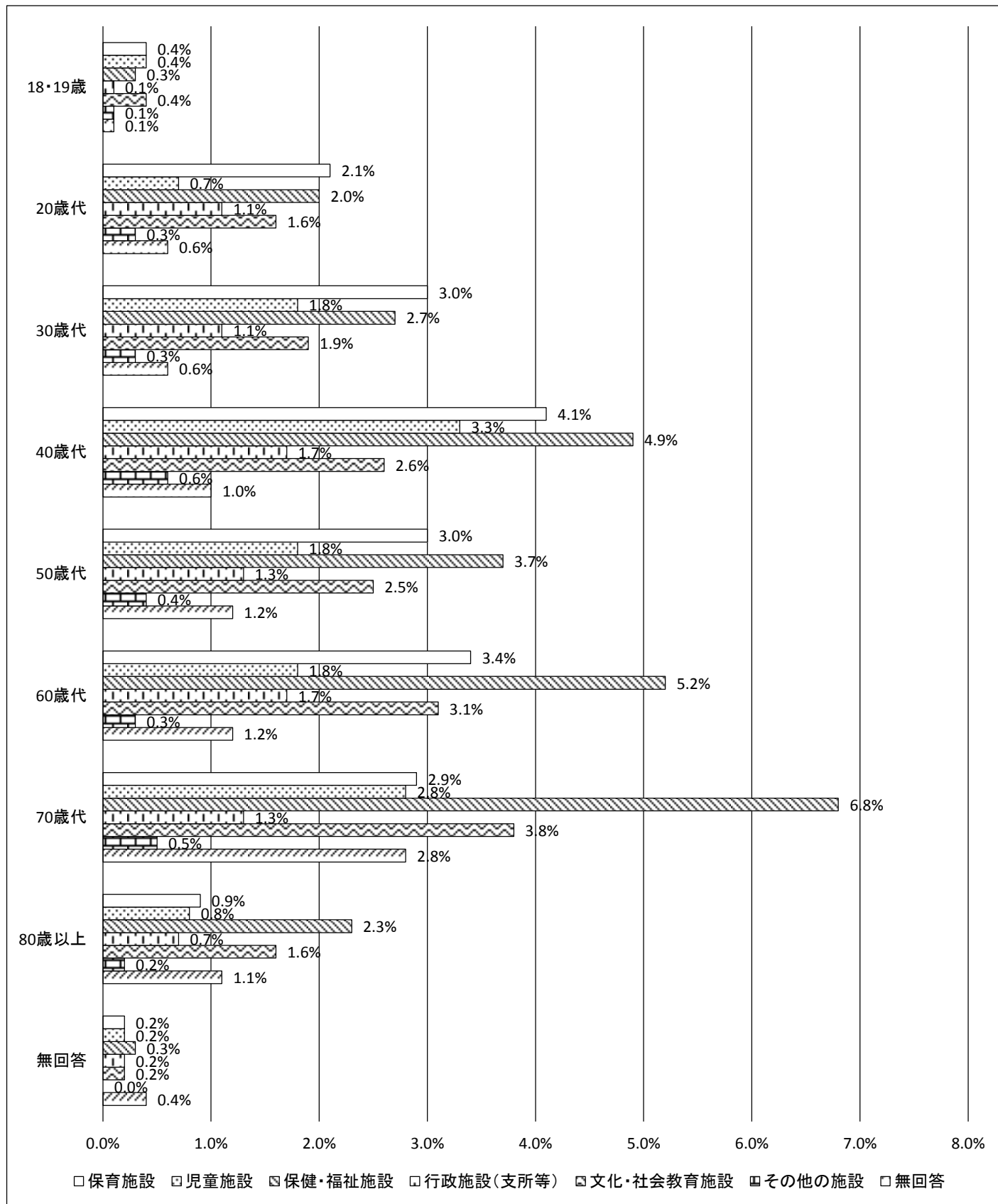
【年齢別回答総数、割合】

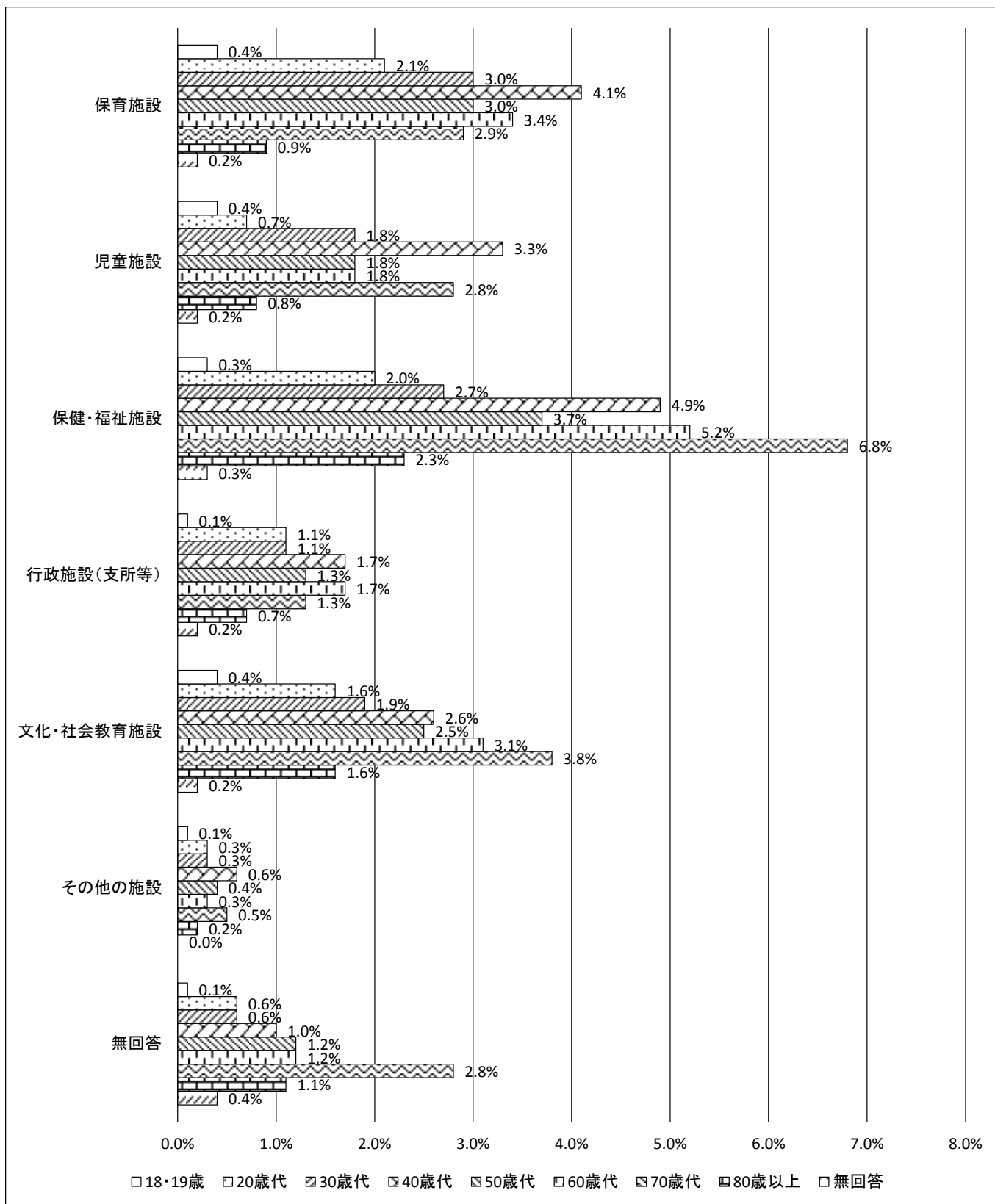
	保育施設			児童施設			保健・福祉施設			行政施設（支所等）		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
18・19歳	7	0	7	5	2	7	2	4	6	0	1	1
20歳代	37	1	38	6	7	13	13	23	36	11	8	19
30歳代	52	2	54	24	8	32	8	40	48	9	10	19
40歳代	69	4	73	37	22	59	26	62	88	15	15	30
50歳代	52	2	54	20	12	32	32	35	67	9	15	24
60歳代	59	3	62	20	12	32	48	45	93	14	17	31
70歳代	51	2	53	36	14	50	66	57	123	8	15	23
80歳以上	15	1	16	10	5	15	23	18	41	8	4	12
無回答	3	0	3	1	2	3	3	2	5	2	1	3
計	345	15	360	159	84	243	221	286	507	76	86	162

	文化・社会教育施設			その他の施設			無回答			計		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
18・19歳	2	6	8	0	1	1	0	2	2	16	16	32
20歳代	7	22	29	0	5	5	1	9	10	75	75	150
30歳代	8	27	35	1	4	5	0	11	11	102	102	204
40歳代	9	38	47	1	10	11	6	12	18	163	163	326
50歳代	5	40	45	2	6	8	6	16	22	126	126	252
60歳代	5	50	55	0	6	6	4	17	21	150	150	300
70歳代	16	52	68	3	6	9	8	42	50	188	188	376
80歳以上	7	21	28	1	3	4	4	16	20	68	68	136
無回答	0	4	4	0	0	0	4	4	8	13	13	26
計	59	260	319	8	41	49	33	129	162	901	901	1,802

	保育施設			児童施設			保健・福祉施設			行政施設（支所等）		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
18・19歳	0.8%	0.0%	0.4%	0.6%	0.2%	0.4%	0.2%	0.4%	0.3%	0.0%	0.1%	0.1%
20歳代	4.1%	0.1%	2.1%	0.7%	0.8%	0.7%	1.4%	2.6%	2.0%	1.2%	0.9%	1.1%
30歳代	5.8%	0.2%	3.0%	2.7%	0.9%	1.8%	0.9%	4.4%	2.7%	1.0%	1.1%	1.1%
40歳代	7.7%	0.4%	4.1%	4.1%	2.4%	3.3%	2.9%	6.9%	4.9%	1.7%	1.7%	1.7%
50歳代	5.8%	0.2%	3.0%	2.2%	1.3%	1.8%	3.6%	3.9%	3.7%	1.0%	1.7%	1.3%
60歳代	6.5%	0.3%	3.4%	2.2%	1.3%	1.8%	5.3%	5.0%	5.2%	1.6%	1.9%	1.7%
70歳代	5.7%	0.2%	2.9%	4.0%	1.6%	2.8%	7.3%	6.3%	6.8%	0.9%	1.7%	1.3%
80歳以上	1.7%	0.1%	0.9%	1.1%	0.6%	0.8%	2.6%	2.0%	2.3%	0.9%	0.4%	0.7%
無回答	0.3%	0.0%	0.2%	0.1%	0.2%	0.2%	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%	0.1%	0.2%
計	38.3%	1.7%	20.0%	17.6%	9.3%	13.5%	24.5%	31.7%	28.1%	8.4%	9.5%	9.0%

	文化・社会教育施設			その他の施設			無回答			計		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
18・19歳	0.2%	0.7%	0.4%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.2%	0.1%	1.8%	1.8%	1.8%
20歳代	0.8%	2.4%	1.6%	0.0%	0.6%	0.3%	0.1%	1.0%	0.6%	8.3%	8.3%	8.3%
30歳代	0.9%	3.0%	1.9%	0.1%	0.4%	0.3%	0.0%	1.2%	0.6%	11.3%	11.3%	11.3%
40歳代	1.0%	4.2%	2.6%	0.1%	1.1%	0.6%	0.7%	1.3%	1.0%	18.1%	18.1%	18.1%
50歳代	0.6%	4.4%	2.5%	0.2%	0.7%	0.4%	0.7%	1.8%	1.2%	14.0%	14.0%	14.0%
60歳代	0.6%	5.5%	3.1%	0.0%	0.7%	0.3%	0.4%	1.9%	1.2%	16.6%	16.6%	16.6%
70歳代	1.8%	5.8%	3.8%	0.3%	0.7%	0.5%	0.9%	4.7%	2.8%	20.9%	20.9%	20.9%
80歳以上	0.8%	2.3%	1.6%	0.1%	0.3%	0.2%	0.4%	1.8%	1.1%	7.5%	7.5%	7.5%
無回答	0.0%	0.4%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	0.4%	1.4%	1.4%	1.4%
計	6.5%	28.9%	17.7%	0.9%	4.6%	2.7%	3.7%	14.3%	9.0%	100%	100%	100%





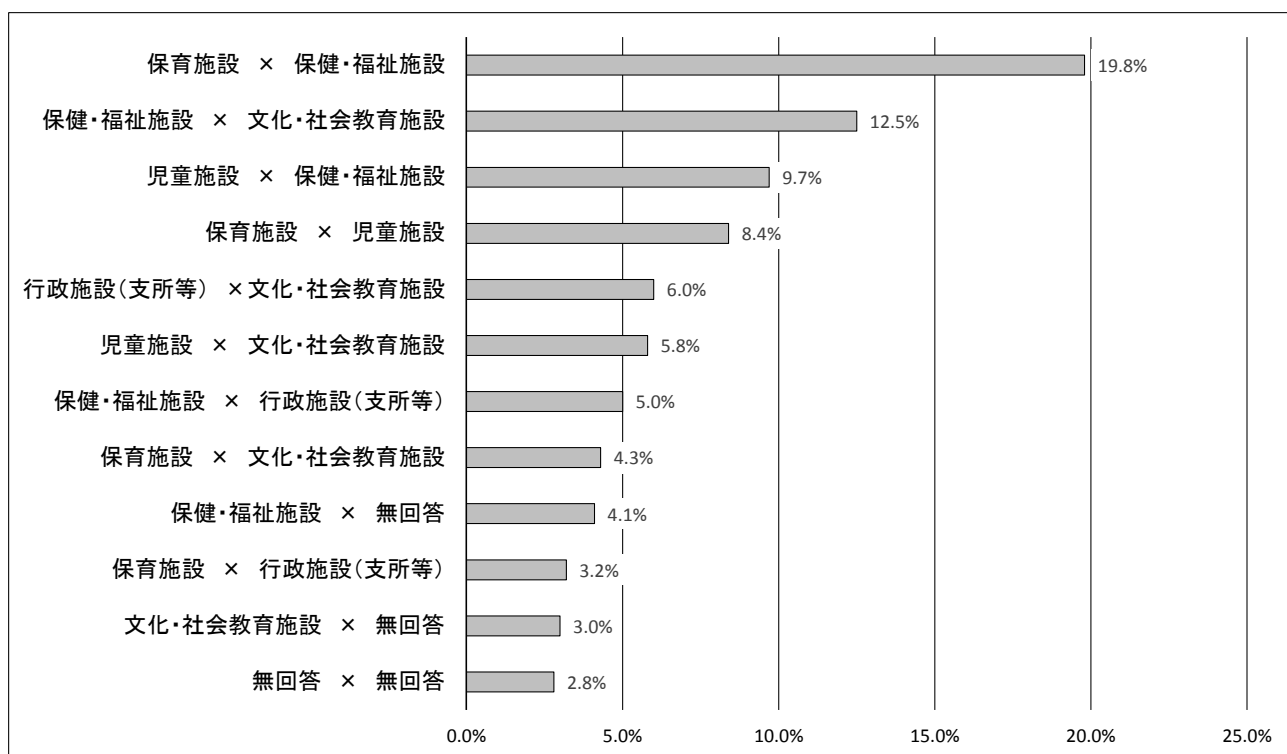
【施設の組み合わせ総数、割合】

		回答欄②						計	
		保育施設	児童施設	保健・福祉施設	行政施設(支所等)	文化・社会教育施設	その他の施設		無回答
回答欄①	保育施設		76	178	29	39	5	18	345
	児童施設	0		87	7	52	6	7	159
	保健・福祉施設	10	6		45	113	10	37	221
	行政施設(支所等)	2	1	7		54	5	7	76
	文化・社会教育施設	2	1	11	5		13	27	59
	その他の施設	0	0	0	0	0		8	8
	無回答	1	0	3	0	2	2	25	33
計		15	84	286	86	260	41	129	901

		回答欄②						計	
		保育施設	児童施設	保健・福祉施設	行政施設(支所等)	文化・社会教育施設	その他の施設		無回答
回答欄①	保育施設		8.4%	19.8%	3.2%	4.3%	0.6%	2.0%	38.3%
	児童施設	0.0%		9.7%	0.8%	5.8%	0.7%	0.8%	17.6%
	保健・福祉施設	1.1%	0.7%		5.0%	12.5%	1.1%	4.1%	24.5%
	行政施設(支所等)	0.2%	0.1%	0.8%		6.0%	0.6%	0.8%	8.4%
	文化・社会教育施設	0.2%	0.1%	1.2%	0.6%		1.4%	3.0%	6.5%
	その他の施設	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.9%	0.9%
	無回答	0.1%	0.0%	0.3%	0.0%	0.2%	0.2%	2.8%	3.7%
計		1.7%	9.3%	31.7%	9.5%	28.9%	4.6%	14.3%	100%

【回答の多かった施設の組み合わせの割合】

総数=901



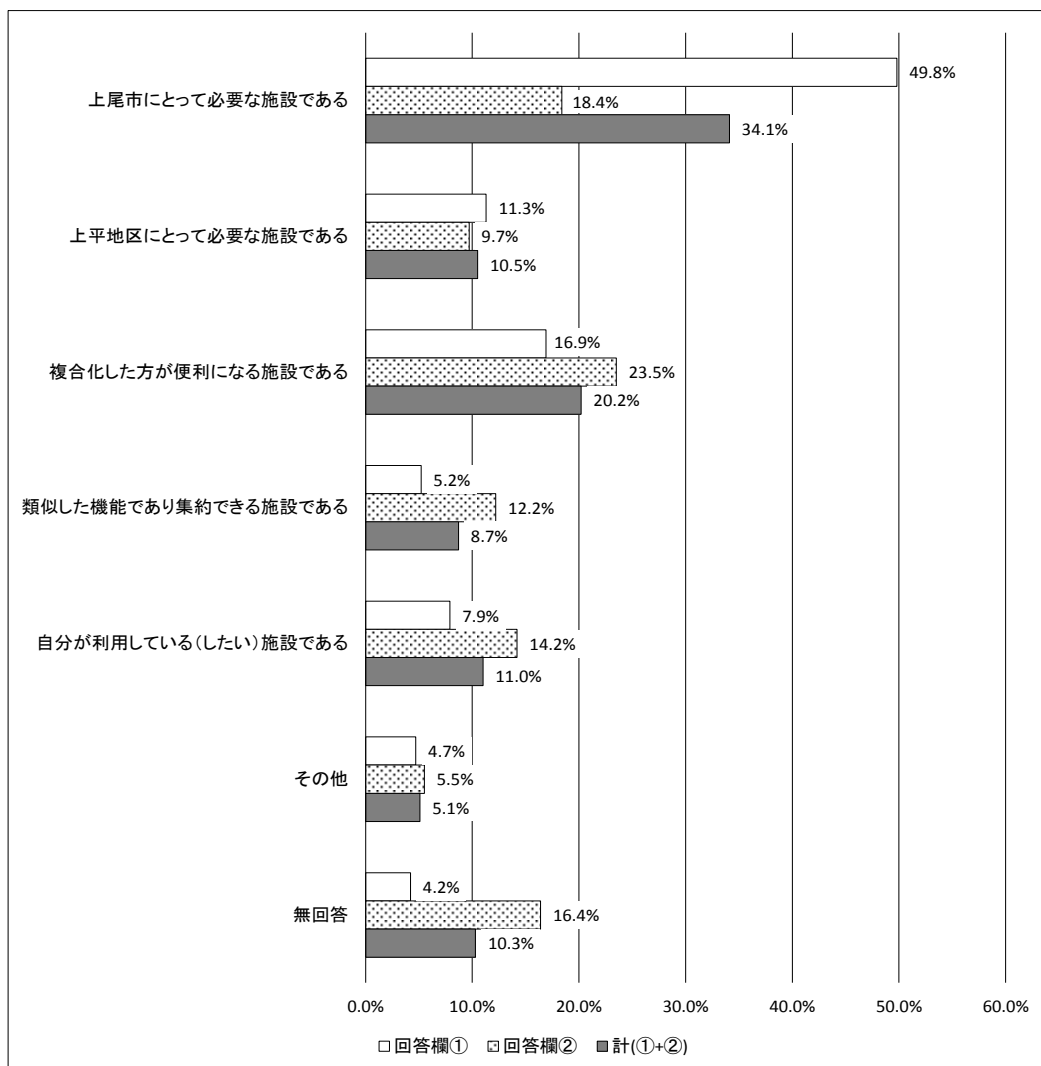
【問2】

あなたが問1で上平地区複合施設の候補を選んだ理由として、最も近い考え方は次のうちどれですか。次の中から選んで、番号を記入してください。(2つまで)

【回答総数・割合】

	回答数			回答割合		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
上尾市にとって必要な施設である	449	166	615	49.8%	18.4%	34.1%
上平地区にとって必要な施設である	102	87	189	11.3%	9.7%	10.5%
複合化した方が便利になる施設である	152	212	364	16.9%	23.5%	20.2%
類似した機能であり集約できる施設である	47	110	157	5.2%	12.2%	8.7%
自分が利用している(したい)施設である	71	128	199	7.9%	14.2%	11.0%
その他	42	50	92	4.7%	5.5%	5.1%
無回答	38	148	186	4.2%	16.4%	10.3%
計	901	901	1,802	100%	100%	100%

総数：回答欄①、回答欄②=901、計(①+②)=1,802



【「その他」の記載内容から】

- ・ 老人が健康でいる為の施設や待機児童問題は急務。
- ・ 少子化対策。
- ・ 子供と高齢者や障害者とのふれあいの場があれば良いと思う。
- ・ 体育施設、武道館。
- ・ 高齢者と子供をつなげる場があるとよい。
- ・ 日本にとって子ども達は未来の希望であるから。少子高齢化は人事でなく、上尾市にとっても重大な問題であるから。
- ・ 市民が使えるような交通便利でない。
- ・ 上尾市内全体を総合的に検討のうえ決定すべき。
- ・ 保育園と同数の放課後児童クラブ・教室が必要であると考えます。2 児童施設にはその役割を任せてもらい、学童保育所大規模化の解決策となしてほしい。
- ・ 障害者施設見に行きましたがへいさ的で食堂で食べて帰ってきただけでした。(遠くて大変でした)
- ・ 他と類似性の少ない分野の文化・教養施設。
- ・ 何もありません。
- ・ 福祉が不十分。遅れている。
- ・ 情報不足、選定不能。
- ・ 子供にやさしい子育てしやすい上尾になってほしい。
- ・ 子どもが利用できる施設があるといいから。
- ・ 市を 4 分割した場合、北東地域にとって活用が期待される施設。
- ・ 現在の施設の老朽化。
- ・ 少子化の時代、健全な若者を見守る責任がある。
- ・ 前市長が辞めた経緯から、上平地区に特化した施設は納得しない市民が多いと思う。また、根本的にこの土地の取得したのも、前市長が上平地区出身だからではないのか？一番の希望は、民間へ土地を売却したほうが良い。
- ・ 安上りそう。
- ・ 特性として気軽に使用出来るべきであるが、現在の形にギモンがある。
- ・ 将来の市の発展のため、子供が育てやすい環境が必要。
- ・ 年毎に事故や病気による身体障害者増加の見込みあり。
- ・ 2 と 3 とを結合して老若の助け合いを助長できる。
- ・ 上平地区から市役所までは遠いので近くにあると便利。
- ・ 上平地区が家から遠いので仕事で利用する 2 の③以外ならなんでもいいので未選択。
- ・ この先の高齢化社会を考えると。
- ・ 高齢者が気軽に集まれる場所は増えるといいと思う。
- ・ 移設でなく、増設すべき施設。
- ・ 目的が消失した物件につき冷却期間が必要大差ない事業を急ぐ必要なし。
- ・ 子供から大人まで楽しめる施設にしてほしい。
- ・ 少子高齢化対策・子供と老人の接点ができる場所。
- ・ 1～4 に関しては、良く分からないので、市にとって、未来ある子供達のための施設が良いのでは、と思いました。
- ・ 高齢化時代であり、これから必要であるため。
- ・ 子供とご老人、身障者の方々が一緒にすごすと良い効果があると思う。

- ・一緒にすることで相乗効果がみこめるから。
- ・今回あげられている施設の挙げられた理由が不明なため。
- ・防犯に力を入れている地域は、犯罪が少ない為全ての人々に役立つと思います。
- ・当初の計画通り新図書館建設を希望する。
 - ・全国に発信出来る事。住宅に密接した上尾市に住みつづけられると思える様な施設が望ましい。
- ・育みと看取りを併置し、交流する(幼児・利用者間だけでなく、プログラムの開発や職員同士を含む)ことで、これからの時代に必要な新しいあり方を創り出してほしい。複合施設は、上尾市でのよりよい暮らし方がイメージできる施設であってほしいと思います。(孤立化の解消など)。
- ・児童育成のための図書館の施設。
- ・現在、建て替えが必要な施設を優先的に複合施設にする。
- ・特養とか望む。
- ・市民全体に必要。
- ・青少年と小さな子供達との交流ができる。
- ・図書館！子ども達に本を読む楽しさを知って欲しい。*台東区生涯学習センターを参考にして下さい。
- ・上町図書館に子供が行ってもご高齢の方が多く座ることが出来ないことが多々有る為。
- ・何もいない。
- ・体育館を入れて欲しい。
- ・子育て世代をたくさん上尾市によぶため。
- ・高齢者と子供とのつながりの場になる。
- ・子供と高齢者の複合により世代間交流を！また、若い世代への投資も必要と思う！
- ・他地区に比べて育休戻りの社員が少ないから。
- ・上平地区に限定するような施設建設は公平性に欠け、賛成できない。
- ・保育所の不足と、高齢化の加速により、高齢化施設の充実を願いたい。
- ・保、育、児童施設が重要です。
- ・上平地区は現在住んでいる場所より遠くなが必要か望ましいか思いつかない。
- ・支所としてももう少し広く有って欲しい。
- ・新図書館。
- ・税金は子供の為に使っていただきたい。
- ・特別養護老人ホーム。
- ・東口には、大規模な体育館がなく上尾市民球場と併設した体育館の実現を希望します。
- ・上平地区に保健センターがない。
- ・児童、老人、食事処。
- ・お年寄りとお母さんや小さい子どもが交流できる場があると良いと思う。
- ・上尾はどうかは知らないが、高齢化や待機児童などは日本で問題となっているため必要な施設と考えている。
- ・スポーツ施設のある上平公園と文化施設をまとめ、地域の魅力アップにつなげる。

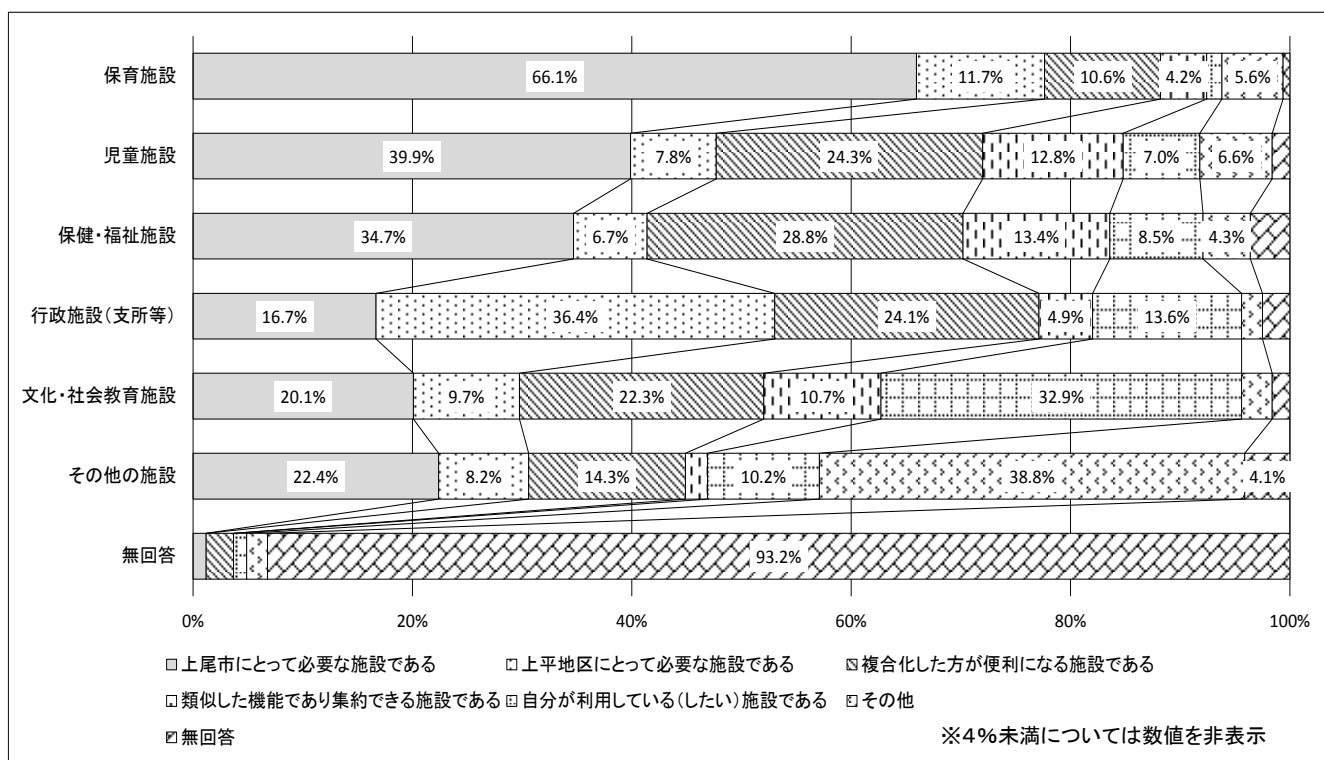
【施設別回答数・割合】

	上尾市にとって必要な施設である	上平地区にとって必要な施設である	複合化した方が便利になる施設である	類似した機能であり集約できる施設である	自分が利用している(したい)施設である	その他	無回答	計
保育施設	238	42	38	15	5	20	2	360
児童施設	97	19	59	31	17	16	4	243
保健・福祉施設	176	34	146	68	43	22	18	507
行政施設(支所等)	27	59	39	8	22	3	4	162
文化・社会教育施設	64	31	71	34	105	9	5	319
その他の施設	11	4	7	1	5	19	2	49
無回答	2	0	4	0	2	3	151	162
計	615	189	364	157	199	92	186	1,802

	上尾市にとって必要な施設である	上平地区にとって必要な施設である	複合化した方が便利になる施設である	類似した機能であり集約できる施設である	自分が利用している(したい)施設である	その他	無回答	計
保育施設	13.2%	2.3%	2.1%	0.8%	0.3%	1.1%	0.1%	20.0%
児童施設	5.4%	1.1%	3.3%	1.7%	0.9%	0.9%	0.2%	13.5%
保健・福祉施設	9.8%	1.9%	8.1%	3.8%	2.4%	1.2%	1.0%	28.1%
行政施設(支所等)	1.5%	3.3%	2.2%	0.4%	1.2%	0.2%	0.2%	9.0%
文化・社会教育施設	3.6%	1.7%	3.9%	1.9%	5.8%	0.5%	0.3%	17.7%
その他の施設	0.6%	0.2%	0.4%	0.1%	0.3%	1.1%	0.1%	2.7%
無回答	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	0.2%	8.4%	9.0%
計	34.1%	10.5%	20.2%	8.7%	11.0%	5.1%	10.3%	100%

【施設別内回答割合】

	上尾市にとって必要な施設である	上平地区にとって必要な施設である	複合化した方が便利になる施設である	類似した機能であり集約できる施設である	自分が利用している(したい)施設である	その他	無回答	計
保育施設	66.1%	11.7%	10.6%	4.2%	1.4%	5.6%	0.6%	100%
児童施設	39.9%	7.8%	24.3%	12.8%	7.0%	6.6%	1.6%	100%
保健・福祉施設	34.7%	6.7%	28.8%	13.4%	8.5%	4.3%	3.6%	100%
行政施設(支所等)	16.7%	36.4%	24.1%	4.9%	13.6%	1.9%	2.5%	100%
文化・社会教育施設	20.1%	9.7%	22.3%	10.7%	32.9%	2.8%	1.6%	100%
その他の施設	22.4%	8.2%	14.3%	2.0%	10.2%	38.8%	4.1%	100%
無回答	1.2%	0.0%	2.5%	0.0%	1.2%	1.9%	93.2%	100%



(3) 公共施設マネジメントへの関心について

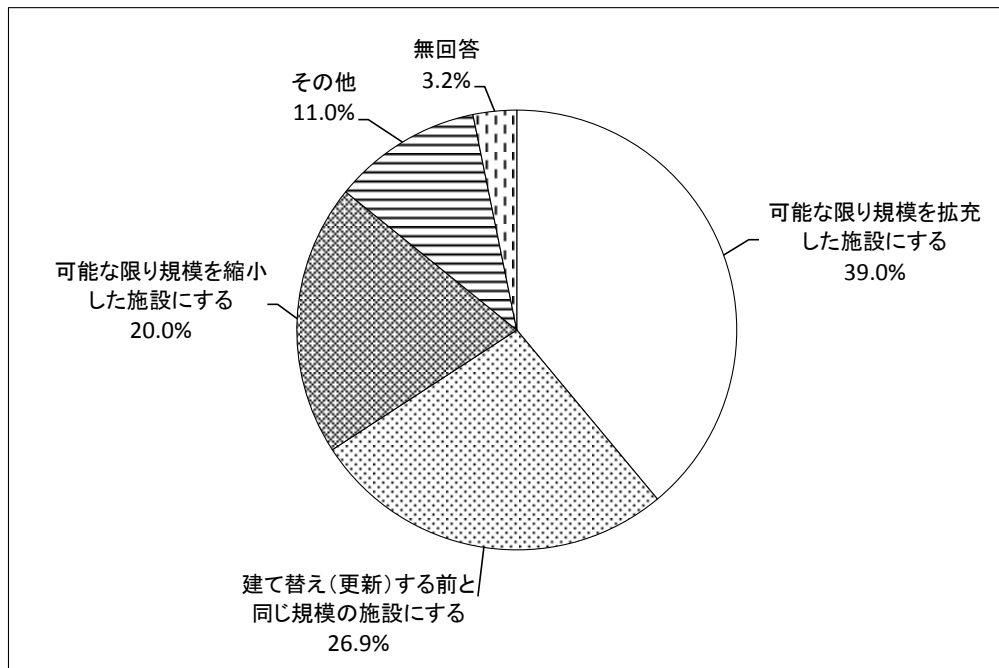
【問3】

今後、公共施設等の建て替え（更新）が必要な場合、あなたが適正だと思う公共施設の規模は、次のうちどれですか。あなたの考えに近いものを選んでください。（1つだけに○）

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
可能な限り規模を拡充した施設にする	351	39.0%
建て替え（更新）する前と同じ規模の施設にする	242	26.9%
可能な限り規模を縮小した施設にする	180	20.0%
その他	99	11.0%
無回答	29	3.2%
計	901	100%

総数=901



【「その他」の記載内容から】

- ・ 規模は同等でも利便性を高めてもらいたい。すべての世代の人にメリットがある施設。
- ・ 無駄な拡充、無理な縮小はする必要はないと思います。
- ・ 必要に応じて縮小・拡大すれば良いと思う。
- ・ どのような施設をつくるかによって、拡充か縮小となると思います。
- ・ 市民の声を反映し、無駄のない施設を希望。
- ・ 大きくしたり小さくしたりじゃなく天災にそなえられる作りしてほしい。
- ・ 利用ひんどもとづいてそれに見合った規模にする。

- ・その施設より、使用量、人口等違ってくるので、それに合わせてやって下さい。
- ・利用者が少ない施設なら建て替えずに廃止してもよい。無駄使いはしないでほしい。
- ・立地に問題があります
- ・施設の利用状況、利用している市民の意見に応じて施設の規模を見直していけば良いと思う。
- ・市民の利用状況など考慮しその場所個々に検討すべき
- ・将来展望に立った検討が肝要。
- ・必要性を考慮した縮小。
- ・人口動態を予測し、労働者雇用も困難なことを覚悟した上で複合化統合をしてほしい。縮小/拡大は施設の機能によるが、大規模な方が管理はしやすいのではないかと。
- ・需要を想定し、その規模とする。
- ・今後の発展予測、ニーズに基づいた規模。
- ・建て替え不要、リフォームで対応。
- ・20年、30年先を見越して計画をしてほしい。
- ・必要のない設備に気をつけてほしい。
- ・未来の子供たちに有効な施設と高齢者サポート
- ・予算に応じて無理のないもの。
- ・施設によっては拡充し、不要な点があるものは縮小すればよいと思う。
- ・その施設の利用者、利用者、職員にアンケートをとってその方たちが使いやすいものにすべき。外野の意見を取り入れすぎないこと。
- ・この先10年以上先を考えて、必要とする人が継続的に利用できる規模を決めると良いと思う。
- ・少なくとも1番にない利用状況を踏まえて、様々な機能の施設（各部屋に各機能を）にする。問4の機能片寄らない。
- ・目的に合わせて拡充か縮小か決めるべき。
- ・今後を考え、それぞれのものに対して拡充するか縮小するかどうとうにするか考えたほうが良いと思う。
- ・可能な限り施設は廃止する
- ・保育所等は拡充し、他は更新前と同規模。
- ・現在から10年、20年後に上尾市の住民にとって必要とされる規模の施設
- ・土地があるなら拡充すべきだし、無いなら同じ規模にするべき。
- ・必要なものは、専門家に聞いて臨機応変にしてほしい。
- ・可能な限り上尾市の人口・少子高齢化の増加等予測分析した結果の規模にする。
- ・安全性を考慮し、耐震化を急ぐべきである。
- ・施設は、実際に使用している人たちの意見を聞いてから決定すべき。
- ・施設の利用率に合わせて適切な規模にする。
- ・類似している施設は、〇km以内は1つにし、拡充することで、ニーズは高まると思う。
- ・対象の施設により考慮が必要。
- ・一律にならない。都度検討して決めるべき。
- ・上記1・2・3 完成後の維持管理費を積算し、現在の施設の維持管理費と比較して現在のものを超えないよりひくいしせつにする。
- ・適材適所。行政・文化施設は、移動せず1ヶ所で済ませられ、教育や福祉施設は各所にあるべき。個別の建物である必要はない。生活に即した配置を。

- ・高齢化社会に於いて車を使わないでも活用できる場所を作って頂けたらと思います。(地域に1つずつ)
- ・枠の中では良い物はできないのでは?必要なことには予算をつけて初めから予算ありきはどうでしょうか?
- ・必要だと思われるのでしたら、規模拡大も有だと思えますし、不必要なものでしたら、費用削減は賛成なので、縮小すれば良いかと。
- ・若年、青年、壮年、老年層の出会いが出来る場所、交流の場が欲しい。互いを知りお互いを理解する為に。
- ・建物は必要な規模を維持しつつ、駐輪場や駐車場等は可能な限り規模を拡充する。
- ・エコであり、コストが低減できるもの。
- ・それぞれの施設にとって十分と感じる規模が良い。必要以上に税金を使って欲しくない。
- ・一概に拡充、縮小とは言えない。
- ・目的別に使用の強弱を再調査し(将来を含め)、年代構成に最も必要な施設の拡大・縮小を検討する。
- ・利用されている状況に応じて考えたらよい。
- ・どの地区のどの施設を建て替えるかによって、1～3のどれが適正かは変わってくると思います。都度、検討する必要があると思います。
- ・大事な機能は、集中化しあとは各地区に小規模を。
- ・それをもっとも必要としている受益当事者の目線に立って、必要とされる機能・サービス、それを支えるソーシャルワークなどを諮るところから割り出していく。はじめにハードありきではないので、全体としてはハードの比重は下がると思います。
- ・規模は小さく上尾市全体に多くして欲しい。
- ・実際の利用状況に合わせて拡充か縮小をする。
- ・施設によって違うが、コミセンの場合、市展の作品展示スペースがあまりにも小さ過ぎる。拡充して欲しい。
- ・施設によって考えるべき、一概にいけない。
- ・個々に将来の利用程度を予測し、拡充や縮小を検討すべき。
- ・公の施設の規模は住民の必要性や需要の度合いで変化すると思う。
- ・利用者の要望や利用者数の推移を検討して位置や規模を決めてほしい。
- ・拡充が必要なときもあれば縮小したほうが良いときもあると思います。
- ・ものによる、高齢化に伴い、保健・福祉施設と将来の為、保育施設を拡充し働き易い環境を作る。
- ・今の状況に応じて拡充、縮小を考えるべきと思う。
- ・将来を想定した必要な規模を把握し適正な規模にする。
- ・利用対象者数の増減によって規模を考慮すべき。
- ・現座の利用状況勘案して拡大縮小する。
- ・必要に応じて規模があまっていたところは小さく、たりないところは大きくすべき。
- ・同じ規模が良い。類似した機能を集約し充実した施設になり、結果的にコンパクトになるのが良いですね。
- ・10年先の上尾市推定人口に合わせた規模にする。
- ・拡充、縮小はそれぞれの施設により異なると思います。
- ・利用人数により、利用者が多いところは、拡充、少ないところは縮小又は、集約させたりする。
- ・必要な調査の結果なしには、分からない。
- ・少子化、人口減を見据えたものにすべき。税収減でも維持管理出来る規模のもの。
- ・施設の利用者数によって拡充・縮小を決める。
- ・移転建設を検討するには十分な話し合いをして欲しい。新図書館建設について反対意見が多かったと感じているが土地購入や建設計画までいってしまったのは不信感を抱いています。大切な資金を使うことになるので色

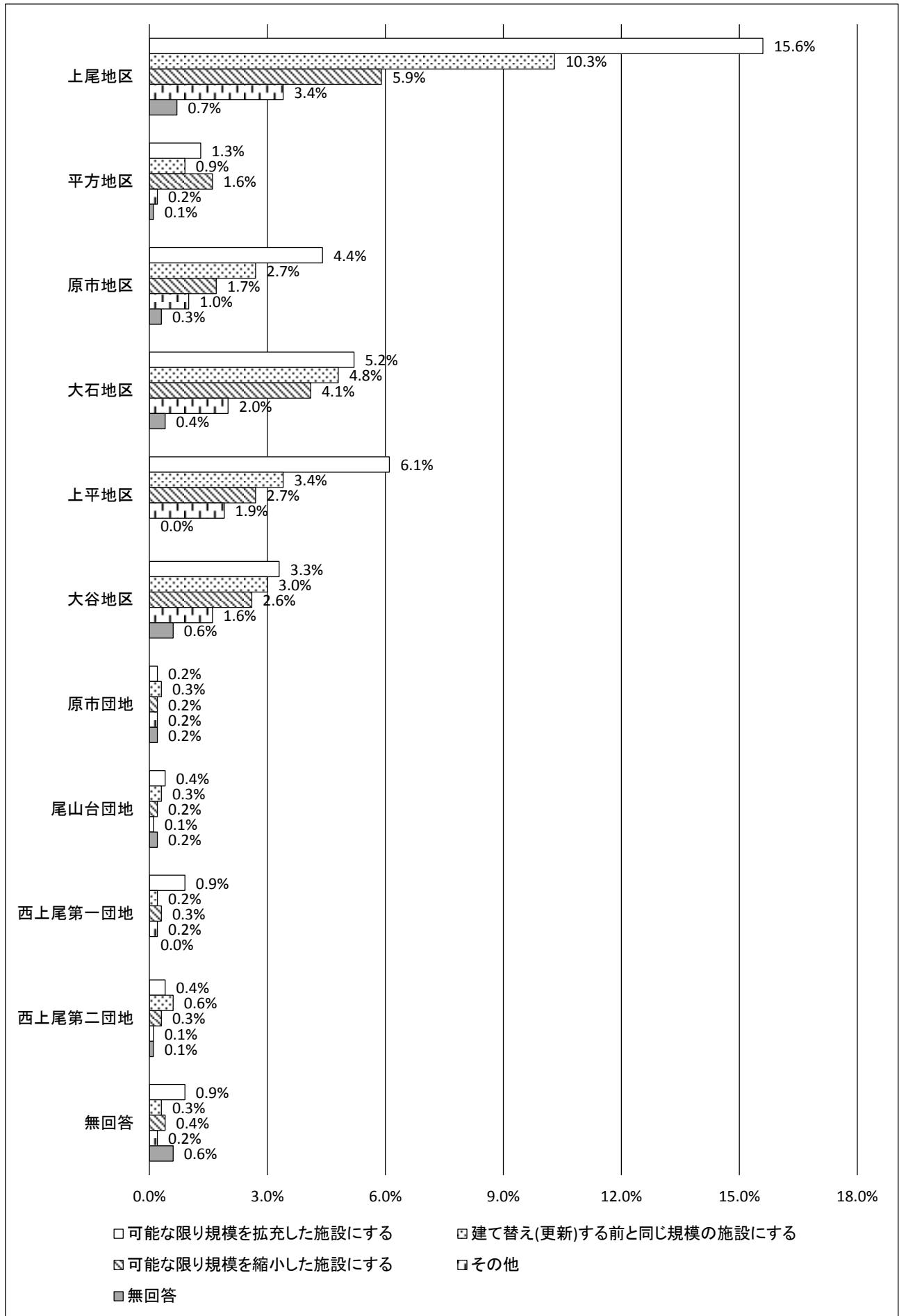
んな意見をちゃんと受け止めて検討して頂きたいです。

- 必要の度合いによると思うが、よくわかりません。
- B/Cに応じて判断
- 大きくなければいけないものは拡充するし、小さくした方がいいものは、縮小する。どんな施設かも分からないのに、決められるはずがない。
- 先を見据えて考える方がいい。
- 必要性に応じて1、ムダや縮小できる所は3、にすればよい。
- 今後の使用頻度などを考え、拡大するのか、縮小するの考える。
- 施設により違うと思います。活動しやすい環境が一番だと思います。
- 規模の拡充、維持、縮小ありきではなく、目的・利用者数を踏まえてそれぞれ検討すべき。
- 可能な限り、各地域で利便性良くしてほしい。
- 保育所等需要の増えそうな施設は拡充し、その他は縮小。
- 利用人数、頻度により規模を決めるべきだと思う。
- 利用者が多いのであれば拡充するべきだと思うし少ないのであれば縮小してもよいと思います。
- 多くの市民が利用したくなる様な規模でなく充実した施設。
- 運営ができる、必要性があれば拡充させる。
- これからの必要なものを調査したうえで考えるべきだと思います。単純に大きくする、小さくするの問題ではないと思います。ある程度の規模が決まった段階で削減していくべきと考えます。
- 基本的に同規模でよいと思うが、施設により縮小や拡充を検討すべきだと思う。
- 施設の必要性や機能によって規模は変わると思う。
- 単独施設ではなく合同庁舎化して複数の機能を集約する。
- AI等の活用による内容の充実、規模は予算に合わせて。
- 需要に見合った規模にする。
- その施設の目的を達成するために必要な規模のしせつにする。
- 不要なものは省く必要なものは作る同じ規模や縮小ではなく検討して頂きたい。
- 単純な3択ではなく、利用状況や利便性等多様な方向性を検討し、再度計画を見直す。

【地区別回答総数、割合】

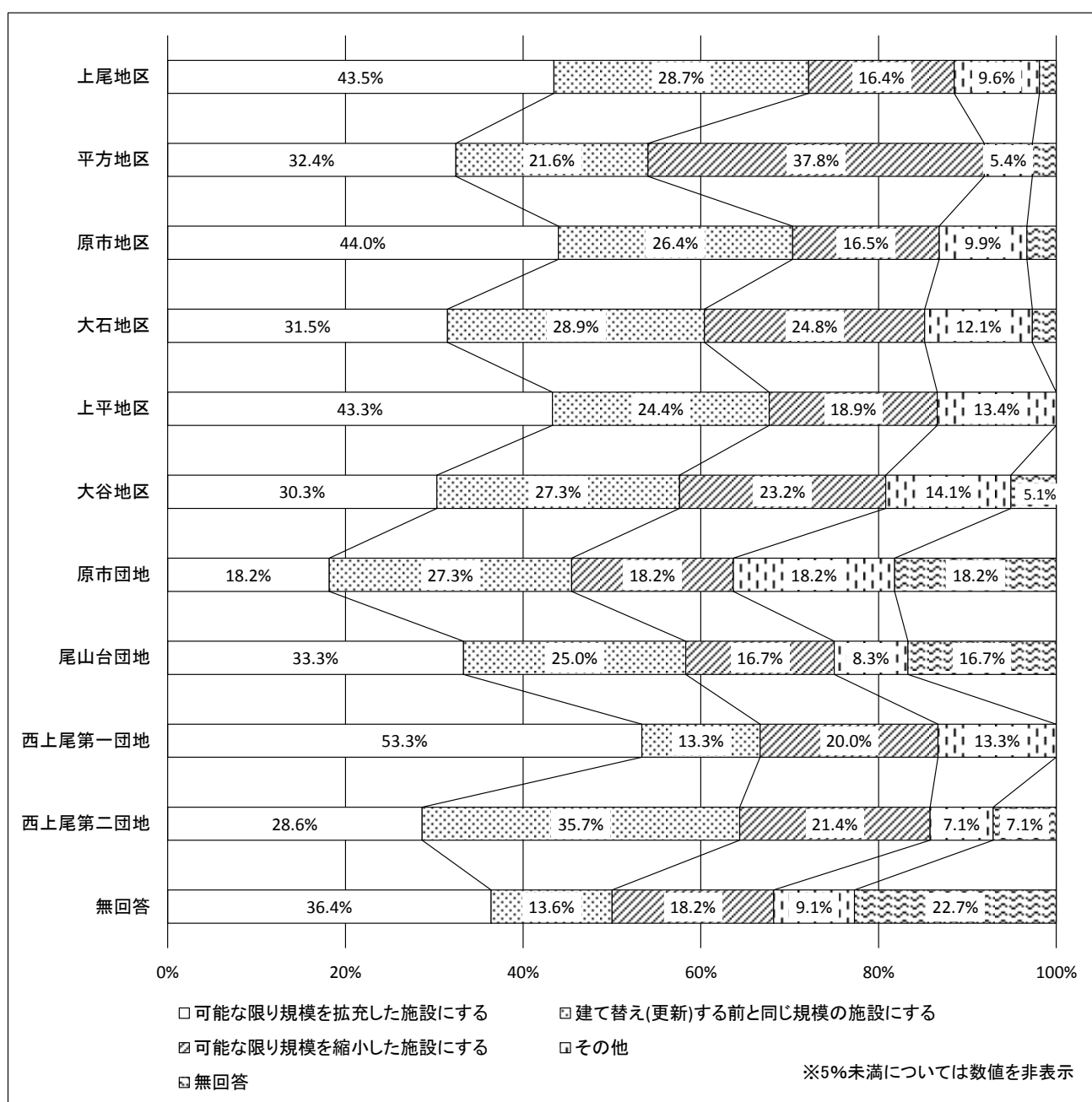
	可能な限り規模を拡充した施設にする	建て替え(更新)する前と同じ規模の施設にする	可能な限り規模を縮小した施設にする	その他	無回答	計
上尾地区	141	93	53	31	6	324
平方地区	12	8	14	2	1	37
原市地区	40	24	15	9	3	91
大石地区	47	43	37	18	4	149
上平地区	55	31	24	17	0	127
大谷地区	30	27	23	14	5	99
原市団地	2	3	2	2	2	11
尾山台団地	4	3	2	1	2	12
西上尾第一団地	8	2	3	2	0	15
西上尾第二団地	4	5	3	1	1	14
無回答	8	3	4	2	5	22
計	351	242	180	99	29	901

	可能な限り規模を拡充した施設にする	建て替え(更新)する前と同じ規模の施設にする	可能な限り規模を縮小した施設にする	その他	無回答	計
上尾地区	15.6%	10.3%	5.9%	3.4%	0.7%	36.0%
平方地区	1.3%	0.9%	1.6%	0.2%	0.1%	4.1%
原市地区	4.4%	2.7%	1.7%	1.0%	0.3%	10.1%
大石地区	5.2%	4.8%	4.1%	2.0%	0.4%	16.5%
上平地区	6.1%	3.4%	2.7%	1.9%	0.0%	14.1%
大谷地区	3.3%	3.0%	2.6%	1.6%	0.6%	11.0%
原市団地	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	1.2%
尾山台団地	0.4%	0.3%	0.2%	0.1%	0.2%	1.3%
西上尾第一団地	0.9%	0.2%	0.3%	0.2%	0.0%	1.7%
西上尾第二団地	0.4%	0.6%	0.3%	0.1%	0.1%	1.6%
無回答	0.9%	0.3%	0.4%	0.2%	0.6%	2.4%
計	39.0%	26.9%	20.0%	11.0%	3.2%	100%



【地区別内回答割合】

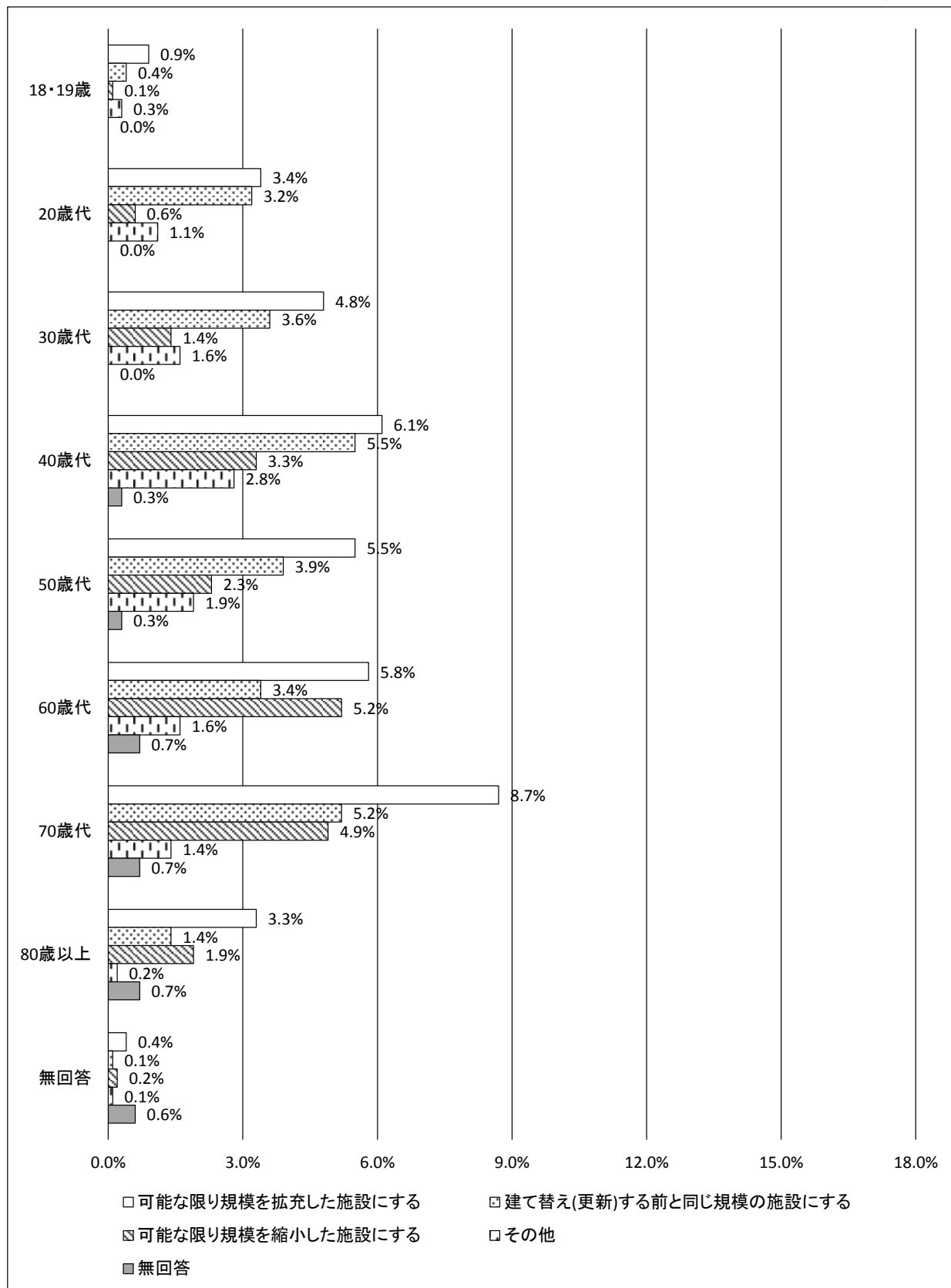
	可能な限り規模を拡充した施設にする	建て替え(更新)する前と同じ規模の施設にする	可能な限り規模を縮小した施設にする	その他	無回答	計
上尾地区	43.5%	28.7%	16.4%	9.6%	1.9%	100%
平方地区	32.4%	21.6%	37.8%	5.4%	2.7%	100%
原市地区	44.0%	26.4%	16.5%	9.9%	3.3%	100%
大石地区	31.5%	28.9%	24.8%	12.1%	2.7%	100%
上平地区	43.3%	24.4%	18.9%	13.4%	0.0%	100%
大谷地区	30.3%	27.3%	23.2%	14.1%	5.1%	100%
原市団地	18.2%	27.3%	18.2%	18.2%	18.2%	100%
尾山台団地	33.3%	25.0%	16.7%	8.3%	16.7%	100%
西上尾第一団地	53.3%	13.3%	20.0%	13.3%	0.0%	100%
西上尾第二団地	28.6%	35.7%	21.4%	7.1%	7.1%	100%
無回答	36.4%	13.6%	18.2%	9.1%	22.7%	100%
計	39.0%	26.9%	20.0%	11.0%	3.2%	100%



【年齢別回答総数、割合】

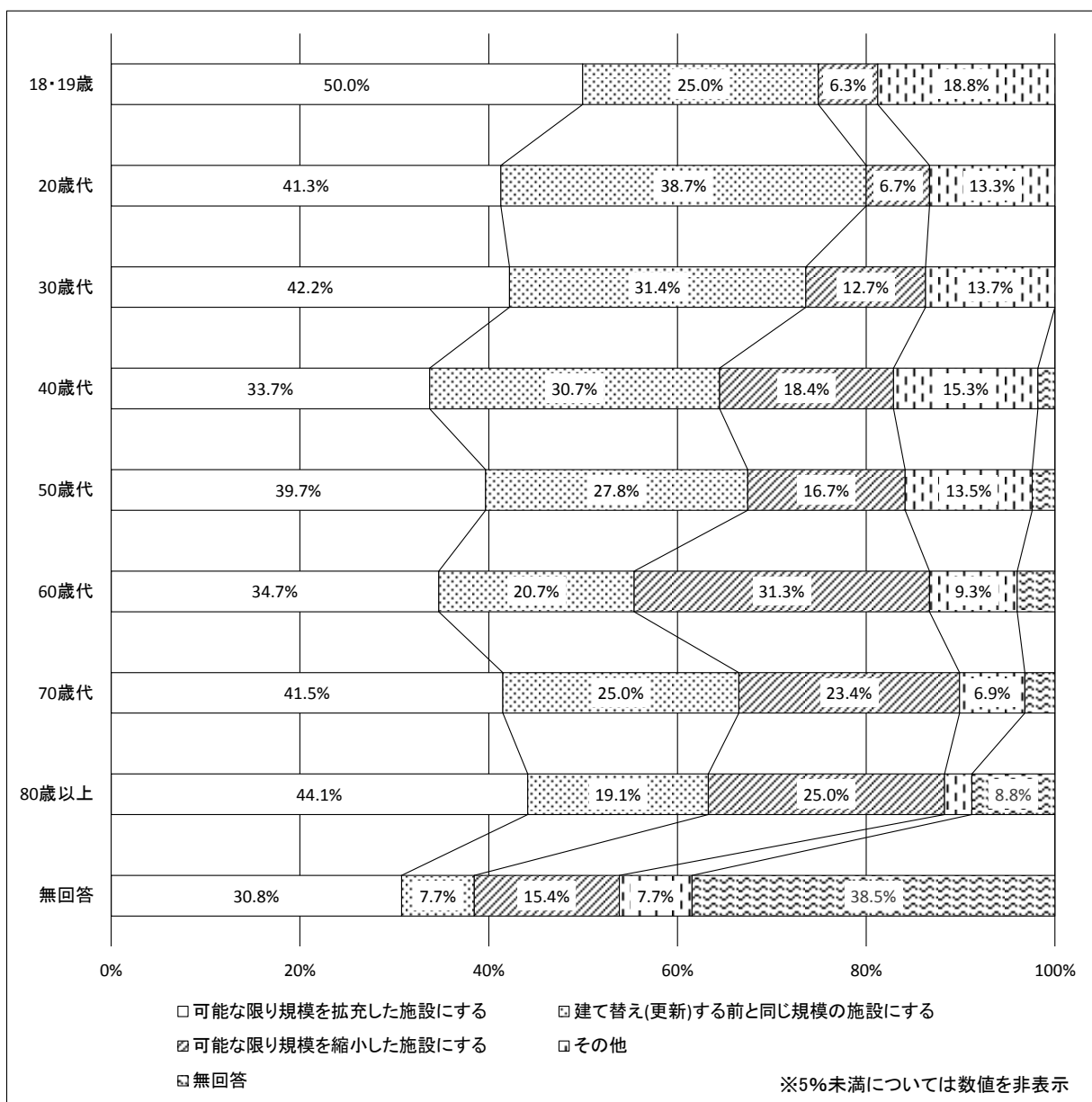
	可能な限り規模を拡充した施設にする	建て替え(更新)する前と同じ規模の施設にする	可能な限り規模を縮小した施設にする	その他	無回答	計
18・19歳	8	4	1	3	0	16
20歳代	31	29	5	10	0	75
30歳代	43	32	13	14	0	102
40歳代	55	50	30	25	3	163
50歳代	50	35	21	17	3	126
60歳代	52	31	47	14	6	150
70歳代	78	47	44	13	6	188
80歳以上	30	13	17	2	6	68
無回答	4	1	2	1	5	13
計	351	242	180	99	29	901

	可能な限り規模を拡充した施設にする	建て替え(更新)する前と同じ規模の施設にする	可能な限り規模を縮小した施設にする	その他	無回答	計
18・19歳	0.9%	0.4%	0.1%	0.3%	0.0%	1.8%
20歳代	3.4%	3.2%	0.6%	1.1%	0.0%	8.3%
30歳代	4.8%	3.6%	1.4%	1.6%	0.0%	11.3%
40歳代	6.1%	5.5%	3.3%	2.8%	0.3%	18.1%
50歳代	5.5%	3.9%	2.3%	1.9%	0.3%	14.0%
60歳代	5.8%	3.4%	5.2%	1.6%	0.7%	16.6%
70歳代	8.7%	5.2%	4.9%	1.4%	0.7%	20.9%
80歳以上	3.3%	1.4%	1.9%	0.2%	0.7%	7.5%
無回答	0.4%	0.1%	0.2%	0.1%	0.6%	1.4%
計	39.0%	26.9%	20.0%	11.0%	3.2%	100%



【年齢別内回答割合】

	可能な限り規模を拡充した施設にする	建て替え(更新)する前と同じ規模の施設にする	可能な限り規模を縮小した施設にする	その他	無回答	計
18・19歳	50.0%	25.0%	6.3%	18.8%	0.0%	100%
20歳代	41.3%	38.7%	6.7%	13.3%	0.0%	100%
30歳代	42.2%	31.4%	12.7%	13.7%	0.0%	100%
40歳代	33.7%	30.7%	18.4%	15.3%	1.8%	100%
50歳代	39.7%	27.8%	16.7%	13.5%	2.4%	100%
60歳代	34.7%	20.7%	31.3%	9.3%	4.0%	100%
70歳代	41.5%	25.0%	23.4%	6.9%	3.2%	100%
80歳以上	44.1%	19.1%	25.0%	2.9%	8.8%	100%
無回答	30.8%	7.7%	15.4%	7.7%	38.5%	100%
計	39.0%	26.9%	20.0%	11.0%	3.2%	100%



(4) 複合施設に取り入れる市民サービスについて

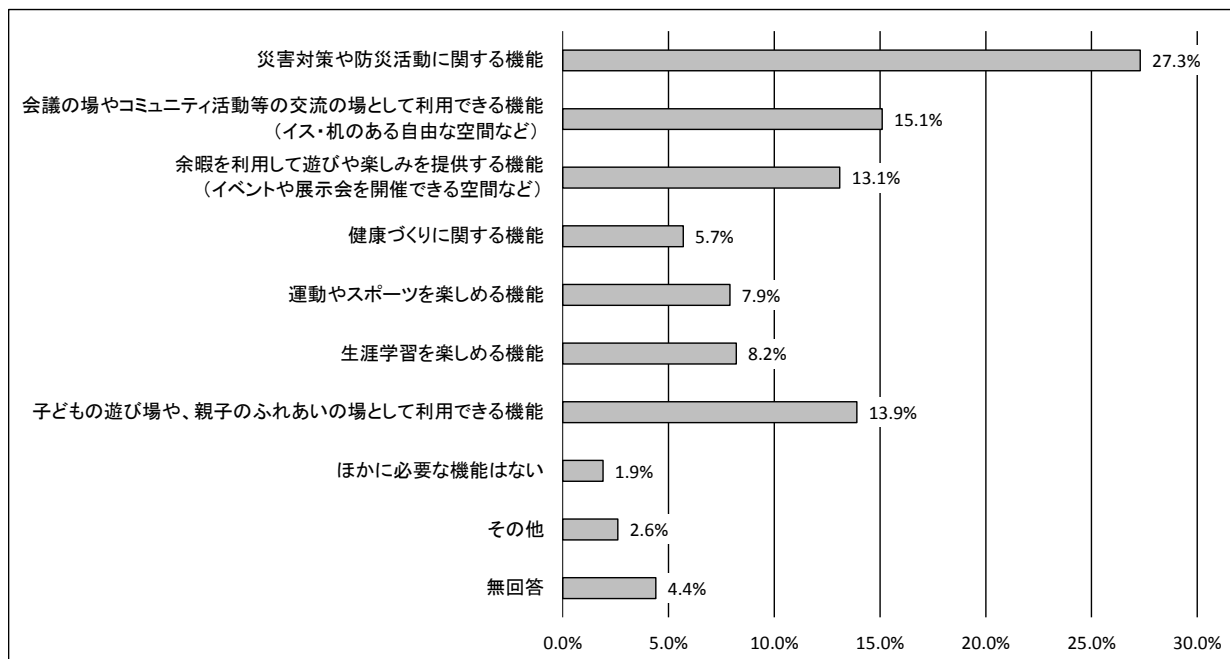
【問4】

複合化する施設の種類にかかわらず、上平地区複合施設のロビーやホールなどの共有空間を利用して行った方がよいと思う市民サービスは次のうちどれですか。あなたの考えに近いものを選んでください。(1つだけに○)

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
災害対策や防災活動に関する機能	246	27.3%
会議の場やコミュニティ活動等の交流の場として利用できる機能 (イス・机のある自由な空間など)	136	15.1%
余暇を利用して遊びや楽しさを提供する機能 (イベントや展示会を開催できる空間など)	118	13.1%
健康づくりに関する機能	51	5.7%
運動やスポーツを楽しめる機能	71	7.9%
生涯学習を楽しめる機能	74	8.2%
子どもの遊び場や、親子のふれあいの場として利用できる機能	125	13.9%
ほかに必要な機能はない	17	1.9%
その他	23	2.6%
無回答	40	4.4%
計	901	100%

総数=901



【「その他」の記載内容から】

- ・喫煙室の設置。
- ・個人的に遠くて。
- ・ワンちゃんも一緒に楽しめる施設。
- ・建物は不要です。
- ・上尾コミュニティセンターのような機能。
- ・市の補助金制度など分かりやすく使いやすいように、資料や展示など。
- ・特定の年齢層しかりようしない施設にはしない方が良い。
- ・1～7までの多様化した施設にしてもらいたい。
- ・わからない。
- ・正直、上平に行ったことがないのでよくわかりません。
- ・カフェなど、2・3・7にも供する空間・機能。
- ・無駄な（合理的でない建物（新規市施設））が多い。
- ・コワーキングスペースとおしゃれなカフェ。
- ・税相談など弁護士・税理士・司法書士等の無料相談コーナー。
- ・上平地区の方が必要とするもの。
- ・個人的にはないけど必要ないものもない。
- ・収入が見込める機能（維持管理の独立採算）
- ・複合化する施設に合ったものが良いと思うので回答するのは難しい。例えば、保育施設が入るのであれば7、が良いかなと思うが…。
- ・用地から（民間）企業の用途が経済から良い。
- ・年代問わず多機能にコミュニティができるフリースペース。
- ・本件は4，7を一体的に利用できる場と望む。
- ・全部不要。
- ・普段は2の機能をできるようにし、災害時などの時などに1の機能を使えるようにするのがいいと思います。
- ・高齢者の方の居場所、介護保険でデイサービスに行くほどではない方が利用できる集いの場、上尾市の産直野菜マルシェ（市場） 障害者の作業所で作っている、パン、シイタケ等の販売。
- ・作る複合施設によって、サービスが違ってくる。ここでは何とも回答できない。
- ・1, 3, 4, 5, 6, 7。

【地区別回答総数、割合】

	災害対策や防災活動に関する機能	会議の場やコミュニティ活動等の交流の場として利用できる機能	余暇を利用して遊びや楽しみを提供する機能	健康づくりに関する機能	運動やスポーツを楽しめる機能	生涯学習を楽しめる機能
上尾地区	95	46	42	21	21	25
平方地区	8	9	3	3	4	5
原市地区	29	11	12	5	11	6
大石地区	41	25	24	4	12	11
上平地区	27	19	22	6	9	16
大谷地区	25	17	11	7	9	7
原市団地	3	2	3	0	0	0
尾山台団地	1	1	0	2	2	1
西上尾第一団地	7	1	0	1	1	0
西上尾第二団地	4	4	1	0	1	3
無回答	6	1	0	2	1	0
計	246	136	118	51	71	74

	子どもの遊び場や、親子のふれあいの場として利用できる機能	ほかに必要な機能はない	その他	無回答	計
上尾地区	54	5	8	7	324
平方地区	3	1	0	1	37
原市地区	12	2	1	2	91
大石地区	15	3	5	9	149
上平地区	18	2	5	3	127
大谷地区	16	4	2	1	99
原市団地	1	0	0	2	11
尾山台団地	1	0	2	2	12
西上尾第一団地	3	0	0	2	15
西上尾第二団地	1	0	0	0	14
無回答	1	0	0	11	22
計	125	17	23	40	901

	災害対策や防災活動に関する機能	会議の場やコミュニティ活動等の交流の場として利用できる機能	余暇を利用して遊びや楽しみを提供する機能	健康づくりに関する機能	運動やスポーツを楽しめる機能	生涯学習を楽しめる機能
上尾地区	10.5%	5.1%	4.7%	2.3%	2.3%	2.8%
平方地区	0.9%	1.0%	0.3%	0.3%	0.4%	0.6%
原市地区	3.2%	1.2%	1.3%	0.6%	1.2%	0.7%
大石地区	4.6%	2.8%	2.7%	0.4%	1.3%	1.2%
上平地区	3.0%	2.1%	2.4%	0.7%	1.0%	1.8%
大谷地区	2.8%	1.9%	1.2%	0.8%	1.0%	0.8%
原市団地	0.3%	0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
尾山台団地	0.1%	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%	0.1%
西上尾第一団地	0.8%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%
西上尾第二団地	0.4%	0.4%	0.1%	0.0%	0.1%	0.3%
無回答	0.7%	0.1%	0.0%	0.2%	0.1%	0.0%
計	27.3%	15.1%	13.1%	5.7%	7.9%	8.2%

	子どもの遊び場や、親子のふれあいの場として利用できる機能	ほかに必要な機能はない	その他	無回答	計
上尾地区	6.0%	0.6%	0.9%	0.8%	36.0%
平方地区	0.3%	0.1%	0.0%	0.1%	4.1%
原市地区	1.3%	0.2%	0.1%	0.2%	10.1%
大石地区	1.7%	0.3%	0.6%	1.0%	16.5%
上平地区	2.0%	0.2%	0.6%	0.3%	14.1%
大谷地区	1.8%	0.4%	0.2%	0.1%	11.0%
原市団地	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%	1.2%
尾山台団地	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%	1.3%
西上尾第一団地	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	1.7%
西上尾第二団地	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%
無回答	0.1%	0.0%	0.0%	1.2%	2.4%
計	13.9%	1.9%	2.6%	4.4%	100%

【年齢別回答総数、割合】

	災害対策や防災活動に関する機能	会議の場やコミュニティ活動等の交流の場として利用できる機能	余暇を利用して遊びや楽しみを提供する機能	健康づくりに関する機能	運動やスポーツを楽しめる機能	生涯学習を楽しむ機能
18・19歳	3	4	3	2	2	0
20歳代	15	8	11	2	11	7
30歳代	22	17	16	2	11	1
40歳代	45	21	24	7	18	11
50歳代	50	17	16	5	11	5
60歳代	50	26	18	10	3	13
70歳代	43	29	23	13	12	32
80歳以上	16	14	7	10	3	5
無回答	2	0	0	0	0	0
計	246	136	118	51	71	74

	子どもの遊び場や、親子のふれあいの場として利用できる機能	ほかに必要な機能はない	その他	無回答	計
18・19歳	1	1	0	0	16
20歳代	16	1	3	1	75
30歳代	27	1	3	2	102
40歳代	29	3	4	1	163
50歳代	13	1	4	4	126
60歳代	14	4	6	6	150
70歳代	19	5	2	10	188
80歳以上	6	1	1	5	68
無回答	0	0	0	11	13
計	125	17	23	40	901

	災害対策や防災活動に関する機能	会議の場やコミュニティ活動等の交流の場として利用できる機能	余暇を利用して遊びや楽しみを提供する機能	健康づくりに関する機能	運動やスポーツを楽しめる機能	生涯学習を楽しむ機能
18・19歳	0.3%	0.4%	0.3%	0.2%	0.2%	0.0%
20歳代	1.7%	0.9%	1.2%	0.2%	1.2%	0.8%
30歳代	2.4%	1.9%	1.8%	0.2%	1.2%	0.1%
40歳代	5.0%	2.3%	2.7%	0.8%	2.0%	1.2%
50歳代	5.5%	1.9%	1.8%	0.6%	1.2%	0.6%
60歳代	5.5%	2.9%	2.0%	1.1%	0.3%	1.4%
70歳代	4.8%	3.2%	2.6%	1.4%	1.3%	3.6%
80歳以上	1.8%	1.6%	0.8%	1.1%	0.3%	0.6%
無回答	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	27.3%	15.1%	13.1%	5.7%	7.9%	8.2%

	子どもの遊び場や、親子のふれあいの場として利用できる機能	ほかに必要な機能はない	その他	無回答	計
18・19歳	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	1.8%
20歳代	1.8%	0.1%	0.3%	0.1%	8.3%
30歳代	3.0%	0.1%	0.3%	0.2%	11.3%
40歳代	3.2%	0.3%	0.4%	0.1%	18.1%
50歳代	1.4%	0.1%	0.4%	0.4%	14.0%
60歳代	1.6%	0.4%	0.7%	0.7%	16.6%
70歳代	2.1%	0.6%	0.2%	1.1%	20.9%
80歳以上	0.7%	0.1%	0.1%	0.6%	7.5%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	1.4%
計	13.9%	1.9%	2.6%	4.4%	100%

(5) 上平地区の複合施設の検討の進め方について

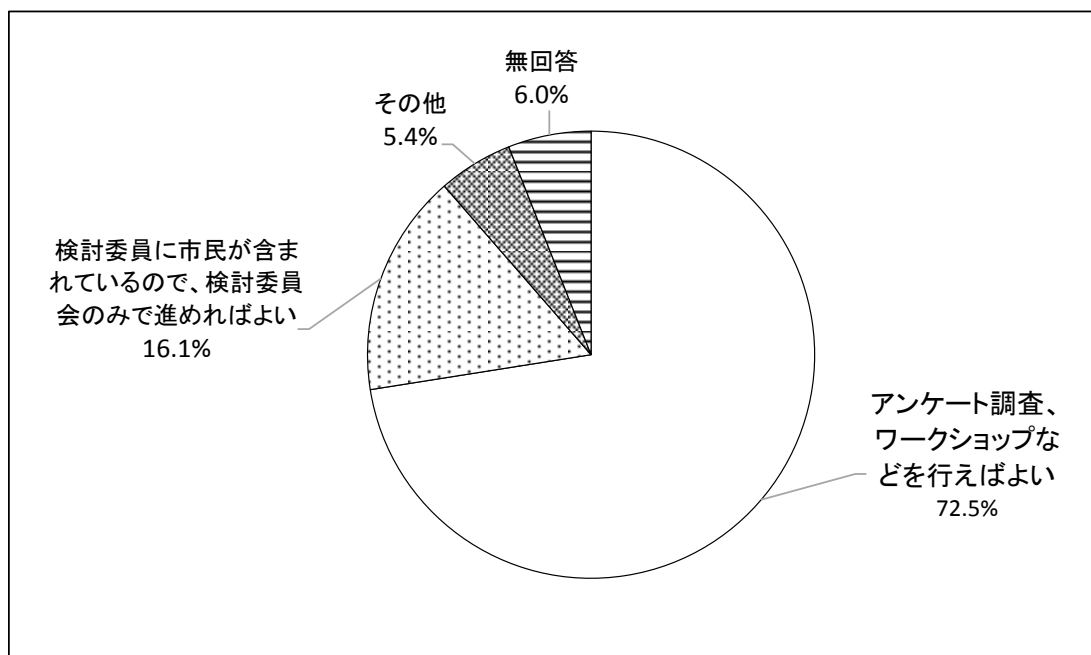
【問5】

市民の皆さまのご意見を伺うことについて、あなたの考えに近いものを選んでください。(1つだけに○)

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
アンケート調査、ワークショップなどを行えばよい	653	72.5%
検討委員に市民が含まれているので、検討委員会のみで進めればよい	145	16.1%
その他	49	5.4%
無回答	54	6.0%
計	901	100%

総数=901



【「その他」の記載内容から】

- ・上尾地区の東・西・南・北の隅の用の地区に生活を営む方々の意見を取り入れ、参考にしても善いのでは。
- ・施設の計画そのものを白紙撤回し、土地を売却。極力民営化を図るべき。
- ・インターネットの利用等、広く意見を集めて欲しい。
- ・アンケート調査はいいと思いますが、ワークショップだと参加者が偏りがでてしまう為年齢等偏りがなく、市民に行って欲しい。
- ・検討結果(案)をもう一度市民に提示し、その上で修正・補強する。
- ・地域住民への説明会を積極的に行い、情報、意見を確実に共有すべきである。
- ・建設的な意見を書き出せなくて申し訳ございません。もう少し若さと労力があつたら協力出来るのに…と残念に存じます。

- ・上平地区複合施設については、広く市民から聞く事が大事だと思います。たくさん税金を使う事に、すべての人が納得するのは無理がありますが、落としどころがあると思うので…。10年先、20年先の事も考えて、複合施設を作るメリットを、デメリットを素直に市民に説明して、判断して行く事が、今後、スムーズに進む様になると思います。
- ・委員会の下に課題に対応するワーキンググループを設置しその結果を委員会に答申する方式とする。
- ・市民の声をもっと取り入れるべき。そしてこの複合施設計画を中止すべき。
- ・一般市民等の意見が多く取り入れられる様な委員会をつくる。
- ・各町会単位にて意見を集約したほうが良いと思います。
- ・ワークショップの他に自治会への展開と吸い上げ。
- ・市域全体の施設か地域限定なのかにより1または2において検討する。
- ・上記①に近い考えではあるが、検討委員会の構成員については、上平地区在住の市民や、職員は排除すべきと思う。理由は、上尾市全体としてでなく上平第一主義となるから。
- ・アンケートをもう少し多人数に配布し、意見を聞くべき。
- ・上平地区に近いか遠いか、年齢、家族構成などで考え方はバラバラになると思う。調査のやり方、検討委員の選び方が重要で、それが分らないと、この質問に対する意見はむずかしい。
- ・スピードもコストの上でしっかり考えてほしい、変更検討でがんばっているとかは言い訳。早急に判断することも必要かと。
- ・1,2で審議した後駅等で、最終アンケートをして、市民の方の意見を参考にしてほしい。
- ・市民投票。
- ・税金をかなり投入する事業なので、納税者の意見を幅広く取り込んで欲しい。
- ・市民から広く公募。
- ・アンケート調査からネットに接続して回答できるようにしてほしい。
- ・適当と思われる回答がないが、良案もない。
- ・今回のようなアンケート・ワークショップでの意見が繁栄されていくのがよいと思う。
- ・1,2の両方実施する。
- ・公共の施設で、様々な年齢層にアンケートを取ればよいと思う。
- ・各施設の根拠となっている施策の福利受益当事者からの意見・聞き取りを行い、検討委員会に直接・間接に反映させていく。※今では少なくなりましたが、以前大分県のある町で障害者や保健師との協働で道路標識を作り、他市の範例となったことがありました。福祉関連は、ことに大事な視点に思われます。
- ・検討過程の議論などを区長会や市広報紙を通して市民に伝えてほしい。
- ・アンケート調査、ワークショップ、検討委員会を行う。
- ・上平地区の方々の意見を中心に考えるのが一番現実的だと思います。
- ・音楽ホール、スポーツジム、カルチャーセンター、会議室。
- ・いくつかの案をだし、市民投票にするのが理想。
- ・現状の把握、問題点があれば、解決できるような案を出し進める。施設の利用状況を調査、分析するワークショップ、アンケートは年齢層を広く行う。
- ・インターネットなど高齢の方から若い人まで色々な人が見たり、アンケートを通学、通勤中などの空いた時間にできるものにしてたくさんの方の意見を集めるべき。
- ・市長、議長に不審というレポートをよく配布されているので、様々な方の意見を聞ければ良いですね。
- ・学校(保護者)へのアンケート調査でより多くの意見を聞く。自治会・保育所・会社・施設など。

- ・いわゆる、サイレントマジョリティー（声なき声）と言われる大衆の意見は、どのように、汲み取るのか。
- ・アンケートするなら希望だけで〇×するとは危険だと思う。
- ・利害関係のない、都市計画の専門家を招いて検討すべき。
- ・1, 2共に必要かと。
- ・アンケートの内容が良くない、わかりづらい。
- ・アンケート調査も必要だがそのアンケートを十分に生かした検討をして欲しい。今回のアンケートについては回答までの期間が10日間だと短いのではと思う。もう少し時間が欲しかった。
- ・事業の見直し。
- ・タウンミーティングのような形で様々な地域の声を多く拾い、その中から必要な施設、内容などをまとめていってほしい。
- ・委任します。
- ・市民に直接郵送アンケートで、賛否をきく。
- ・不要。
- ・上記1, 2を複合的に行った方が良いと思う。
- ・ネットを使って意見を言えるなどの機能があればよいと思う。また話し合いでどのように言ったのかを多くの人が分かる形で広めるべきだと思う。
- ・多くの市民から意見を求めるべき、市民が集まる駅周辺のデパート、アリオ等で意見を求めたり、ネットで意見を広く求めるべき。もっと検討が必要である。

(6) 上平地区複合施設に関する市民ワークショップへの参加について

本アンケート調査の中で、8月に開催を予定している市民ワークショップの参加希望を募った。参加を希望する回答は48票で、回答総数の5.3パーセントにあたる。今後、参加希望者に対し出欠の確認を行い、上平地区複合施設に関する市民ワークショップを実施する。

(7) 自由な意見（公共施設マネジメントを効果的に進めるためのアイデアについて）

本アンケート調査の中で、公共施設マネジメントを効果的に進めるためのアイデアについて自由な意見を募った。なんらかの記載があったものは241票で、回答総数の26.7パーセントにあたる。主な記載内容は、以下のとおりである。

- ・子供達の育成が一番だと考えます。
- ・上尾市には医療行為ありの子を預かっていただける施設や放課後デイサービスがありません。
- ・広い土地を活用し、他の地域（上尾市内）の公共施設を統合化することにより、今後の建て替えが不要になり費用を削減可能となる。利用人数の少ない施設を閉じる。場や習慣に流されない合理的な方法で。
- ・いいものたくさん。
- ・先ず、公共施設推進と言う方向で話しが進んでいる様ですが、他の選択肢は無かったのかという疑問と、仮に、その場所に当該施設を建設した場合、上尾市民全体の認知度がどの程度理解されて居るか、果して、本当にそれらの施設

が必要不可欠なものなのか、現在のままでは駄目なのか、税が投入される以上、十分に時間をかけて検討し、実行・中止を市民全員に問う事になっても良いのではと考えます。的はずれな意見かも知れませんが、お許し下さい。

- ・上平地区に新たに設ける必要性について先に調査が必要と思います。市で保有している土地は、民間に売却も考えてみてはいかがでしょうか。小さな政府を希望します。
- ・公共施設は1ヶ所で色々出来る施設であってほしい。例えば支所の機能、体育施設の機能（プール併用）図書館、レストラン、コミュニティ活動の場等々 皆様の意見を取り入れた上平地区複合施設が出来る事を期待しております。上尾市のモデル施設となれますように。
- ・クラウドファンディング的なサイトを立ち上げ、資金やアイデアを広くつるべき。守りに入るのではなく、みんなが行きたくなるような施設になると良い。個人的には、老人や障害者が使えるジムの様なものだったり、様々な世代が交流できる機会を持つ事などが良いと思います。
- ・市民が明るく楽しく過せる施設を作して下さい。
- ・アンケートで施設を決めることは愚の骨頂。即刻、計画そのものを中止。必要な施設があれば、なるべく民営で。市役所そのものの機能不善、責任放棄。究極のポピュリズム、直接民主主義化？衆愚に頼るな！上尾市に必要なものに優先順位を付けて、取り組んで下さい。それが出来ないなら市役所の人員で削減。

私はさいたま市境の原市に住んでいます。今のところ近くには図書館や公園がありません。また、上平地区に複合施設が出来たとしても、そこに行く交通手段がありません。高齢化が進んでいることもあり、是非公共のバスなどの足の整備の充実をお願いしたいと思います。

- ・有料コンテンツ、コミュニティの拡充をし、利用者数の拡大をしていく。
- ・市政として検討している「あるべき姿」を公表し、それに対するギャップを埋める為にどうすべきか？意見を募る（具体性があると考え易いと思います。）
- ・上尾市と構成の似ている地域で、モデルと成り得る地域があるのならベンチマークとして比較を行う。（情報を公表し近付ける為にどうすべきか意見・アイデアを募る）”
- ・高校などの授業でとりあげてもらい、意見を出してもらうのも良いと思います。若い人達の意見は、これからの上尾の発展のために必要なものになると思います。
- ・現在、バイパス側に有る青少年センターを利用していますが、全体的に手狭に、そして古く夏季はとても暑いです。新しい施設で利用することが出来れば、すばらしいと思います。
- ・むだの無いより良い施設を望みます。だれでも自由に出入りでき、楽しむこともできるよう、お願い致します。
- ・複合施設を建てる前提ではなく、必要ないと判断されればそのままでも良いのではないのでしょうか。上平公園が近いですが、広大な土地ですので、子供達が走り回れる安全な公園がもう一つあってもよいと思います。
- ・特にございません。（アンケート調査も実施して頂きましたし。）
- ・図書館については、現在の施設を拡大する方向で進めて頂きたい。図書館は利便性の良い場所がよい。JR上尾駅の周辺がベストである。上平地区の施設は福祉施設を中心に考えて頂きたい。
- ・多くの市民に利用していただけるようにするには、効率や経済性という概念ではなく、文化的、教養、娯楽、健康という角度からのアプローチが必要です。その上で施設の機能、魅力を発信していったらどうでしょう。
- ・年齢層を片寄らせる事なく、近隣の住民はもとより、高校、中学、小学校にまで、どの様な施設にしたいか、アンケート調査を行うべきである。
- ・個人的には未来の上尾市を見据えて、必要な施設を建設して頂きたい。
- ・高齢者や障害のある方でも利用できるように、バリアフリーのある施設にしてもらえるとうれしい。AEDの設置や非常口又はスプリンクラー等の医療消防設置の充実している施設だと安心。
- ・問5で提案した「委員会の下にワーキンググループを設置する案」はある程度の専門性、識見等を有する市民等を

指名し、検討に参画していただく案です。(ワークショップの代替案です。)

- ・地域の高齢者の方が元気になれるような施設を希望します。運動の提案とか、気軽に通える図書室とか、知的と体力的に満足できるものを希望します。多くの方が利用できる場所を作っていただきたいです。無駄な物はいいません。
- ・現状特にありません。
- ・基本的には市内の子どもの数は減っていく方向だと思いますが、大きなマンションが1つ建つとたちまち学童保育所がいっぱいになってしまいます。NPOあげお学童クラブの会は待機児童は出さず全入の方針のため、安全面に不安があります。不動産を探して分離・分割をしきりに勧めてきますが、小学低学年をもつ親としては公共施設内に勝る安心はありません。新・放課後子ども総合プランにより学校空き教室の徹底活用が示されていますが、種々のしがらみにより活用できなとのNPOの答弁もありました。公共施設マネジメントにおいて、保育施設を巣立った子どもたちが次に必要とするのは放課後安全にすごせる場所であることを是非ご理解いただいた上で、複合化の一施設には学童保育所や子どもの遊び場を入れてほしいと思います。
- ・事業を統括するコンサルティング会社とは別に、完成後の建物管理およびランニング費用低減を見すえた管理コンサルティングの導入を早期に実現し、市民にとって良い施設となることを期待します。
- ・尾山台団地に住んでいます。”足”で近くに行ける施設がないのが残念です。尾山台出張所が古くなっていますネ。図書館も本の種類が多くなり新刊が手にできれば幸いです。又なんでもですが新しく施設を作ると場所、お金、大変ですネ。そして”しがらみ”だから汚職が蔓延します。残念です。
- ・私は退職後、図書館とわくわくランドを利用させてもらっていますが、上尾市も高齢化が進み、利用されておられる方が多いと思われます。そこで一つ提案させていただきたいのが駐車場のりょうについて、2時間以内は無料とし、その後の駐車には代金を徴収するシステムにしては如何でしょうか。
- ・北上尾駅に近くなるので、市役所の派出所や銀行なども含まれると助かると思います。鴻巣で行っている万歩計の貸し出しで、そのポイントに応じて色々と景品と交換できたちするものがあると健康向上や上尾市の活性化にもつながるのではないかと。(健康作り)
- ・災害時の避難施設としても利用できる様にして欲しい。
- ・工業立国を支えた先人の知識や技術を後進が学べるきっかけをつくる場所が提供されればいいと思います。
- ・特にありません。引越して2年程なので上尾の事をよく知りません。お役に立てず申し訳ありません。
- ・建物は将来を考え多目的構造が望ましい。(※) 図書館は建替えるとしても現在地で良い。利用者の事を考えても…当然でしょう。上平公民館内には図書室は不要(ミニでも…)
- ・私は若い方々の意見で進められたらと思います。利に走る事なく本当に上尾の事を考えて下さる方はいらっしゃるのでしょうか。主な公民館への無料のバスとかを月何回か走らせる事はできないのでしょうか。何もなくて本を読む、手芸をする、ただそれだけの部屋があってもいいと思います。
- ・私の個人的な考えになってしまうのですが、保健・福祉施設を複合化することはあまり良くないように思います。それらの施設を利用する人たちの中に高齢者か障害者の方もいると思うので、施設の複合化は交通の不便さをひきだたせてしまう恐れがあるからです。できるだけ分散させた方が良いでしょう。私が文化・社会教育施設を複合化させた方が良く考えた理由は、それらの施設は歴史などの観点から見ても、結びつきが強く、調べ物をする際、一緒に施設の方が便利に利用できると思ったからです。ワークショップを効果的に進めるためのアイデアは参加していただいた人たちお年齢に偏りがないようにすることです。今回の件については、どのような年代でも利用し、また、それらの施設を使用するだろうと考えられる方達を集めることで、具体的な問題も明らかになり、より良いワークショップが出来ると思います。8月3日のワークショップは、私は私用に参加出来ないのですが、良いワークショップが出来ることを応援しております。頑張ってください！！
- ・必要な施設だから作るのであって、これから作る建物に何を入れようかとこれから検討するのはばかげている。た

だちに建設自体を中止すべき。不要な建物、施設を無理に作る必要などまったくありません。これこそ税金の無駄使いです。また、このアンケート調査を実施してどう生かされるのかよくわからないし、上平地区に住む住民と、他の地区に住む住民とでこのアンケートに答えるまじめさが違うので意味がないと思う。

- ・市内の保育園施設不足の解消に利用し、余分（残地）な土地を売却、その売却賃金を市民負担の削減に充当する。また、現行施設の利用率等の見直しを進めて欲しい。
- ・可処分所得が少ない。できる限り歳費を削ってください。税や社会保障費ばかり増えて、生きるのが苦しい。
- ・新図書館複合施設建設予定地は一時整地が進んでいたと思います。それが、完成後の維持管理費を理由に見直されたとしたら、計画そのものが甘かったと思います。整地費用だけでもそれなりの費用がかかっていたのでしょうか。市が繁栄するには人口の増加が必要です。そのためには子ども人口を増やさねばなりません。よって保育施設の充実は急務です。
- ・原市地区でも複合化施設が地域の発展、充実ライフの為にあれば良いと思う。
- ・20万市民の代表に依る、30年40年後まで使用出来る様な工事をしてほしい。一部の声だけの様式にこだわらないで。
- ・東京都やさいたま市をお手本として進めていけばいいと思う。この先上尾市も必ず東京都、さいたま市の様に課題がたくさん出てくると思うので。
- ・検討委員会のメンバー構成を多様化し、可能な限り偏りのない形にする。声の大きい人に引っ張られないようにする。他市、他県の成功例の紹介。推進に関わっている人と呼んでポイントを解説してもらおう。運営に当たりゼロからのスタートを基本とする。特定の問題、課題を前提としてしまうと柔軟な発想が妨げられる。結果として予定調和になることは必至なので、問題の列挙は良いが課題の形成は時間をかけて取り組むべき。
- ・BBQができる施設を作れないかと思います。私が住んでいる場所は住宅地にも関わらず、隣の家の駐車場でBBQをしています。密集しているにも関わらずです。BBQができる施設があれば、そっちへ行ってもらったり火災につながる心配も減ると思います。火災になった際には大変なことになると思います。ご検討頂ければと思います。
- ・小学校や中学校など空き教室がたくさんありました。また、PAPA ショッピングセンターにも、広い空きスペースがあります。小学校だから、ダメとかいうのではなく民間の施設と公共施設が役割を超えた活用ができれば、すばらしいとかがえます。
- ・駐車スペースが十分に確保して欲しい大谷地区の者にとっては、催しに際し車で行く事になるので、駐車スペースが少ないと参加しにくくなる。
- ・公共施設マネジメントとして、千葉県佐倉市及び他自治体が採用して成功しているファシリティマネジメント（FM）手法を積極的に取り入れるべきである。ファシリティマネジメント（FM）とは、「企業・自治体・団体等が組織的活動を行う為に施設とその環境を統合的に企画、管理、活用する経営活動です。」（経営戦略的な視点から）ファシリティ（土地、建物、構築物、設備等）すべてを経営にとって最適な状態（コスト最小、効果最大）で保有し、賃借し、保有し、運営し、維持する為の経営活動です。自治体は多くの資産（ストック）（土地、建物、設備等）を有しておりFM手法を駆使し、総合的に管理し、結果として、コスト削減、資産の最適化につなげるべきである。建物の老朽化を考える今こそ、FM手法を採用するべきです。
- ・上平地区には、小・中学校や公園があります。しかし、小・中学生、及び学びを求めている市民が多くいる中で、上尾のこの地区には、図書館がありません。市民の知識と教養の向上と、学生の学力の向上の為にも強く、図書館設置を希望するものです。
- ・計画の見直しは、とても良いと思います。経緯もわかりやすいです。ただずっと空き地はもったいない、遠いです。委員の方々の年代は平均でしょうか。若い方も入っていますか。40年間での計画もすばらしいですが、もっと短くはできないのでしょうか、私が使うことはないでしょう、遠いです。上尾市は税金も高いです。広報に進み具

合をのせてください。市民一人の声です

- ・アンケート調査、ワークショップ等の結果については、公表するようにしてください。
- ・現時点での情報のみでは、アイデア発想不能。キーワードで発想できることは、子供、高齢者、防災になります。また、太陽光発電、風力発電等環境にも考慮希望です。予算がいくらか？ということにも影響を受けるので、予算オーバーのアイデアは採用不可となります。ランニングコストもそうです。運用後、赤字は採用不可。予算内で、何を実現可能かを企画、今年度は1ステップまで、とステップを踏んで可能なのは不明なところですが。
- ・少子高齢化対策、防災減災対策につながるような取り組みをお願いします。
- ・新設された上尾市の公共の建物のデザインは他の県等の市町村等と比べて折角 新しいのに暗いイメージであまりパツとしない感じがします。上尾市自体が暗いイメージになりそうなので、新しい建物は明るいイメージが良いと思います。(自然の採光をとりいれるとか)
- ・今の時代はインターネットでの検索がいろいろとできる時代なので、他の市町村でどのように施設を活用しているのか調べたらよいと思う。
- ・さいたま市で、浦和駅前を開発した時に、バルコ内に市役所出張所や広い図書館を作って多くの利用者が便利に使っていることを見て駅近で買い物もできて、役所や図書館にも寄れるなんてうらやましいと思ったりしました。・災害が多くある時代になってきているようで、そういう事に対応できる施設が市内にあればとも思います。東日本大震災の時、停電に何度もみまわれ不安な時間を過ごしたことがありましたが、家から見える市役所から、明るい階が見られ、暗闇の中でも少し救われる思いがしたことを思い出しました。
- ・必要な施設と不要なところを決めるのは大変と思いますが、これからの時代を考えて選択していけたら良いのではと思います。
- ・1. 上平地区の今後の人口は減っていく。2. 上尾市の地区の中でも、人口は下から2番とっていく(2020年から)。3. 年齢別人口分布でも、子供が他の地区に比べて多くない。4. 年齢別人口分布でも、老人が他の地区に比べて多くない。上記から考えると、①地区内の老朽施設を集約し、できるだけ小さなコストで複合設備をつくる。※上尾市全体市民の利用する様な設備をつくるには、交通機関が問題となる。※地代等のコストの低さを他の地区と比較して選定すべき。
- ・予定地は小泉に住んでいて、車を持っていない私からすれば、遠い遠い場所です。また、子供もいなければ、介護する親ももういないため、正直関係があると感じられません。上平地区の周辺の方たちに意見を出してほしい。住宅も増えて、若い方たちも増えているのでしょし、周辺の方々が必要としているものをつくって欲しい。何が出来上がったとしても、1年に一度利用するかしないかでしょう。いや、しないな。老朽化が進んで、大変な順をつけていてもいいし、それぞれの対象の利用者、職員に話を中心になって頂きたい。はっきり言って、交通の便の超悪い、あんな所に何かつくられても、行きません。行けません。必要とする人に必要なものを作って！！でも、それは私ではない。まずは、東側の人たちに話を聞いて。だいたい複合施設の候補一覧のうち、半分は読んでも何やってるのかわからないし、必要なのかもわかりません。
- ・現在における利用状況が極端に地域限定になっていると、利用されていない(少ない)建物施設の建て替えは、縮小して行う。あるいは、建物がない施設に転用する(公園、グラウンドなど)。位置が市の中心にない場合は、市の職員の配置や増員は将来的に考えにくい。嘱託活用は可。建替まで年数が多くある施設は、部屋の中を違う機能の部屋に変更して、活用の増加を図る。問4にある諸機能の中から選定する。図書館に対するニーズは、本屋さんの減少、高齢化による(眼が見えにくくなることからの)本離れ、パソコン、スマホの普及による本離れなどから、低下しており、大規模な図書館は維持費を考慮しても適正ではない。地域的な規模でよい。
- ・すべての公共施設を網羅した組織ならば、あらゆる情報がすべての市民に知らされたものであってほしい。市のホームページ、広報、近くは回覧板などなど、突然に統合されて、身近にあった施設が無くなることのないように。利

用者にとって、使いやすい施設であってほしい。安全管理は最も重要視されると思うが、施設ごとに緩やかに融通をきかす面があっても良いのではないか。あまりにも、機械的すぎると、人間は離れてしまうような…。とにかく、オープンで誰もが利用しうる施設を望む。

- ・高齢化が拡大することは目に見えているので、健康増進や教養向上のための施設の充実をしてほしい。
- ・交通を考えていただきたい。施設場所が不便ため、図書館分館で複合施設（5）を。
- ・すぐそばの止まれの標識のある交差点の視界を妨げない様な施設の配置を希望します。自宅から近く、よく通行する道路であるためです。個人的な好みとしては、天文台の様な天体望遠鏡のある施設があると良いかなと思います。
- ・図書館が現在の場所で運営していくことが決まっているのであれば、上平地区にとって必要と思われる施設の計画にしてほしい。上平公園、税務署などもあり、災害が多発している近年、支所の公共的なものがわかりやすい場所へ移動してほしい。
- ・先日、甲府市（遊亀公園附属動物園（日本で4番目に古い））に行き、緑が多くて、大変心身ともに癒されました。人間本来の共生を想うと、緑を増やす、土から野菜を育てる、夢のような（私にとって）上尾市になって欲しいと思っています。＜スポーツ都市上尾＞時代もあって、少年団活躍も充実していました。今は、道路、家など、箱物だけで、未来を背おっていく子どもにとっての何かを思います。個人的に意見を述べましたが、上尾地区〇〇とは程遠い（筋違い）話ではありますが、失礼致しました。
- ・上尾市の将来を考えた施設にしてほしい（上尾市に住みたい！！と思うようなもの）。今までの市長は、自分の住んでいる地区を優先させ、都合よく施設を造っていた感じがする。今日、畠山市長になり、色々な方の意見をきこうとする試み（今日のアンケートなど）はすばらしいと思いました。期待しています。
- ・90才になりますと、体力気力思考力を衰えまして、自身のこと終活で精一杯です。今後の案アンケートは不参加とさせていただきます。
- ・これからの時代は高齢化、少子化と言われる中で公共施設を中心に集めるのは、利用する側としてかなり不便を感じるのではと思います。もっと公共の交通手段が良くならなければ、施設の利用は難しいでしょう。自宅の近くに、公共のサービスを利用できる場所、分館、公民館、出張所などの充実させることが必要と感じます。公民館（集会所）に各公共機能が備わると良いと思います。もしくは小学校や中学校などにも公共機関が備わることも良いかもしれません。今ある施設を最大限に利用し、常駐でなくても自宅の近くで利用できることを考えていただきたいと思います。私は50代で車の運転もできますが、上平まで行く、上平の施設を使用することはないと思います。「歩いて行ける公共施設」を考えて下さい。大きい建物は必要ありません。
- ・今回の前市長退任の経緯を考えると、たまたま判明しただけで、市長になれば（権利を得れば）その様な機会は行政だけでなく、民間においてもある話かと思う。市長の出身地への施設等の誘致や取得は、基本的に無しとして、他の地区を優先的に開発や更新していく事が不祥事防止への一つの策かと思う。人間誰しも、理想と現実の違い、市長になれば地元からの陳情や無理強いがあり、何とかしようとするのが普通であり、市長レベルの選挙であれば地元の票を集められるかが大事であり、恩返し(?)をするのが当然である。この様な理由から、今後の開発等については、市長の地元は二の次にした計画を立案していただきたい。また、今回のアンケートについても、80円×3000通＝24万（市内特別なので、安いと思うが…）の税金のムダ使いである！！どうせ形式のみで、この様なアンケートは報告するだけで、検討委員会では反映されない（すでに決まっている事かと思う中で、アンケートを依頼している）と感じている。
- ・図書館は現在のままで良いと思います。複合施設を作って頂きたいと思います。
- ・箱物の建設は中止して、後世の為に借金を返済すべきである。
- ・図書館本館移転案がもし出たとしたら、それは反対です（現状、中止ですよ）。本館は現在の場所のように駅周辺など、多くの人が足を運びやすい所にあることが大切だと思います。上平では利用しにくいです。

- ・税金があがらない。災害時に室内避難所になる。
- ・スーパー（食品、衣料品）にしてほしい。
- ・災害等を体験できる施設があるといいと思います。地震や水害、雷等、学校だけでなく、体験して学べるものが集約している施設があれば、市外からも人が集まると思います。また、環境センターにある温水プール等の施設で排熱の代わりに太陽光等も利用したものもいいと思います。
- ・誠に申し訳ございません。なかなかアイデアが浮かばないと言うか？わいてこないです。これも普段より、上平地区複合施設について、真剣に考えないという事ですかね？恥ずかしいばかりです。一市民として…。
- ・障害児通所施設「つくし学園」と保育所を合わせて複合施設の建設はいかがでしょうか。つくし学園は人数が増えていること、健常の子どもたちと関わりを増やすことで発達の良い影響もあり、保育所の子どもたちにとっても、他者を思いやる心が育つと思います。「地域で一緒に育てる、育つ」そういった環境が必要だと思います。上平地区（東口）だけでなく、西口の方でも、そういった場所があると望ましいなと思います。上平地区に出来ることで、発達相談センターとも近くなり、より連携も図りやすく、障害を抱えるお子さん、親御さんにとっても、支えとなるのではないのでしょうか？候補施設には入っていないのですが、皆が住みやすく、他市からみても参考になるような、みんなが住みたい！上尾なら！と思ってもらえるような市になってもらいたいです。
- ・公共施設の更新等本当に必要な機能なのか、他により必要なものはないか、既存のものにとらわれず検討して欲しい。保育施設と合わせて学童についても NPO に任せずに、市の問題として考えて欲しい。子育ては保育園では終わりません。公共施設を商業施設の空きスペースを利用することを考えてはいかがでしょうか。利用者の利便性も上がりますし、駐車スペースなど新たに確保する必要もありません。選挙なども商業施設で投票できれば投票率もあがるのでは？
- ・今回の調査は市内在住の満 18 歳以上の 3000 人が対象となっているが、小学生を対象とした読書パスポート配布事業や、文部科学省が実施する、全国学力・学習状況調査等を行っている関係から、その対象学年である小学校 6 年生、中学校 3 年生に、表現しやすくして今回と同じ設問でアンケート調査を実施する。そのアンケートを実施することにより、図書館を利用している子どもたちが利用する上で求めるものが出てくるのでは？と考える。また、小学校 6 年生に関しては、夏に開催される「あげお子ども議会」で、各校からの提案だけではなく、市からの提案も加え、今回の上平地区複合施設の事を議題にし、意見交換を実施する。
- ・私は受験期やテスト期間、たまに上尾市図書館を利用していました。しかし、学習スペースが限られているため、席が取れないことがあったり、辺りをうろつく人を見かけることが多く、段々と利用しにくくなってしまいました。学生の学習スペースを作っていただけるとうれしいです。学生も学習スペースがあると知れば、市立・県立学校等、アイデアやボランティアに参加したいと思うと思うし、この計画に興味を示すようになるかなと思います。どんな施設ができるのか楽しみにしています。
- ・図書館問題でもそうでしたが、自宅から遠くなるとの自己都合で反対するとの声を聞きましたが、その様な理由は埒が明きません。上尾市のビジョンに必要な複合施設化は将来のことを考えますと必要と考えます。当箇所につきましては、市内の施設（図書館含む）複合化と特色（他地区にないもの）のある施設を充実していただくことを希望します。代替案の無い無責任な意見ではなく、建設的な未来思考の検討をお願いします。頑張ってください。
- ・貴重な税金を無駄のないよう有効活用していただくことを希望します。※行政、議会の現状は相変わらず、スッキリせず嘆かわしい限りです。地元上尾が誇れる町になって欲しい！！
- ・上平地区複合施設は必要ないと思います。現存施設を改修リニューアルし、時代に合った運用をして行けば十分市民の理解は得られると思います。
- ・最近、空き家、空きアパートが増えている。まだ、使用できそうな所は、借りる、又は、買い取り、リノベーションして使用する。

- ・公共の適正化はすごくいいと思います。そうすることで、人を適正な可動ができ、費用の見直しにもつながります。しかし、高齢者等の事を考え、場所がわかりやすく、使用できる環境ではないと利用しづらいです。今後の上尾の高齢化を考え、進めて欲しいと思います。
- ・私の居住地から上平方面へ遠くて出かける事はありません。このアンケートの返答は大変難しくお役に立てません。
- ・災害が起きた場合に、物資を多く置けるよう、建物の中をシンプルに多目的ホールを使用できる様に進めていただきたいです。
- ・公共建築を見直して、経費削減をはかるのは良いことだと思いますが、公共施設なので、あくまで使用者の視点で見て、利便性が落ちるような事があってはならないと思います。今回のアンケートの上平複合施設ですが、位置からしても使用者が限定されてしまいます。車がない人はどうやって利用したらいいのでしょうか。それであれば、上平地区の人が使用しやすい施設を作るしかないと思います。もしくは、利用目的が限られたもの、もしくは、市の職員が管理して使用する施設だと思います。利用率の高いものは交通の便の良い所、市民が利用しやすいところにすべきです。昨今、多くの市が公共施設を利便性の良い場所にして、市民の使用しやすいものとしています。市民の利用頻度の高い施設については、利用者の立場に立って、調査検討していただきたい。そもそも、今回の施設自体、作る必要があるのですか？検討委員会の説明を見ましたが、「広く市政に関し、知識または経験を有する市民」は、どうやって選ぶのか、市民に分かるようにしていただきたい。①利用目的、利用頻度、利用者についての調査・確認 ②公明正大な検討委員の設置・運営 ③進捗状況の公開 ④費用対効果を明らかにする 公共施設を利用するのは市民なので、市民の理解を求めるのが一番大切で必要なことだと思います。特に、④がはっきりしないと、箱物を建設する意義に納得できません。アンケートも回収率が低ければ、多くの市民の意見を確認したとは言えないと思います。アンケートは個人が特定されないのですから、結果を公開していただきたいです。
- ・東京都内各地に複合施設が数多くありますので、ぜひ1箇所の施設を数回訪問して、吟味してほしい。できれば、今回の計画に近い施設をチョイスして、訪問・見学し、その施設が上尾市に必要なのか、または、この部分は変えた方が良い等、参考にならないでしょうか。設計・建設にあたり、複雑な構造にしてほしくないです。設計する方は建設後のメンテナンスの費用等は考えていないのではと思われる建物が多数あります。デザインよりも、メンテナンス費用が安く、メンテナンスしやすい建物がベターと考えます。問1については、上平地区にお住まいの方々に話し合っていて決めていただきたいと思います。
- ・1人1人の市民から集めた大切な税金をできる限り、「節約」して使うことが大事だと思います。
- ・市民枠6人は「広く市政に関して」に含まれない、かつ、「複合施設、又は行政に興味のある市民」を含めるべき。理想は、30代で市外・県外から引っ越して来て永住する可能性の高い家庭の男女と、18～24才の男女が計2～3名。識者も半数以上県外から招くべき。市内の施設の分布図、各施設の耐久年数、利用率、金銭的利益などをまとめておいてほしい。←基本はデジタルデータで。プリントアウトは各自ですべき。図では、ワークショップは1回だが、パブリックコメントの後、再度必要（別途募集）。アンケートもしてほしいが、費用による。メールやネットでできる仕組みがあるといい。防災メールのように、行政に参加したい人が登録して届いたメールからアンケートに参加できるようなシステムがあるといい。重複を避けられるようマイナンバーなり、個人ID（事前登録）なりあっても。デジタル化してついてこれない人のために、デジタル化を避けるということは、新しいシステムやより効果的、効率的な環境を受け入れられない人が集まるということ。温故知新のバランスはよく考えて欲しい。
- ・上尾市に期待する事は何もありません。
- ・ごくろうさまです。質問全体に言えることですが、このような施設が不備・不足又は老朽化しているから、このようにしたいがどうだろうと言う、幾つかの市からの提案があつて、選択する方法なら分かるのですが、いきなり他地区の人に問われてもなんと答えようがありません（書数（送られてきた）は何度も読み返しました）。また、3ページの問3は予算に見合つての規模になると思いますので、これも答えられません。

- ・公共施設という事なので、市民が便利に利用できることが望ましい。市内循環バスがどの地域からでも行ける様、取り計らって頂きたいものです。
- ・1. アンケート調査にいたった理由をいくつか記す。全体計画を示す。①面積（敷地、建物（地上何階、地下何階、1フロアの広さ）等 ②付帯設備（駐車場、自転車置場、再生エネルギー施設等） ③総予算 ④年間維持費（人件費、水光熱費、管理費等） ⑤工事期間（いつから始め、いつ頃完成か） 2. 再提案の複合施設は、何を目的に建てるのか？少子高齢化といわれている今、高額な建設費や維持費をつぎ込んででもしての地方行政で問題視されている箱物行政を進め様としているのか、理由が分からない！ 3. 委員に選んだ人には、事前に上記内容（情報）を渡し、読み込んでもらい、参加してもらう。
- ・今後、インフラに金がかかると思われるので（水道、下水、小中学校の修理等）、できるだけお金は大切に欲して欲しい。
- ・50年後の未来の上尾市を考え、本当に必要な複合施設を考えるべきである。単に、1地区ではなく、上尾市全体にとって、有効な施設であってほしい。
- ・歩行時に手摺りを必要と感じている人の為に、75cm前後が望ましい（建築基準法、数年前の資料による）とあるが、あと10cm以上高ければと思います（小さな子供さんは分かりませんが）。駅前の中山道の上の通行デッキの手摺りは中央部にあるとありがたい。風が強いと端を歩くのは、こわい時もある。
- ・既に取り組んでいるものだと思うが、バス停などで公共交通機関から近く便利なところに施設をまず建設し、賃料を取って経営するのがよいのではないか。各世代や変化するニーズに合わせて、テナントを入れ替え、将来の施設建替の費用に充てる。期限付きでテナントを更新すれば、入れ替えもスムーズにできるかも。
- ・元々、図書館建設から始まったように思います。本館は存続すると思いますが、上平公民館の本は少なめと聞いた事があるので、その点をもう少し充実させていく事も必要かと考えます。本館は存続すると思いますが、上平公民館の本は少なめと聞いた事があるので、その点をもう少し充実させていく事も必要かと考えます。また、まわりの若いお母さんから、「働きたいけど、子どもを預ける保育所がない」「子どもと一緒に遊んだり、過ごしたりする場所がもっと欲しい」という声をよく聞きます。小さい子を育てている時期は、閉塞感を感じる人も多いようです。保育所自体を増やせば、よりよいのかなと思います。
- ・上平北学童保育所は、学校の学区外にあり、信号機のない横断歩道を児童だけで渡っており、車にひかれそうになるなど、危険な通学路です。建物自体も老朽化が進んでいて、建て替えが必要な状態です。近くにある芝川学童も人が増え、新しい施設が必要状態です。小さい学童を多数作るのではなく、上平地区複合施設にまとめて大規模学童を作り、維持費・修繕費・人件費の削減をはかる。安全性の高い通学路で、児童の自己リスクを減らす。
- ・一部地域だけでなく、上尾市全体を考えた公平適正な整備事業をお願いしたい。
- ・公共施設としての役割 1. 長寿命化の為、上尾市内インフラ整備の一環としてとらえる 2. ハコモノ規模としては、予算の組立てには、イニシャル、ランニング共重要である 3. 将来伊奈町との合併も考え、トータル的な総合施設として考える 4. 市民の意見をとりあげ、計画書や公共的な白書を作成する 5. レストラン、コンビニ等民間の力も取り入れることも必要では？ 後世に残る意義、意味のある上尾市の誇りとなる様な公共施設となる様、色々なアイデア、方法を駆使した施設となってほしい。例：・福島県矢祭町の様に全国の図書館からいらぬ本を譲ってもらう。又は、個人からも読まない本を送ってもらい町民に貸し出す。・施設内に★の付いたレストラン等を誘致する。・上尾市は自転車の聖地であり、公的な自転車競技場（MBX）等のコースを造ってみる
- ・一般的な社会人（企業人）としての目線に立ち、常識的な物事を推し量っていただきたい。組織のしがらみにとらわれず、柔軟な発想で。役所側にデータはあると思う。活用すべき。
- ・効果的に進めるためのアイデアではないですが、大阪堺市の児童施設ビッグバンのような子供が楽しめるような場所を作って頂きたいです（雨の日でも遊べるような…）。どうせお金をかけるのであれば、これからの子供の為に、

何卒よろしくお願ひします！

- ・①施設の規模の大きさが分からないのでまとめにくいのですが、児童施設や保健福祉施設が中心に進められるのか、文化社会活動も含まれるのかによって、市民の参加出来る範囲も変わってくると思います。②上平公民館活動も出来る場所を充分にとつて（講座室や集会室等現在では少ないし、狭い）欲しい。③施設利用者が上平地区中心なのか、上尾市内全体を考えて作られるのか等、出来れば交通の便等も考慮して欲しい。駅から遠いこと、西口側（上尾市の）の人々にとって、乗換もあり、直通便も考えて欲しい。④児童施設や福祉施設と地域住民との相違がないようによく話し合いを充分にして下さい（東京でかなりもめていたこともあり）。⑤施設②と③に○印をしたのですが、私も一般市民少なくとも私は直接交流したこともなく遠目で接するだけです、もっと身近に交流ができ、お互いを理解し助け合ひの出来る場が、又、健康者でも老若間の落差が大きい（核家族が多いので）ので、そんな相互の理解の場所にもなれば、出逢ひの場所になれば良いと思う。そうすれば、お互いを思いやる心が育ち、自己中心的な行動が少なくなるのではないかと思います。
- ・78才。年を取っておりまして、公共施設を使う事がすくなく、上平地区の事はよく分かりません。孫が上尾西口におり、アップーランドは利用させていただいたようです。回答する事が少なくてすみません。これからの子供が良い事であれば、作つて欲しいと思います。
- ・上平地区複合施設建設にあたっては、大谷地区に住んでいるため、高齢者のために利用はしないと思います。駅東口にもう少し近ければいいですけど。時々図書館は利用してますが、今の場所にとどまってほっとしています。これから先、新築になる様な事があれば、今より駅寄りをお願いします（土地確保に無理と思います）。市民体育館のすぐ隣に図書館があればと思います。
- ・若い人の為に楽器練習出来る部屋（個人、多勢）安い料金で駅近くにあるといいと思います（10代～40代）。（もしあったら、ごめんなさい）施設検討委員会とは別に上平地区住民で3つ位グループ（10人位）をつくり、それぞれ議論し合ひ、委員会はそれを参考にして決めたらどうですか？文化会館がもっと駅寄りだともっと利用人数も多くなり、また、コンサートでも多くの人が足を運ぶと思います。私今75才、早く立てて欲しいです。アンケートの答えになつてなくてすみません。
- ・どの様な施設が出来るにしてもそこまで行く、交通機関がなければ行きたくても参加したくても出来ない。利便性を考え、どの地域で生活していても利用出来るようにして頂きたい。ぐるっとくんの充実、各地区にアクセス拠点等を作つて頂きたい。市民が平等に使える施設になる事を希望します。
- ・業者と癒着した前市長が法外な金額で半端な土地を購入し、警察に逮捕された土地。「初めに土地ありき」で市長が希望した施設があったのだろうか？土地があるからと言って、目的がはっきりしない施設を建築することは、更に無駄を重ねることにならないだろうか？本来なら、図書館新築を予定した土地を処分して、市政に必要な施設を、それに相応しい土地に建設するべきではないか？
- ・上尾市の第三者機関を設立して、マネジメントを行つてはいかがでしょうか。ただ、民間企業に丸投げするのではなく、地域に密着した有志を募り、運営できれば、地域の活性化ができます。
- ・シニアが活動できる体制も今後の社会を考える上で大切ではないかと考えます。
- ・上平地区に絞らず、上尾市内全体の公共施設を洗い出してから、効率の良い施設の集約を検討したら良いのではないかと。
- ・児童館を含む、図書館本館設置を望みます。子供達が集まり、学生が勉強ができる場所、シニアが通つて交流ができる場所が必要だと思います。上尾市は広いので、上平地区にもぜひ公共施設をつくつてほしいです。
- ・今、住んでいる方、これからこの地域に住まれる方が、笑顔になれるような楽しい施設ができることを願つています。全ての人に幸あれ。
- ・①7,200㎡（2,178坪）という膨大な土地（取得経過が周知徹底されてない）に有効的、かつ、効果的に進めるアイデ

ィアは思いつかないですね。②とにかく、あせらず、じっくり慎重に進めた方が良い。新政クラブの箱物政策に乗らないこと。・箱物は完成後も維持管理に金がかかる。必要最小限度とするべき！！（血税の有効活用望む）・建設会社の餌食となり、ドロドロした金が動く。・費用を35%削減することを目標に賛成！！③我々素人には、効果的なアイデアといわれても出てこない。専門家にお任せする。但し、上平地区のみがうるおって、西地区の人でも利用可能な物にして欲しいですね！

- ・まず各年齢層にアンケートを取る。ワークショップへの参加は、日中忙しい主婦は難しいため、託児のサービスや500円分図書券の配布等あれば、少し積極的に参加したいと思う。また、複数施設が建った後も、常に「お客様の声」等のアンケートを取ると良いと思う。
- ・障がいのある方もない方も、共に共存、共生社会のための心温まる総合施設があるといいです。すべての人にやさしい、心がやさしくなれる、自然と文化、精神の一本化を感じることができる、そんな公共施設を望みます。市内の学校（特別支援も含む）や福祉事業所、企業や店舗など、多方面からの協力や関わりがもてるよう、コミュニティスペースをオープン、かつ、多目的に活用できるように年間計画を立てる。市内で知名度を上げ、敷居を低くすることで多くの人の興味や関心のわく話題とすること。乱筆、乱文、すみません。
- ・保育施設について ※流山方式で駅までの送り迎えを考えた運営、通勤者にやさしい施設 ※年配のリハビリを中心とした施設 施設内で市内の優れた人々の利用一老人と青少年、子供の交流場所の施設 上尾に移住したいと思う総合化を考えてもらいたい。それには、ここにしかない施設をと考えます。ありきたりの施設に税金をは、時代が許さないでしょう。住人が増えれば、税収も増え、豊かな生活が出来るでしょう。
- ・子供を大切に育てられる環境を作ることを考えて欲しい。特に、幼年者を考えれば、同時に高齢者のことを考えることに繋がると思う。
- ・ハード面は市民にとって、とても大切です。が、ともすると、施設設置者・運営者とその恩恵を受ける利用者との関係は、一方的なそれになりがちではないかと思えます。かつての“はじめにハードありき”の時代にあっては、その一方向がより強かったのではないかと思われまます。これから、大事に思いますのは、それぞれの施設の利用者であったり、利用者が想定される人々は、当時にどんな施設を必要としているか、どう運営したいかを切実に思う人でもあるという視点ではないかということです。ことに、ハードではなく、ソフトを重視したとき、それが言えるかと思えます。ピンポイントでの資金投入にして、手堅い効果があります。例えば、上尾市協働のまちづくり推進事業の補助を受け、スタートした「おおきくなったね！おおきくなってね！プロジェクト 子ども服交換（換）会」（認定NPO法人彩の国ネットワーク・上尾市つどいの広場「あそぼうよ」主催）は、子育て支援される母親・父親が企画運営しました。性の違いや世代を超えて、たくさんの人々の“社会参加”を可能にし、広がる勢いをもっています。上尾市の新しい“社会資源”になる可能性があります。複合施設には、多様な可能性がありますが、市民（受益者）と協働のソーシャル・ワークを創発していく意識と体制とが、不可欠ではないかと思えます。諸事あって、書き放しです。行き届きませんが、万端ご勘案いただけますように。
- ・福祉施設（老人が自由に一日過ごせる（送迎あり）、幼児が保護者、例えば、育休している親など、子育てに安心してできる、相談から遊びまでできる施設（送迎あり））
- ・上尾市にあってる公共施設が都道府県又は世界のどこかにあると思うので、参考になる様な施設を見つけて下さい。
- ・上尾駅からちょっと距離もあるため、「ついでに寄る…」というより、「行ってみたい！！」と思わせる施設にしなければ人は集まらないと思う。老若男女がリラックスして談笑できる、おしゃれなカフェがあれば良いです。埼玉や上尾のグルメなども食べられたら話題性もあるかと思えます。あとは、近年働き方が変わってきていて、会社に行かなくても仕事ができる時代になってきたと思うので、その様な方向けに都内に多数あるようなコワーキングスペースがあると、人が集まるのではないのでしょうか？

- ・正直、図書館ができるのを楽しみにしていたので残念でした。子育てしやすい町というイメージがあるので、子供が利用できる施設がいいのではと思いました。
- ・スポーツ施設を作って欲しいです。競技ができるというよりも、体力づくりができるマシンジムやサブトラックがあるもの、自立的に体を動かす事ができるものです。スポーツクラブの様に多種多様なものでもよりよいですが、人件費等多くかかってしまうかもしれないので、もしマシンジムやサブトラック程度なら、1回数百円の利用料で市民が利用、郊外の人は1.5倍程度の利用料を支払い利用できるものがつくれるのではと思います。そういったスポーツ施設なら、部活をやっている学生から高齢者の方、幅広い年齢層の人が利用し集まる事ができると思います。年齢を問わず、いろんな方が集まる場所で、新たな取組みのアイデアも生まれるのではないかと思います。
- ・上平地区には、文化・教養に関する施設がないので、前計画に近い図書館、屋内運動のできる施設等が欲しい。
- ・幼児から高齢者の方がいつでも利用できる複合施設になると良いと思います。・地域の人がいつでも気軽に足を運び楽しめ、また、健診など健康に関する場所（簡単なスポーツができるなど）、小さな子どもがいないと行きづらい、高齢者の人ばかり集まるなど、特定の人だけの施設にならないように考えていただければと思います。
- ・この場所には上田市図書館（本館）が出来るはずだったのに、なぜ市民にちゃんと説明もなく、取り止めになってしまったのですか？市長の問題があったにせよ、図書館の建設を取り止める必要はなかったと思う。それを楽しみにしていた人たちも沢山いたのに、とても残念です。このアンケートにあるような複合施設を作るのではなく、図書館（本館）としての機能をより充実させた施設を作った方がより多くの年代層が利用出来るものになると思う。今現在の上尾図書館は、駐車スペースが少なく、場所や周辺の道路も狭く、利用しづらい。また、所蔵する本も古くて時代遅れだし、冊数も少なく、魅力も全くない！行きたいと思わない！図書館（本館）として要が足りていない！他の自治体の話題になっている図書館や成功している図書館を視察するなどして、もっと勉強すべきだと思う。例えば、読書スペースや勉強スペースの充実、新書など施設内や敷地内にカフェなどの誘致、県民活動センターのように駅からの無料送迎バス。アンケートにあげられている施設は、既存の施設（公民館やスポーツ施設）があるので、新しい施設の中に、中途半端にちょっとずつあれもこれも入れる必要はない。もっと魅力のある人が集まるような施設にするべきだと思う。まずは、図書館の新設を希望する！！これからの若い人や子供たちのためになるような施設を考えていくべきだと思う。
- ・私の住む地域から遠くて実感がないので、ピンとこない。パートで自分の時間があまりないので、西側にもあれば良いと思う。これから余暇ができた時に本のたくさんあって、1日ゆっくり過ごせる場所があればいいと思います。
- ・上平公園はスポーツをしている人が多く、人が集まる場所だと思います。小さい子供やお母さんの姿を見られ、幅広い年齢層の人がいます。立地的にも、このように人が集まりやすい所なので、休憩スペースやカフェを取り入れ、過ごしやすい場所であれば、良いと思います。また、雨天の場合にも、運動できる空間や児童館だけではなく、障がいのある方も利用できる運動施設や図書館など幅広く市民が利用できる場であって欲しいです。学生が机に向かって勉強できる場、新しい図書が充実している図書館を期待している子供達もいましたが…。
- ・建築物は簡素な形式とし、飾りの要素は極力排除する。内部の照明、電気設備は、最新型を追随するのではなく、完全に確立されたものを採用する。自然の採光、通風を利用して、照明や空調設備が不測の事態で停止しても、日中時間帯の利用に悪影響が極力出ない様な意匠構造とする。照明等の交換も極力、自組織で交換可能な位置、高さとする。外部の業者に依頼しなければならない様な複雑な機器の採用は避ける。こういった方針で、建設から運営まで行ない、ライフサイクルコストの低減をお願いします。
- ・地域の方のニーズに合わせて、みなさんに利用してもらえらる公共施設ができたら良いと思います。幅広い年齢層に対応して、健康で心豊かになれる施設を建設して下さい。上平地区のみなさんへのアンケートも実施して欲しい。
- ・日本の多くの会議は民主的な多数決が良いとされていますが、確かにこれも良いと思ってます。でも、少数意見が無視されるような会議又は話し合いであってはならないと考えています。多くの意見を吸収して下さい。更に、メンバ

一の中に低所得者を参画されるのも一案と思っております。宜しく！

- ・あまりむずかしい事はわかりませんが、市民が必要とする施設を利用しやすい場所に妥当な費用で作っていただきたい。業者なども公正に選んでいただきたい！また、どんな施設を作っても、交通の便が悪いと利用する気になれません。もう少し市内だけでもバスの便数を増やす等も考えていただけるとうれしいと思います。
- ・私がこのアンケートに参加してよいのか迷いましたが、意見を述べさせていただきます。アンケート調査、ワークショップも非常に重要ですが、これに参加できない人、興味を示さなかった人達の意見も把握することも重要なことではないでしょうか。若い人達（高校生、大学生）、高齢者、障がい者の人達、少子高齢化が進む中、10年20年先を見据えた発想の転換が必要なのではないでしょうか。
- ・①当問題をすすめるについては、前に回答通り市民の意向を大いに取り入れるべく、後処理が大変でしょうか、代表による委員会方式に合わせて、市民によるアンケート方式を行うべきと考えます。②さいたま市に隣接する地区に居住する者として、お願いがあります。今、さいたま市では、盛んに道路整備が進んでいて、特に舗装が進められており、本市との差が大きいのは見ての通りです。財政事情が違っても、今後の問題として考慮願いたい。

今と同じ人口で保持していくことを想定するのではなく、人口が減少することを見越して計画・建設して欲しい。

- ・施設を作ると維持費がかかる為、果樹園等による農業的な施設とし、生産性の効率を高めたものにして、子供の教育にも供するものとしてほしい。従業員は高齢者を採用して、経費を抑える様にする。生きがいを高齢者に与え、又、子供への勉強を教えられる様な施設が良い。又、生産された農産物は上尾の特産物として、ふるさと納税品として送ってはどうか。一石三鳥的な案となるのではないか。
- ・分かりません。正直、尾山台方面の人はさいたま市の施設を使う事が多いので、上平に何ができようと思わない。アンケートは上平の周辺中心にやればいいと思う。もしくは、何もつくりず、土地を売る。
- ・当初の図書館の建設で良いと思う！東京の子ども達は長期休みに図書館で本を借りに来ている！小さな頃から本を読む、図鑑など高価な本を買わずに色々な事に興味を持ってもらいたい。また、高齢者の交流となるようなカルチャースクールなど、地域とのかかわりを持てる場があると良いと思う。上平地区では、図書館が遠い、図書館が上平地区にできても重複するのを考えるのはおかしい。我が家の読み終えた本など寄贈したい。上尾市の子どものため、どうか小さな土地を、住民税を有効活用してもらいたい。お願い。委員会のメンバーは60才以上の高齢者でなく、20～50才の若い方をお願いしたい。
- ・税金の無駄遣いはしないでください。維持費がたくさんかかるような箱物は作らないでください。上平地区に住んでいないので、何が不便で、何が有った方がいいのか、わかりません。上平地区の方に、アンケートを取った方がいいのでは？土地が有るから、何か施設を作らなければいけないのでしょうか？必要最低限に、お願いします。
- ・平成31年度予算6つの重点事項のNo.4 公共施設マネジメント施設の集約化は、とても良い施策だと思います。今後も、健康・福祉施設等の統合・廃止をお願いします。（例）1. 老朽化が進んでいる人権教育集会所を廃止して、その機能を各地区の公民館内に移行する。2. 若年人口が減少する中、小・中学校の通学区域を見直し、統合・廃止を進める。
- ・未来を想定すること。
- ・将来の人口動向（年齢分布）とそれに伴う財政予測を以前の実履歴を基に、あらゆる角度から分析し、見込みを立案、そして、既存の施設の利用状況、将来の必要性の順位等の予測を市民に問い掛けが必要と考えます。市民意見の取り組みの仕組みは図の通りで宜しいかと思えます。
- ・実際、上平に通うのは不便で、身近に利用できないと感じ、答えるのが困難でした。図書は各支所（分館）へ配分できるとし、暇になればバスで行ける日があるかと、生涯学習を選んだ訳です。車が無ければ、通えない人が多いと思います。子供が救われるべき施設は要ると感じています。
- ・このアンケートをうけて、今の上尾市にどんな施設が必要か考えてみましたが、上尾市には様々な施設があり、建設

を必要としている施設は何もなく、上平の土地は不便な場所で、何をつくっても気軽に利用できるとは思えない、という結論に達しました。そして、上平の土地は、図書館を建設する名目で、前の市長が安い土地を2～3倍の値段で買い上げたことが問題で、図書館をやめて他の施設を建てようという発想自体がおかしいと思います。図書館の建設を中止したのであれば、足元をみられない、損失が出ない値段で売却するのが妥当だと思います。最近、上尾市の畑、林、野原の宅地が進んでいます。それだけ、上尾市の土地の需要はかなり高いと思われます。なので、住宅地として、不動産業者を通さず、直接販売するのがいいと思います。そうすることで、上尾市の人口が増え、売却したお金を古い施設の改修、保育士への手当て、交通事故対策、学童保育・子供食堂への補助金の交付等に回すことができます。土地を購入してしまったから、何か作らなければという、お役所的な考えはやめて頂きたい。また、このアンケートは、18歳以上から無作為に3,000人選んだとありますが、上尾市の18歳以上の人口は約20万人。つまり、約1.5%の人の意見しか聞いていないことになり、解答数によっては「ごく少数の意見＝上尾市民の意見」ということとなりますが、おかしいとは思いませんか？各年代、男女によって意見が異なります。ただ無作為に3,000名だけ選ぶのは、単に「とりあえず市民に意見を聞きました」という体裁のためだけに行われているだけで、本気で市民の意見を聞きたいという姿勢が全く感じられません。そのような考えは、改めて頂きたい！

- ・子供と高齢者が共用できる施設（高齢者もイキイキするかも？）。小学校と中学校があるのに、なぜ保育園がないのか？住民が住みやすい市にしたいです。特養、老人保健施設も足りないような気がします。リハビリセンターも上平からは遠いです。
- ・アンケートなどやらない方がよい。なぜなら、アンケートは無責任な一般論で返されることが多く、フタを開けてみたら利用者ゼロみたいなことになるから。どうしても、アンケートするなら、「あなたは利用したいですか。」「あなたは利用するつもりですか。」「あなたは月に何回利用すると見込めますか。」とホンネを聞き出すように上手く訊いて下さい。
- ・年々高齢者が多くなっています。高齢者が集まれる施設があり、機能訓練を広い所で利用できるように。
- ・市民の意見をちゃんと聞きたいと思っているのなら、先程も書いたようにインターネットなども利用すべきだと思う。高齢の方で、ネット系が苦手という方もいると思うから、紙でもできるようにして、アンケートを実施するならQRとか載せてネットで答えられる、もしくは、ホームページからも可能など、そうやってしないと意見が一部に偏ると思う。正直、私も紙で書いてポストまで出しに行くのは面倒くさいし、何か出さなきゃヤバそうなのしか出さないと。18になって一年くらい経って選挙もあつたけど行ってない。ネットでできるなら投票するけど、わざわざ決まった時間に指定された場所まで行って書いたら終わり、そこまで行く時間とかもつたいないし、バイトにまわしてその分だけでも、お金かせぎたいって思う。理由があつてやらないのかもしれない。けど、多くの人を求めているなら、工夫するべきだと思う。工夫されていて住みやすければ、若い人もずっと住むと思う。上尾市のことは好きなので、期待してます。がんばってください。
- ・当初の計画にあつた図書館等も検討に値すると思われる。
- ・図書館は自転車で行く人が多いので、多くの人利用出来るよう現状のような市の中心にしてほしい（上平地区は西口市民にとってあまりにも片寄っている）。
- ・不必要なものは作らない。必要最低限でよい。
- ・複合ということであれば、1ヶ所でいろいろな機能を持てるべきである。そうすることで、連携したり、情報を共有できたりと、新たな取り組みの発見などもあると思う。
- ・無理して無駄な施設は造るべきでない。本当に必要と思われる施設で全市民が恩恵を受ける事業にしていきたい。充分利用価値のある施設で、最小限の経費運営を図る事。結論。建設する施設が決定したなら、市民や各方面の方々のこまごました要望を聞き入れ、安全対策や設計・経費・運営方法等の検討を充分行っていただきたい。ワークショップへの参加は辞退させて下さい。

- ・わざわざ他県に出張しなくても、JR 高崎線でわずか 15 分位の所にある JR 浦和駅前のパルコ内にある浦和図書館を上尾市議会議員全員が視察すべきだ。多くの上尾市民は、その快適さを既に体験している。全てのバスの始発、終着となる駅前の利便さ。再開発の初期段階から計画されていたことは明白だ。何故、上尾市では、そのような民主的な決定がされなかったのか？一部の既得権者、当該土地の所有者、それらに群がる業者、また、忖度する少数の市役所職員がいるからだ！新図書館を一般市民にとって、上平地区という不便な場所に勝手に決めた一部の既得権者と市議会議員に損害賠償を請求するべきだ！また、市民は選挙の度に、そのような者を排除する決意を明確にしてゆくこととなる！
- ・当初の予定通り、カフェスペースを併設した中央図書館でも良かったのでは、とも思っています。公共施設としては、これから孤立化が進むと思うので、気軽に集まれるような工夫が必要だと思います。例えば、地元の人が店員をやる、カフェや居酒屋などをつくり、そこに地元の人が訪れるようにするなど。雇用も生まれるし、人も集まるので、良いのではないのでしょうか。
- ・市内各施設の利用状況がわからないので、問3は回答難しいです。
- ・各施設の利用団体にも、アンケートをしてみたらどうか。
- ・立派な施設ができて、そこに行く手段が課題かと（駅から遠い、バス便が少ないなど）。自家用車を持たない、運転免許を持たない人でも、アクセスしやすい立地に建てる施設と地元の人が中心に使用する施設では、拡充、縮小の判断は異なるでしょうし、施設類型でも異なると思います。施設類型ごとのアンケートが必要なのではないのでしょうか。
- ・あの上平地区には、あまりお店がないので、市の公共施設だけでなく、市で公共の飲食店を作ったり、コンビニを誘致して、テナント代を取ったり、民業圧迫をバンバンすればいいと思う。それでなければ、経営的に利益を出すことなど難しい。折角、他にお店がない地域に施設を作るのだから、その辺は強気でやらないと赤字施設になってしまう。
- ・施設利用にあたり、市民の吸引率を求めることをオススメします。吸引率とは、各地区からの来客度数のことであり、ハフや回帰分析で求めることができます。店舗ではないので、売上予測は必要ありません。しかし、公共機能である以上、又、経費がかかる以上、利用率は予測・予想したいところです。
- ・個人的意見より数字を元にした方が良いと思うので、根拠のあるものなら皆納得だと思います。なので、委員会の方が決めて下さればと思いますので、よろしくお願いします。
- ・上平地区は弃財に住んでいる自分としては、不便であり、行く気がしません。もっと上尾駅周辺を望んでいます。
- ・図書館移転に関しては、決定事項に関し、不満あり。複合施設の説明がない、職員の増員は認めません。
- ・企業の誘致など、税収や雇用の見込めるものにすべき。アンケートになぜ建てないという選択肢が無いのか。建設業者との癒着を疑います。前市長、前議長の不祥事を全国にさらしてもなお、同じようなことを行なう行政に失望します。複合施設というのであれば、現在、10年後、50年後と必要なものを必要な時に変えられるように、計画して下さい。次世代に負の遺産を残さないように、お願いします。建設しないという判断も大切だと思います。
- ・Wi-Fi が繋がる施設が欲しいです（必須）。某コーヒーショップと提携した図書館と支所、それと、上平公園が近いので、フットサルやボーリング、ボルダリング、室内テニスコートなどの運動施設があると、より健康意識が高まると思います。銀行と郵便局（どちらも ATM で良いです）。
- ・1. 今、県活施設がありますが、場所的に利用しづらいです。そこで、県活の補助的な施設があるといいのでは？ 2. 各地域ごとに市民を集めて、取組の結果に対する報告及び提案を募る。3. 施設の集約など具体的に説明をし、確認出来る各地域の市民集会が必要では？
- ・突然のアンケートに、問題意識を共有…とは、唐突ではないのでしょうか。複合施設と言われましても、申し訳ありません、適確な思い考えも出てきません。ある程度のプランを出して頂いた上でのアンケートの方が、私にとっても、

もっと考えられた様に思います。

- ゆっくりと本を読めるコーナーや小さい子供に読み聞かせできるコーナーなどあれば、若い母親も利用しやすく、又、成長期の子供達が学習の場として利用できる、AI の活用など、未来志向のものがあると良い。図書館ができる事を楽しみにしていました。しかし、一時中止は残念でなりませんでしたが、この機会にリラックスして使える施設ができるといいなと心から思っています。維持費が少なく済むように、知恵を出して欲しいものです。
- 3000名のアンケート結果と公共施設マネジメントの進捗を市民に開示願います。
- 公共施設は市民のための施設になりますので、現施設を利用されている方の意見をしっかりと受け止めた上で移転するなどの検討になるのではないかと考えております。市民全員の意見を取り入れることはもちろん難しいことではありますが、利便性がない施設はせっかくの施設も無駄になりかねません。新図書館建設計画では、反対意見が多い中で計画ばかりが進んで行き、土地の購入までされていたことには今でも驚きを隠せません。その結果、新図書館の建設は見直しされることになりましたが、予定していた土地は活用しなければならないということで、今回の上平地区複合施設を検討することとなっています。アンケート調査を実施していただいて良かったと思いますが、無作為で選ばれた3,000名だけでなく、他の市民の方々にも意見を聞く機会を頂ければと良いと考えます。また、どの施設になったとしても、その施設を今後よく使用することになる方にどんな施設になって欲しいかをよく聞いてできる範囲で反映して頂けることが施設を最大限活用できるのではないかと考えています。市民に寄り添いつつ現実的な施設（実行可能な予算の中で取り入れられる要望を踏まえたものです。あつたら便利という理由だけでなく、絶対に必要不可欠なものを取り入れるようにして欲しいです。）を希望しています。
- 上平地区も他市町村区と同様、高齢者の増加に伴います。然し、これから令和社会の将来に向けた新しい考え方でこの上尾、上平地区の為の改革に取り組み、高齢者社会の中での特色有るこの上平地区の今迄にない取り組みで、となり近所の人達と仲良く取り組める案 etc の取り組みに積極的に推進指導して下さい。暗い高齢化の淋しい話題ばかりではなく、斬新な将来に向けた具体案の作成に頑張ってください。
- 定期的な点検及び人員の確保が必要と思います。
- アイディア浮かびません。おまかせします。
- 事業効果につきまして。総務省のホームページで公開されている通りのマニュアルにより、事業における効果（別称B/C）を算出することになっていますが、当該については、このマニュアルに基づくB/Cが公開されていません。ただし、公開されている市のアナウンスで承知したところを前提にすると、事業費及び不動産からp4の問4の案では、高い事業費になる可能性があります。一方で、上平地区の土地はまとまっており、公示地価からも、民間では高い価格になるはずで、民間活用のチャンスを潰して、高い事業費を市税 or 市債で行う合理的な理由が全く分からない（行政にあたっては、B/Cを事前に公表すべき）。つまり、アカウントビリティをはじめとした行政手続き等で適切か分からない。
- 立派な施設を作っても、人が集まらないのでは、無意味だと思います。運営する立場の人の人間力も大切だと思います。東京都青山にあった「こどもの城」が理想ですが。
- もし図書館を作るのであれば、専門書があると嬉しいです。
- 勤務の都合上、ワークショップに参加できなく申し訳ありません。アンケートを受けて緊張しました。上尾市民だぞという気持ちを強く持ちました。図書館問題に詳しい人たちがいらっしやることをビラで知りました。そういう人たちの力を生かすことが大事だと思います。
- 大学の先生や民間のコンサルタントの意見なども取り入れたらどうか？
- 上尾に転居して三十年余りが経ちました。その間、周囲の状況も随分変わって、地元の方々もご親切でこの界限は閑静で事件もなく安全でもあります。とても感謝しています。ありがとうございます。考えてみれば、埼玉は海なし県なので、何か複合施設を検討されている由、余裕があれば海の小魚などの水槽など置いて、海の関心を子ど

も達に教えてほしいものです。私としては、美術館が欲しかったです。もう八十才を過ぎました。眼もボヤけてまいり、申し訳ございません。ご判読下さい。ありがとうございました。

- ・今回のアンケートですが、地理的に不可能ですが、市民のためによりよい施設にしてほしいです。
- ・回答者の指名を受けて、あれこれ思案しています。3,000名に回答を求めているとのこと。複合候補の13施設についての基礎的な情報が開示されていません（所在地。土地建物のボリューム。施設利用者の人員。利用者の訪問手段。利用者が集合する機関ではなく、地域ボランティアとの連絡、養成場所なのだ等、どんなことをする施設かの補足説明が欲しかった）。判断材料不足で、自分なりの正確な回答が出来ないのが残念です。本件は、既取得の土地を早期に有効活用して、図書館問題を収束させる。比較して地価の高い空き施設を民間に売却して、財政面でのメリットを取ることになろうかと、市民側からもうかがえます。本事業は、上尾市にとって久々の大プロジェクトと認識します。市長からは市民に喜んでもらえる施設を検討するようにと指示があったとのこと、当然と考えます。計画終了期限があると思いますが、急いで後悔のないようにお願いします。そこで提案します。①本事業の目的に1項目追加しては如何でしょう。目的。住んでよかった上尾市・住んでみたい上尾市の街づくり。市外の人からも、評価される街。それは、福祉、教育、子育て面でのポイントによるものかと考えます。充実した制度、安全、清潔ゆとりあるスペースの施設と利用者に寄り添ったその運用が肝要と思います。豪華絢爛な建造物は違和感こそあれ、この際、評価されません。市外での評価を受ければ、必然上尾市の人口は若い世代を中心に増加するものと考えます。私が属する自治会では、設立当初（1972年）時の執行部は「当地区は上尾の田園調布を目指す」とのたまわったと伝えられています（笑）。次に、要望です。①シラコバト保育所の移転には、反対です。保護者が気の毒すぎます（毎朝幼児を託して職場へ急ぐ。幼児に異変が起きれば、引き取りに来てもらうことになるのでしょう。毎朝8時から8時30分ごろ、若いお父さん又はお母さんが自転車に幼児（時には2人）を乗せて、疾走している様子が見られます。子供を保育所に託して、職場に向かう姿です。いつも、頑張れよとつぶやいています（保育所は駅に近いところが良い…職場に近い）。②17号国道から上平地区までの道路新設あるいは拡張の計画。③最近多発する高齢者が絡んだ自動車事故…他人事とは思えません。④自転車、自家用車の通行量増加は算定されていますか。⑤アクセスをさらに検討検証し安全確保には万全を期して頂きたい。
- ・市民の声に耳を傾けて頂き、有識者（委員）の裁量に委ねます。
- ・複合施設にあたり候補施設を選ぶにあたり、参考がなく（例、老朽化、縮小、利用数、費用がかかるなど）何をすればいいかわからないのもあった。上平地区としても、上尾市内の人が活用しやすく、便利な事と公共施設マネジメントの効果が現実であることを願う。費用の問題が全くわからないが、保育施設は将来のある子の為、働く方や子供が少しでも増えるよう、複合施設がよいのか、いろいろな面で考えた方がよいと思った。保健・福祉施設は、⑤、⑥、⑦、⑧施設としての想像が全くもってできなかった。逆に、この4つが1つの建物で、利用者が使い易い所であってよいのではと思う。又、どのくらいの人々が利用しているのか、大半が上平地区なのか、全くわからない。アイデアとは、全く違いますが、折角このような市民アンケートをお金を使ってなされるなら、もう少し資料でもあり、アンケートに答えた人が少しでも多く施設のことを考えるアンケートにすればよかったと思います。折角の市民アンケートなのに、好きなものを選んで下さいと何が違うのかわからない。施設建設にあたり、市民の意見を聞くことを目標と実行が建設がスムーズにいくのであればアンケートだったのかなという感想でした。
- ・アイデアではないが、新図書館の建設は周りの手持ち家庭も含め、凄く楽しみにしていたので、中止と知った時はとてもがっかりした。
- ・民間企業と共同で開発する事で違った目線からの有効活用の方法などあるのではないかと思います。色々な問題的や課題も出てくるとは思いますが。
- ・保育所と高齢者の施設を一緒にすることで、元気なお年寄りに保育所のボランティアをしてもらったり（安くても賃金が発生してもいいかも）生きがい作りの相乗効果が生まれれば良いと思いました。

- ・マネジメントに対して古い考えだけでなく、若い人の意見も多く取り入れて欲しい。
- ・折角アンケート調査に選ばれながら、回答出来ませんでした。上平地区の人々、前市長の思いにそえず申し訳ないですが、白紙に戻して欲しいからです。既に大変なお金を使っているようですが、上尾市全域を考えて、本当に必要なことに絞って欲しいからです。少しでも税金の無駄使いをなくして欲しいからです。火事などの災害時や急病人の発生時等々、救急車や消防車がゆったり走れる道路が欲しい。何十年もかかって未だに途中の西宮下中妻線、又、仲町谷津線の早期開通、着手などはいかがでしょう。道路の問題だけ提案しました。
- ・市内在住だが、地区が違くと、公共施設を使う機会も少なくあまりピンとこない。
- ・拡大するなら、3つくらいの機能を持つ施設にする土・日も使用できるようにする。他の地域でも、同様な対応しているところを見学。平日よりも休日に利用したい人は多いのでは？（埼玉から他県（東京）へ働きに行っている人が多いので、平日よりも土・日の開館も考えるなど、人口分布に合わせた対応を希望）
- ・西口側には丸山公園あり。東口側にも住民が憩える歴史資料館、小動物公園等々。
- ・今後、人口の減少に伴い、市税収入などの減少が予測される一方で、少子・高齢化に伴う経費の増加が見込まれます。そのため、投資的経費など、公共施設の維持管理の財源確保がこれまでどおりできなくなることが懸念されます。こうした厳しい財源状況の中で、複合施設の建設・管理・運営に掛かる費用、機能の維持を図っていくことは大きな課題となります。既存施設の有効活用が重要かつ必要だと思います。人口が少なく、交通の便の悪い上平地区での複合施設建設には反対です。
- ・上尾市内にある全ての公共施設をマップ化して、距離や利便性を考え、複合施設として進めるべき施設をランク付けする（Aランク：最優先等）。
- ・シャッター商店街になっている場所を図書館の分館にする。・中で働く人は全てボランティアにする事。・出来れば60才以上の高齢者が良い。・本は全てリサイクル本にする。
- ・法律上許されるかは分かりませんが、市役所の支所等の機能や福祉センター等を駐車場もあって、人の集まりやすいショッピングモールの中に移転すれば、家賃等の出費はあるでしょうが、建物の建築費、維持費、更新料よりはマシなのではないかと思います。利用者も、施設自体が大きいショッピングモールであれば、公共交通機関もあって利用しやすいでしょうし、便利ではないかと。市の施設はどこに何があるか分かりにくい上、点在しすぎているので、なるべくまとめて、なるべく一般企業の建ててくれる複合施設に紛れこませて、更に市役所の支所の人件費を減らせば、費用を減らせると思います。支所を利用する際、ずっと私語ばかりで役に立ってるのか良く分からない人が必ずいるので。図書館などは、今、子供が減っていて、学校の教室が余っている訳ですから、学校を統合して、余った片方の学校を図書館にするとかすれば、少々のリフォームで済む上、子供達も来やすいし、自習室も作れて静かに勉強できます。校庭は運動する団体に貸せば、収入も出来ると思います。出来るかどうかは別として、考えを書きました。
- ・折角建設するのであれば、中途半端な規模でなく、多目的に利用可能な施設になることを望む。
- ・子供が遊べる安全な所をもう少し増やしてもらえたら、うれしく思います。・出産後、「うつ」などで困っている人が集まりやすい場所や子供が殺される事件が多く、もっと市役所の方など、動いて頂きたいと心から思います。・うちの娘も、幼稚園に通いだし、先生などに何か問題はないのか、疑っている訳ではないですが…、少し心配になります。各教室などに、防犯カメラを義務付けるなど、対策をお願いしたいです。
- ・新図書館の案が反対され、中止に追い込まれたのは、維持管理費が高額になるからだけではなく、交通の利便性が格段に悪化し、今まで便利に利用していた人が使い難くなったり、使用不能になるからである。各案についても、その案に必要な交通手段を考え、利便性を高めるべきである。新しい施設を作っても、使えない人が多くては、何もならない。
- ・複合施設とは直接関係ないかもしれませんが、北上尾パピルの空きエリアの活用なども進めて、財政バランスの

適正化を進めるのが望ましいと思います。上平複合はそれはそれとして、ハード中心からの転換を進めて欲しい。

- ・規模を拡充した施設を作ることは重要だが、完成した後にどれだけの市民が利用するかが問題である。高齢化が進む中で、一人でも多くの市民が利用出来るように、交通アクセスを充実する。
- ・誰もが思っている事だと思いますが、市民にとって本当に必要な施設をつくって欲しいです。市民の声を第一にして、多くの市民の希望にそった施設であって欲しい。無駄なお金をかけて、デザイン重視や不便な内装になる事は避けて欲しい。安く、多くの人が必要とする施設を！！
- ・今後、公共施設等の維持・管理費がかなりかかってくると思います。少子高齢化が進み、税収もなかなか上がりづらい状態になっている現在ですが、皆様方の頑張りに期待しております。
- ・本件のご担当者の皆様に対し、心から敬意を表します。＜意見＞①図書館分館並びに複合施設候補を含めて、現時点における必要性を感じられない。②無作為によるアンケート調査よりも、行政運営に責任のある方々や有職者等によって素案作成すべき。③現地（上平地区）に固定せず、用地移動も含めて検討すべき。＜結論＞施設建設を急ぐものではなく、行政運営や市民生活に必要であると望まれる施設建設を考えていくべきである。
- ・このアンケート以外にも、上尾で活動している各団体さんにも意見交換の場を作って下さると良いと思います。人が大切。人を大切にできる街。人に大切にされる街。上尾はそうであって欲しいし、そうありたい。
- ・公共施設は外観および内装とも華美なデザインは避ける。
- ・機能性を重視し、不要なスペースを省き、できるだけコンパクトにする。
- ・維持管理（メンテナンス費用）を重視することで、持続可能な施設とする。
- ・民間に委託できるものについては、委託する。・真に必要な公共施設以外は、造らないというのが前提である。
- ・①似たような機能の施設は集約化する。例）公民館的な中小の施設はまとめて代表的な施設にお金をかけてステキにする！②使っていない部屋を個人に売る。個人事業主として、リフォームして店を開くとか、塾を開くとか、スポーツジムや料理教室…。やりたい人に提供する（賃貸でも可）。③老人が増えるので、老人相手の村をつくる。平家、畑付き、車に乗らないでも快適に余生を過ごせる一大コミュニティ。元々住んでた家を売却し、移住。空家対策にもなる（税収は減る）。④災害時の仮設住宅用地として確保しておく。
- ・重要なアンケートに私のような高齢者を選択していただき有難うございます。上尾市は中心に鉄道線路があるので、東側と西側に2分されているような気持ちです。今考えてみると、西側に公共施設が多いように思えてなりませんでしたところ、今回のアンケートに参加させていただき東側にも公共施設が建設の計画を知りまして、本当にうれしく思っています。どうか上平地区複合施設検討員会で検討していただき、よろしく願い申し上げます。
- ・日本の人口は減少しています。上尾市の人口も減少していくでしょう。これからは”コンパクトシティ”です。高崎線沿線の近くに公共施設を集めて、市民全てが歩いてどこでも行けるような街作りをしていかなければ、高齢化時代を乗り越えられません。ぐるっとくん（バス）も、朝の通勤時間にもかかわらず、1人しか乗っていない。こんな田舎道、誰も乗らないのに、何故経路になっているの？こんな無駄は排除しなければ、財政は破綻してしまいます。最近、私の家の周りの農家さんが代替わりの為か、土地が多く売りに出しています。とても安くなっているのと、とても田舎の方でも一戸建てが売りに出しています。今がチャンスだと思います。この土地の安く、沢山ある時に、”コンパクトシティ”化を考えてみて下さい。今、家を買うと、もう50年は変わらなくなり、50年後は今より良くなっていることはないと考えた方が良いです。箱物はもういりません。市民が幸福に生活できること。これだけを考えて下さい。子供達の生活、高齢者への支援、上尾市民の生活の利便性、財政を豊かにして。上平には既に公園もありますので、同じ様なものは作らず、本当に必要なものだけ作って下さい。図書館に行っている人、小学生低学年までの子供と高齢者ではありませんか？もういらぬのではないですか？
- ・1. 施設に対する利便性を第一に、どんな施設でも市民の利用が大切。施設に行く為の交通の利便性を考慮して欲しい。2. 先ず多くの市民が利用したくなるべく施設である事。一部の市民の利用であっては税金を投入する価値がな

い。3. 凡ゆる市民の事を考慮に入れ、特に低所得者層等まで利用出来る、また、利用したくなる魅力多様な施設を希望します。4. 施設利用の為のバス等の運行整備（乗り換えなしの利便性を）、又、市内循環運賃の割引等。 幸福な国、県、市とは、安心して命の最後を迎える事が出来る。そのことに尽きるのでは。その様な施設が造られる事に期待します。

- ・まちづくりや公共空間のマネジメントに強い専門家の介入が必要だと思う。・予算を削って、使えないものを創るより、予算をかけてでも、本当に使える、使いやすいものを創って欲しいと願います。
- ・上尾市といっても広いので、問1や問4などであがっている施設等もあつたらいいと思いますが、駅を挟んでいる地区、東大宮駅近くの地区など、少し距離があつて、わざわざ車で行くとなると、結局、年に何回行くのかなと思います。これから新たに、新しい施設は本当に必要なのかなあとと思います。例えば、さいたま市の区役所も無駄に広く、スペースを有効活用されていない気がします。広いと机やベンチ、カフェスペース等をすぐに作りがちですが、利用する人はだいたい決まっています、知らない人同士で座らないので、結局、その人（1人）だけのスペースになっている光景をよく目にします。図書館もそんなに利用者がいるのでしょうか。増やすほど。建物老朽化に伴い、建て替えせず、今ある公共施設を単に集約したらいいと思います。その際、不必要や活用されていないものを縮小し、統計をとって本当に利用されているものだけを残せばいいと思います。上平地区の方が中心に利用されるでしょうか、上平地区中心にしぼったアンケート等を実施されるといいと思います。やはり利用頻度の多い方が便利に使えるのが一番です。あまり利用しない方も無駄だと思わなければ、文句はないと思います。
- ・駅前（上尾駅）の丸広百貨店、イトーヨーカ堂のフロアーを上尾市の公共的な施設にする。駅前で利用しやすくなる。
- ・上尾は他に比べると、税金も高く、図書館等でも揉めていた様に思います。高齢者が増し、税収も少なくなるので、縮小傾向にしてもらい、市民への負担を少なくして欲しい。現状あるものを活用し、インターネットの時代なので、ネットでの申請など増やし、建物はいらない。
- ・将来に渡り、施設の維持費、管理費の問題点はどうか。市民の税金が使われるのだから、市民が納得する施設を作る事を望みます。・上平地区に複合施設を作る事は賛成です。高齢者と若者世代（子育て世代）保育園～高校生迄と一緒に集える施設を作る事を望みます。

上尾市は増々人口が増加すると思います。上尾駅まわりだけでなく、北上尾駅周辺も、それなりの環境を整備し、電車やバスも利用して公共施設に行きやすいようにして下さい。

保育所とデイサービスなどの老人福祉施設を複合し、保育士、ケアマネージャー、介護士が合同で、子どもと老人と一緒に過ごせるようにする所が増えつつあります。お互いに助け合い、楽しめる場を作って欲しいです。

- ・前市長のお住まいは上平地区でしたね。北上尾駅が建設された時の市長の住まいは、浅間台で北上尾駅の周辺でしたね。自分の住んでいる地区から市長が出れば、自分の地区の施設等が充実するという図式が成り立っていませんか？「この施設は〇〇市長が建設した」というシンボルを残すためでしょうか？それとも、支持を増やすためですか？元市長も駅前のビルで、問題を起こした記憶があります。汚れきっていますね。何のための施設建設なのか、きちんと考えられているのでしょうか。疑問です。形となるもので、残す必要があるのでしょうか？大学に入るため奨学金を借り、卒業後はその返済。貧困でバイトづくしの高校生、勉強したくてもできない現実のある子供達、成長期にきちんと栄養のとれない子供（貧困のため）、せめて上尾市だけでもこの対応に積極的に動いて欲しいのに、税金が土地の買収に使われ、市長の汚職と図書館計画の頓挫。お粗末ですね。私としては、図書館建設より、制度の充実に財政を使って欲しかったので、今回のアンケートにはお答えできません。他の皆様から良い意見が出て、未来を担う若者や子供に有効な施設ができると良いと考えています。さいたま市との合併の時には、市の広報紙を自分の保身のために利用した市長もいましたね。
- ・図書館、青少年センター又はその他施設の用途について、広く市民に意見を求め、検討を重ねた上、用途が決定した

ら、コンペ方式にて設計案を募る。

- ・PAPA やアリオなどのショッピングモールの中に入れる。テナントを借りる形で。建物が古くなったり、壊れても市は出さなくていい。運営を民間に頼む。
- ・土地の返却又は売却。これ以上、ムダな税金を使うな！！このアンケートにかかる費用（人件費費用を含めて！）公開せよ！！こんな馬鹿な事をしているなら、次の市長選には入れないぞ！！本気で怒っている！！
- ・一時中止となったものをなぜまた公共施設を作ろうと思ったのかが分かりません。維持管理費が高額になるために見直すのに、なぜ公共施設が作れるんですか。無理に作るのなら作らない方がいいのではないかと思ってしまいます。その理由がはっきりしないと市民の人たちも納得するとは思えません。しっかりと理由と計画を示すことでたくさんの人からよりよい意見や考えが来ると思います。
- ・①本館の図書館は、現在の位置に建て替えるを希望する。必ず新しくしないと建物が古いので、早めに無駄なお金を使わずに新しく使いやすい方向にもって行ってほしい。②公共施設には、美術点など飾り、お茶を飲む喫茶店とか作って頂き、その場所へ足を運ばばのんびりと友達と会話ができるように作ってほしい。老人ホームの「もっと年が若い方々の集まり」ができるような施設を望む。上尾市は運動をするイベントはあるが、文化面でのイベントを行うスペースがないので、力を注いでほしい。
- ・多くの人（遠くの人）も利用できるようなバスなどの交通機関の充実を願いたい。
- ・小生、高齢の上、上平地区の環境・住民の状況が皆目わかりません。よって、アンケートに答える事が不可能です。ただ箱物を作る事だけを作る事だけでなく、その建物を活用して行く為に維持費がかかります。その年の予算を消費する事を考えず、10年後20年後の市政を考慮して物事を決定していく事が必要である。人気取りだけの行政は避けなければならないと思う。アンケートなども形式的だけになりがちなケースも多い。注意しましょう。行政の施策に重要度、順位をつけ、実施する必要があります。まんべんに予算をつけるのではなく、重点主義で行うべきだと思います。
- ・維持、更新だけでなく、本当に必要なものは新規で設置することもご検討下さい。
- ・上尾市のHPなどでアンケートや意見要望などを募集し、数多くの意見を取り入れた方がいいと思う。
- ・今の時代は、少子高齢化といわれ、高齢者が増えていく一方で、子供の数が減少していく時代の中で少ない子供をどう育成していくかが今後の上尾市の鍵となるので、行政が率先して子育て支援に力を注いでほしいです。上尾市のためによろしく願います。いつもお仕事たいへんでしょうが、頑張ってください。
- ・地域性、市の優先順位等、不明な点がありますが、十分議論を尽くされるよう希望します。
- ・建設、更新では、施設規模を縮小していくべきであると思う。
- ・特別何が良いとか細かい事が分からないので、何が良いと言えませんが、要はいかにもムダだろう…と思うような事を減らしていけばよいと思います。私もまだ上尾市に最近越してきたばかりなので、周りがよく分かりません。あと、役所の幹部の方が知らないところでムダ使していないでしょうか…？こういうのが大きいと思います。
- ・直接関係するか分かりませんが、この先複合の公共施設が増え、役所の機能も入るようでしたら、是非開庁時間を伸ばしたり、昼休みの時間を無くしていただきたいです。経営的視点に立つなら、ユーザー側に立つての運営を願います。
- ・現在のの上尾市に不足しているものや今後必要となる施設を検討いただき、誰もが利用しやすい価値のある様に、作っていただければと思います。（ある程度まとめた施設にするなど）老朽化が見込まれるところから見直して良いものを作って下さい。
- ・子供が少なく、老人が多く社会となり、高年齢化が進んでいます。そうした状況において、老人や子供たちにとって、住みよい又有意義に生活できる様、税金を使って欲しいと思います。
- ・①複合施設予定地は上尾市は法外な非常に高い価格で購入したのではないかと、多くの市民は納得していないと思

ます。当該土地取得の経緯をきちんと説明して欲しい。②私は尾山台団地に住んでおり、ぐるっとくん等の便利な交通手段がない限り、どのような複合施設ができて利用しない。以上、2点を前提にして、可能な限りの回答とします。

- どんなに素晴らしい施設があっても、そこに住む住人のニーズに合っていないければ無意味。維持費が高いのは市民の負担につながり本末転倒。施設の充実も大切だが、全体の市民の満足度を上げて欲しい。例えば、医療費が中学生まで無料だが、近隣の市では高校生まで無料である。上尾市だけ取り残されている状況で施設ばかり新しくなっても充実とは言えない。住民の満足度を上げることを優先していれば、自ずと次に必要なことが見えてくるのではないかと思う。今回の見直しについてはとても良かったと思う。
- アンケート調査やワークショップを行う予定とのこと、広く一般市民の意見を集める取り組みも必要と思いますが、今回候補としてあがっている施設で実際に働いている職員、利用している市民の方の意見を集める取り組みも行われているのでしょうか？不特定多数の市民にアンケートをとっても、漠然とした意見しか集まらないように思います。多額の税金を投入するのですから、現場の人の困っていること、理想の姿を聞き取り、そこで働く人や実際に利用する人達が「やった甲斐があった」「良くなった」と実感できる施設になるような意見の集約方法をとっていただきたいと思います。
- 少子高齢化に伴い、子供でも高齢、そのご家族の交流が可能なスペースを設ける。例) 保育園&幼稚園と老人ホームを近くにするなど イベントなどを設けても、実際、参加者は増えない。それなら、イベント(高齢者と子供の交流会など)を近くで行うことが可能にする。子供のうちから、高齢者の方と交流を強めていけば、将来的により良い町づくり、町の活性化につながるのではないのでしょうか。
- 高齢者が増えているので、高齢者の集える場はどうか。介護保険利用となる前の予防としての居場所。「ぐるっとくんバス」を利用し、送迎なしで市内の方が利用できるようにする。
- 共同で畑をやる。
- 上尾市で収穫した野菜、障害者作業で作ったパン・しいたけ等の販売。
- 子どもと高齢者と交流できる場。• 駅から離れていて不便な場所なので、バス等の本数が増えるかシャトルバスが出るとよいのでは。• 市民活動のための部屋貸し。
- ロビーでコンサート(無料)。
- アンケートをさせていただく機会をいただきましたが、今、何が 필요한のか把握できず、アンケートに答えることができませんでした。• 私は原市地区に住んでいます、さいたま市ノースプラザをよく利用しています。居心地のよい空間です。あのような施設が上尾にもあったらと思います。
- 一部の年代の人々の為ではなく、幅広く使用できる様に十分に検討して頂きたい。上平公園にも近いので、運動施設、体育館等、常に色々な年齢の方にも使用できるものが良いと思う。上尾メディックスなど使用できれば、もっと盛り上がるのではないかと思う。新しい施設を作っても、常に使用されず働き手だけを配置する様なものは絶対作らないで下さい。
- 1. 公共施設情報の一元管理や効率的な投資計画・予算配分等を実現する観点から、公共施設マネジメントを推進する行政体制の整備が不可欠である。所管する部局の新たな設置や庁内連携を強化するためのPTの設置などの取組が必要である。2. 行政内部だけで意思決定するのではなく、広く住民や地域社会の意思意向を反映することが必要である。そのためには、公共施設の現状や課題を住民や地域社会に対して周知・理解してもらえる説明責任の徹底、住民アンケート、住民説明会、シンポジウム等の公共施設についての意見集取及び今後の公共施設のあり方を検討する機会・場の整備などが必要である。3. 保有する公共施設を一元的に管理するための「公共施設管理台帳」を作成し、公共施設に係るハードウェア、ソフトウェア、利用状況等の情報を調査収集し、台帳としてデータベース化することにより、分析結果を市民に公表したり、今後の行財政運営や財政措置等を進めるための首長、議会の経営・評価

資料として活用する。4. 保有する公共施設の全体像やコストを分かりやすく解説した「公共施設白書」を作成し、公表することによって、住民、行政、議会が同じ情報や認識に基づいて、公共施設のあり方について議論する環境の整備を進める。

- ・少子高齢化の影響から今後住民税の減収が見込まれるので、現役世代（特に子育て世代）へ住みやすい町であることをアピールできるような用途が望ましいと思います。また、施設で働く職員も車椅子利用者、身体に障害を持つ方など、一般企業では勤め先が見つかりづらい人を積極的に採用して欲しいです（市の職員としては、無理でも外注としてそういった人への雇用を生み出すことが大切だと考えます）。イニシャルコストを抑えるのは当然ですが、1番抑える必要があるのはランニングコストだと思います。造園屋さんに無駄に高いお金を払い、草むしりや刈込みを頼むのではなく、シルバー人材を活用する。数年に1度、日にちだけ決められた大規模改修で決められた予算を全て使うのではなく、メンテ契約（もしくは営繕職を雇う）などで大規模改修をする回数を減らす事、それだけでもかなりの費用を抑えることができると思います。
- ・まずは、大変回答が遅れてしまい、お手数をおかけいたします。私の勉強不足か上平地区の複合施設について、詳しく分かっていません。前市長の贈賄問題、現上尾図書館の移転問題で時々目にしていた感じです。はじめは、図書館の施設だったのが、何故“施設を何にしますか”とのアンケートという事は図書館は不要だったのか？それとも、贈賄問題で変更せざるをえなかったのか？“当初は何故、図書館が必要だったのか”まずはそこから見直してみるのが良いのでは。あまり参考になっていませんね。私の今後の興味は高齢化により、高齢者による介護により“介護する方及び介護される方”の負担に関する事です。また、高齢者の独り家庭の年々の増加。

參考資料

(1) 上平地区複合施設に関する市民アンケート調査票

上平地区複合施設に関する市民アンケート調査票

アンケート調査実施要領

【ご回答にあたってのお願い】

- ① 今回のアンケート調査では、**上平地区の土地**（上尾市大字西門前 580-1 外 10 筆、敷地面積約 7,200 m²：下図参照）に**新たに建設する施設**についてお伺いします。
- ② 新たな施設については、**1つの建物の中に2つ以上の施設の機能を組み合わせた施設**（以下「**上平地区複合施設**」という。）とすることとしています。
- ③ ご回答は、**調査票をお送りした宛名のご本人**にお願いいたします。
- ④ ご回答にあたっては、ボールペンなど消えにくい筆記用具で記入してください。
- ⑤ ご回答後の調査票は同封の返信用封筒に入れ、**令和元年5月24日(金)**までにポストに投函してください。**切手を貼る必要はありません。**

【お問合せ先】

上尾市 行政経営部 施設課 施設マネジメント担当 池田
電話 048-775-5115（平日 8:30~17:15）
FAX 048-775-9819
MAIL s58000@city.ageo.lg.jp

【参考】上平地区複合施設建設予定地



I. 複合施設の候補について

上平地区複合施設は、地域性や施設の機能性を考慮し、下に掲げる13の候補施設の中から複合化する施設の絞り込みを行うこととしています。

◎上平地区複合施設 候補施設一覧

施設類型	施設名
1. 保育施設	①しらこぼと保育所
	②上平保育所
2. 児童施設	③青少年センター (青少年の健全な育成を図るための施設)
	④少年愛護センター (少年の健全な育成や非行の防止など少年対策の総合的な推進を図るための施設)
3. 保健・福祉施設	⑤総合福祉センター (上尾市社会福祉協議会)
	⑥障害者福祉サービス事務所かしの木園 (在宅の心身障害者の自立と社会経済活動への参加の促進を図るための施設)
	⑦身体障害者福祉センターふれあいハウス (身体障害者の機能訓練や創作的活動を行い、地域生活を支援する施設)
	⑧老人福祉センターことぶき荘 (高齢者の健康増進や教養の向上のための施設)
4. 行政施設	⑨上平支所
5. 文化・社会教育施設	⑩原市資料室 (上尾市や関係する自治体の文化財関係刊行などを保存するための施設)
	⑪文化財収蔵庫 (民具や市指定有形民俗文化財、埋蔵文化財の出土品などを保存するための施設)
	⑫上平公民館図書室
6. その他の施設	⑬上平防犯連絡所 (防犯に関する活動を行うための施設)

【問1】

あなたが上平地区複合施設の候補として望ましいと思うものは次のうちどれですか。2ページに掲げた施設候補を参考に次の中から選んで、番号を記入してください。(2つまで)

1. 保育施設	2. 児童施設	3. 保健・福祉施設
4. 行政施設(支所等)	5. 文化・社会教育施設	6. その他の施設

→

【問2】

あなたが問1で上平地区複合施設の候補を選んだ理由として、最も近い考え方は次のうちどれですか。次の中から選んで、番号を記入してください。

1. 上尾市にとって必要な施設である
2. 上平地区にとって必要な施設である
3. 複合化した方が便利になる施設である
4. 類似した機能であり集約できる施設である
5. 自分が利用している(したい)施設である
6. その他(具体的に: _____)

→

その施設を選んだ理由を記入してください

II. 公共施設マネジメントへの関心について

上尾市の保有する公共施設等の多くは、現在では老朽化が進み、近い将来に建て替え(更新)時期を迎えると見込まれています。

そこで、上尾市では、「公共施設マネジメント」(7ページ欄外(※)参照)を推進し、新規整備は抑制し、複合化や多機能化により総量を縮減し、持続可能な公共施設等の維持を実現することを目指しています。

【問3】

今後、公共施設等の建て替え(更新)が必要な場合、あなたが適正だと思う公共施設の規模は、次のうちどれですか。あなたの考えに近いものを選んでください。(1つだけに○)

1. 可能な限り規模を拡充した施設にする
2. 建て替え(更新)する前と同じ規模の施設にする
3. 可能な限り規模を縮小した施設にする
4. その他(具体的に: _____)

(次のページに続きます)

Ⅲ. 複合施設に取り入れる市民サービスについて

【問4】

複合化する施設の種類にかかわらず、上平地区複合施設のロビーやホールなどの共有空間を利用して行った方がよいと思う市民サービスは次のうちどれですか。あなたの考えに近いものを選んでください。(1つだけに○)

1. 災害対策や防災活動に関する機能
2. 会議の場やコミュニティ活動等の交流の場として利用できる機能（イス・机のある自由な空間など）
3. 余暇を利用して遊びや楽しみを提供する機能（イベントや展示会を開催できる空間など）
4. 健康づくりに関する機能
5. 運動やスポーツを楽しめる機能
6. 生涯学習を楽しめる機能
7. 子どもの遊び場や、親子のふれあいの場として利用できる機能
8. ほかに必要な機能はない
9. その他（具体的に： _____)

Ⅳ. ご自身のことについて

あなたご自身のことについて伺います。当てはまるものをお選びください。(1つずつに○)

性 別	1. 男性	2. 女性		
年 齢 (5月1日現在)	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳以上
職 業	1. 勤め人（会社員・公務員など）	2. 会社・団体の役員		
	3. 自営業（商工業・サービス業）	4. 農業（主として）		
	5. パート・アルバイト	6. 家事専従（主婦・主夫など）		
	7. 学生	8. 無職		
	9. その他（具体的に： _____)			
通 勤 ・ 通 学 先	1. 上尾市内		2. その他埼玉県内	
	3. 埼玉県外		4. 通勤・通学していない	
居 住 地 区	1. 上尾地区	2. 平方地区	3. 原市地区	4. 大石地区
	5. 上平地区	6. 大谷地区	7. 原市団地	8. 尾山台団地
	9. 西上尾第一団地	10. 西上尾第二団地		

V. 上平地区複合施設の検討の進め方について

上平地区複合施設に関する検討は、アンケート調査やワークショップ^(※)など市民の皆さまのご意見を伺いながら、「上尾市上平地区複合施設検討委員会」で進めていきます。

【問5】

市民の皆さまのご意見を伺うことについて、あなたの考えに近いものを選んでください。
(1つだけに○)

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. アンケート調査、ワークショップなどを行えばよい | |
| 2. 検討委員に市民が含まれているので、検討委員会のみで進めればよい | |
| 3. その他 (具体的に: _____) | ○ |

VI. 上平地区複合施設に関するワークショップへの参加について

上尾市では、上平地区複合施設の検討にあたり、8月にワークショップ^(※)の実施を予定しており、ご参加いただける方を募ることとしております。

ご参加の意向のある方は、下記の記入欄にご氏名・ご連絡先をご記入ください。

ご回答いただきました内容は、上記目的以外には使用いたしません。

ワークショップへのご参加のご案内は6月末までに行う予定です。会場の都合上、ご参加いただける方が多数の場合は、抽選でのご参加となりますのでご了承ください。

ワークショップへの参加についてのご案内のご連絡先

ふりがな	
氏名	
住所	〒
電話番号	()
メールアドレス (任意)	
日程(案)	8月 3日(土) 午前9時30分～午後4時30分 ※ワークショップは上記1日での開催を予定していますが、日程は仮のものです。 正式な日程については、改めて6月末までにご案内いたします。

(※)ワークショップ…「体験型講座」。参加者が自主的に参加する講習会。今回のワークショップでは、公共施設マネジメントを踏まえ、上平地区複合施設に複合化する施設の検討を行っていただく予定です。

(参考) 上平地区複合施設について

①上尾市上平地区複合施設検討委員会とは

【委員構成】10人以内

- ・識見を有する者 4人以内
- ・広く市政に関し知識又は経験を有する市民 6人以内

【審議事項】検討委員会では、大きく以下の2点について審議。

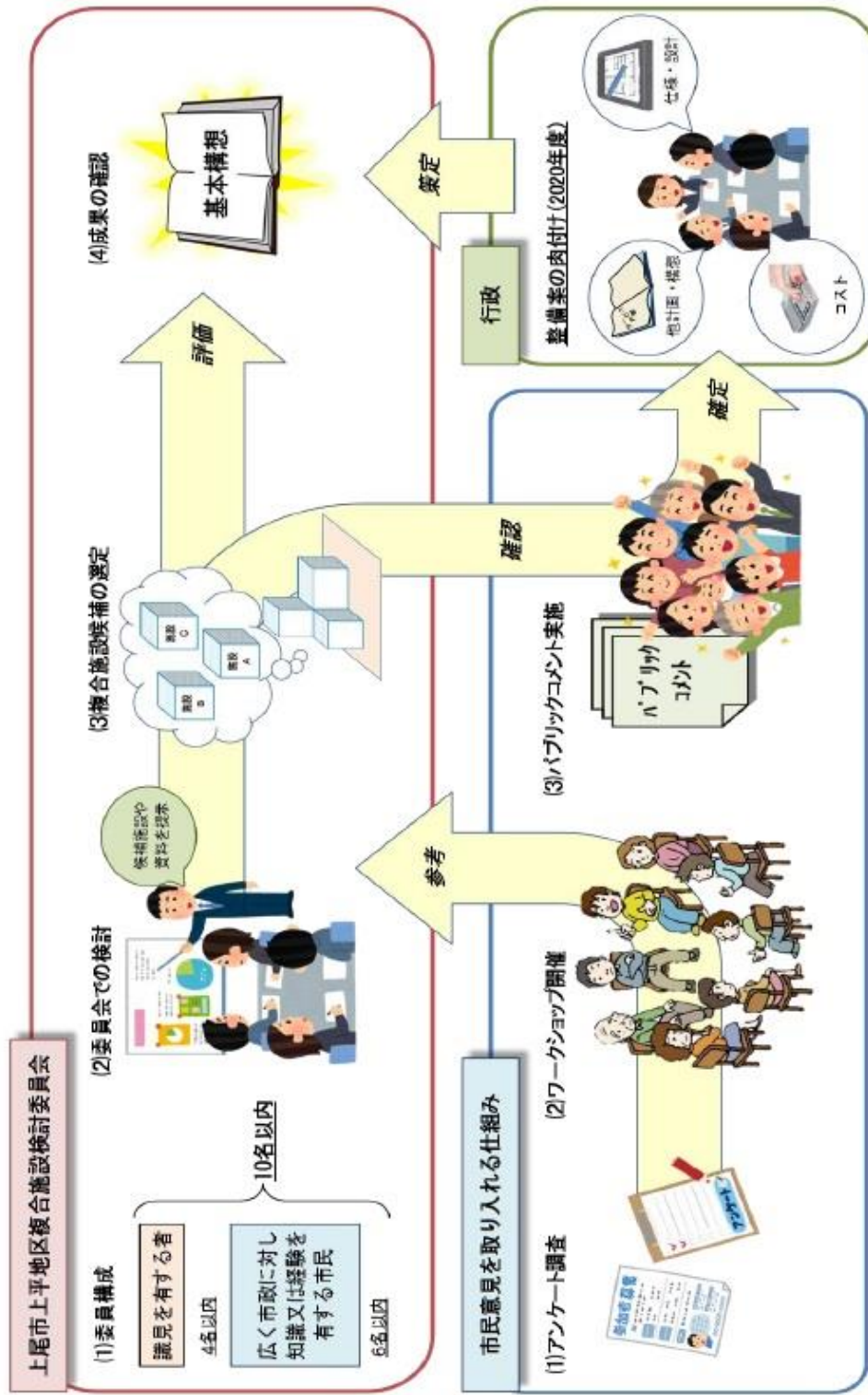
- ☞ **施設の機能**に関すること。(複合化する施設の機能、サービスの検討)
- ☞ **施設の基本構想**に関すること。(基本構想の作成)
 - ・複合化する施設の候補の絞り込みは、**地域の特性や施設の必要性、建設・維持管理にかかる費用の妥当性**などを考慮する。
 - ・審議にあたっては、アンケート調査やワークショップ、パブリックコメントなど**市民の皆さまのご意見**を伺いながら検討する。

②上尾市上平地区複合施設検討委員会設立までの経緯

年	内容
平成23年～	上尾市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための計画である『第5次上尾市総合計画』の中で「 (仮称)新中央図書館(第二図書館) 」の建設を課題として抽出
平成26年～	課題解決のため、以下の内容で「新図書館複合施設整備事業」を開始 <ul style="list-style-type: none"> ☞ 上平地区の土地(1ページ:【参考】上平地区複合施設建設予定地参照)を候補地とする。 ☞ 新図書館複合施設は、図書館本館、青少年センター等の施設を機能移転した複合施設とする。 ☞ 新図書館複合施設に図書館本館機能を移転し、現図書館本館は分館とする。
平成29年11月	当時の市長・議長が逮捕・辞職したことにより、新図書館複合施設整備事業は 一時中止
平成29年12月	現市長が就任
平成30年6月	市長が以下の方針に沿って、新図書館複合施設整備事業を 見直しする判断を表明 <ul style="list-style-type: none"> ☞ 工事再開でもなく、中止でもなく、現在の計画を見直しする。 ☞ 上平の土地は、地域の特性や公共施設マネジメント(※)を踏まえた上で、図書館分館機能を含む複合施設(上平地区複合施設)として、市民の皆さまに喜んでいただけるような施設を検討する。 ☞ 図書館の本館の位置は、当面現在のままとする。
平成31年3月	計画の見直しについて「上尾市上平地区複合施設検討委員会」を設置し、審議していくことを決定

(※)公共施設マネジメント…経営的な視点に立って市の公共施設全体の質・量の適正化を図り、公共施設を安心・安全で持続的に維持するための取り組み。40年間(平成28～令和37年度)で公共建築物の更新等の費用を35%削減することが目標。

③上尾市上平地区複合施設検討委員会での検討の進め方



上平地区複合施設に関する市民アンケート調査 結果報告書

令和元年7月

上尾市行政経営部施設課
〒362-8501 埼玉県上尾市本町 3-1-1

電話：048-775-5115

FAX：048-775-9819